夕刊
滿洲日報
六月十一日
發行所 大連市東公園町三十一番地 株式會社滿洲日報社

今朝不戰條約案を樞府に御下渡し
九名の精査委員會に附託して更に愼重協議す

【東京十一日發電】不戰條約御諮詢奏請につき鈴木侍從長は十日午後二上書記官長に對し十一日午前中に御下渡し相成るべき旨内密に通告するところあつたので翰長は直に倉富議長に此の旨報告し更に議長の意を體して午後四時平沼副議長を訪ひ協議の結果

一、該案は重大案なるが故に九名の精査委員會に附託すること
一、委員長、委員の人選は重大なる關係あるに依り十一日正式御下渡しあるまでに正、副議長に於て愼重に考慮の上議長より指名すること

に決定した

安滿三師團長參内

【東京十一日發電】山東居留民邦人の生命財産保護のため滿一年出征、先月二十七日凱旋した第三師團長安滿欽一中將は十一日午前九時十分東京驛着列車にて上京、直に參内、駐屯中の軍狀を上奏した此日陛下は特に同中將に凱旋將軍の禮を賜ひ畏くも勅語並に恩賜品を賜つた

精査委員會は十二日開會
委員の顏觸注目さる

【東京十一日發電】不戰條約案に關し倉富議長は政府の希望もあるので出來る限り急速に第一回委員會を開催すべく多分十二日開會、兩三日間にて精査委員會を結了の見込みであるが、今回の條約は單に字句上の問題なりとは言へ我憲法の條章に照らして穩當ならずとして物議を釀したもので、委員會に於て嚴重な警告を附せらるべきは決定的の事實で或は一、二委員より政府不信任的の警告を附すべき意見出るやも知れず、然る場合には委員は兩三回以上に亘るべく場合に依りては右警告は單なる精査報告書に於ける警告決議に止まらず委員會の決議に依り議長より警告内容を陛下に上奏することゝなるかも知れず、從つて委員長並に委員の顏觸れに就ては多大の注意が拂はれてゐる

平沼副議長歸京

【東京十一日發電】平沼樞府副議長は政府が不戰條約御諮詢奏請の報に十日平塚別莊から歸京した

マ氏の渡米は晩夏か初秋

【ロンドン十日發電】本日の英國閣議で首相マ氏は米大統領フ氏と個人的接觸をなさんことを希望すと閣員に提示したが、氏は今夏臨時議會開會後の晩夏か初秋頃にアメリカを訪問するであらうと云つてゐる、尤も海軍々縮問題につき米國と交渉する時機熟せばマ首相はフ大統領に對し多分書面を以て交渉を開始するであらう

英下院の現勢

【ロンドン十日發電】スコットランド大學選擧區開票の結果サージヨーヂ、バーシー（保守黨）有名な小說家ジョーン、バカン（保守黨）デ、エム、コーワン（自由黨）の三氏再選され各派の分野は勞働黨二八九、保守黨二六〇、自由黨五八、其他七となつた、なほ未決定選擧區はラグビー一區で同區投票は十三日に行はれる

東京便り
劍南生

案に相違す

◇…滿川龜太郎氏の首相其他に對する告發事件は其背後に民政黨の江木翼、中村啓次郎、中野正剛及び不戰條約問題の張本人北一輝の諸氏あり、告發の材料は此等の人々が倒閣の絶好材料なりとて、鬼の首でも取りたるかの如くに狂喜しつゝ手に入れたるものなるが、其實體の極めてクダらなきものなることが判明したる今日、流石に倒閣第一主義を以て生命とする此等の人々も不良材料賣込者のペテンに引懸りたるに氣を腐らしおるやに風聞せらる。笑止千萬の事どもならずや。

◇…因に滿川氏は告發材料を握るや、此材料に由り必ず内閣を倒壞し得るのみならず、延いて國家の重大〇〇を招徠すべきを豫期して其家族を郷里に送り歸すなど深く自ら備ふる所ありたりとの事なり。

倒閣氣勢振はず

◇…民政黨と策謀相通じて結成せられたる民間有志の倒閣聯盟がお金配分に關する感情の乖離より遂ひに解散の止むなきに至りて以來、倒閣運動の氣勢頗る振はず、僅に時局懇談會に名を藉りてお茶を濁ごし、賑やかしの爲に政治には緣遠き小說家などまで拉し來りて演壇に立たせたるが、内閣攻擊ばかりでは滿足せず、野黨の態度をも鋒先鋭く攻擊して少からず主催者を失望せしめたるは政界昨今の一笑話柄なり。

貴院と政府

◇…第五十六議會に於ける貴族院の政府に對したる態度に對しては、閣僚與黨を擧げて皆憤慨しをり中には貴族院改革を以て之に報復すべく天下の同志を糾合して輿論喚起の一大運動を起すべしと意氣捲くものも少からず而して此等の人々は貴族院との正面衝突を覺悟する以上、必然議會の解散をも覺悟せざる可らざるを以て、床次氏の入閣に由り、一時の苟安を偸むが如きは斷じて無用の事なりと主張しおれり。

◇…左れど、田中首相をはじめ、床次氏の引入れに由つて大局を收拾するの希望を抱くものは努めて床次氏の入閣問題の決定するまで貴革問題に對する去就を留保し、貴革運動の主唱者に對しては寧ろ慰撫の態度を取りつゝあり。

◇…閣僚及び與黨中にて床次氏の入閣を希望するものは皆、氏の入閣に由り、政府は衆議院に於て絶對多數の勢力を把握し、此勢力の威嚇を以てすれば貴族院の反對を抑制すること容易の業なれば、強ゐて貴革運動を起こして却つて窮鼠をして猫を嚙むの擧に出でしむるは策の得たるものに非ずとの見解を把持し、此見解が政府及び與黨の大勢を支配しおるを以て、政友會を先頭としての猛烈なる貴革運動が起ることありとすれば、そは床次氏の入閣が全然絶望となりて政府が斷然來議會解散の臍を固めたる時ならずんばあらず。

馮氏の黨籍を解除
二次中央執監會議で決議

【南京十日發電】本日の第二次中央執監全體會議は正式に馮玉祥氏の黨籍解除並に中央執行委員の資格を褫奪し補缺として王伯群氏の一に選ばれた、中央執行委員任命を決議した、なほ蔣介石、胡漢民、戴天仇、譚延闓、孫科の五氏が全體會議首席團に選ばれてゐる

結局馮玉祥氏は
露國か獨逸に亡命せん
部下は四散

【北平十日發電】時局上最も公平なる立場に在る奉天派某有力者の觀測に依れば馮玉祥軍は陝西より四川に入り新境地を開拓せんとしてゐるが、四川側は最早之れを感知して嚴重なる防備を施し侵入は容易ならぬものあり一方陝西甘肅は數十年來の大饑饉で到底十數萬の大軍を一ケ月として支ふる能はず、結局糧食缺乏よりして馮軍内部は自然分解が行はれ遠からず四分五裂し大部分は中央服從を表示するであらう、斯くなれば馮玉祥氏も蒙古を經て露國若くば獨逸に亡命するのが最後の落ちであらうと

時局は一段落せん
孫氏寢返りで

【北平十日發電】馮玉祥氏が最後の綱みとせる孫良誠氏が韓復渠氏の勸誘に應じ馮氏を見棄て南京側に寢返るに於いては時局は茲に一段落を告げ馮氏は名實共に一切の實權を放棄し外國に亡命するの一途を殘すのみとなり、四川方面を狙ふ一部馮軍も到底目的を達するを得ず中央に歸順するのみで今後陝西、甘肅及び河南三省の善後處置問題が山西との複雜な關係から稍厄介であるが陝西に在る馮軍の大部分は閻錫山氏の指揮下に編成替され斯て統一障害の癌腫も愈除去されることゝなるであらう

馮氏夫人と秘書を露國へ

【北平十一日發電】支那側の報道に依れば馮玉祥氏は九日夫人及び秘書一名を露國に派遣した、此の結果に依り自己の態度を決定する筈であると

閻馮兩氏に代り兩夫人會見
運城で約二時間密談

【太原十日發電】馮玉祥氏夫人は今朝從者十餘名と共に黃河を渡り午前十時馮玉祥氏の代表として運城に到着し滯在中の閻錫山氏夫人は親く之を出迎へ直に人を遠ざけ約二時間に亘り密談するところあつた、即ち右は閻錫山、馮玉祥兩氏の直接會見が時節柄困難なるため馮玉祥氏が夫人を特派し閻錫山氏の好意に酬ひたるもので兩夫人は間道で太原に來り閻錫山氏に會見するか否かは今のところ不明であるが、馮玉祥氏夫人が政局の眞只中に乘出したことは閻錫山馮玉祥兩氏の關係極めて緊密なるを證すると共に夫人の活躍に依り馮玉祥氏の態度がいよ〳〵闡明となり來るものとして深甚の注意が拂はれてゐる

失業問題は超黨派的問題
新工務大臣ラ氏の談

【ロンドン十日發電】新工務大臣ランズベリー氏は記者の質問に對し左の如く抱負を述べた

失業問題住宅問題に對し解決策が提出されたる場合にはあらゆる政黨は黨派を超越して共同的態度に出られ度いものである、右の諸問題は新政府に執つて重大の事業で余は夫れ等に對する新政府の實際的緩和手段を援見する爲めに余等の到達し得る最善を盡さんとする之れに對して何等の反對もないと思ふ下院に於て失業救濟策は全く超黨派的問題なりと意見一致した事は余の深く共鳴する處である

林博士、夫人令孃を同伴して歐洲へ

文學博士貴族院議員林博太郎伯は來る七月二十五日より八月四日迄ジュネーヴに於て開かれる世界聯合教育會議に日本代表として出席することゝなり來る六月二十六日シベリア經由出發の筈で、今度はふき子夫人と令孃若子さんも同伴して會議終了後は歐洲各國の教育を視察して十二月頃歸朝の豫定であると。寫眞は自邸に於ける林伯と夫人令孃

「驛傳」所要時間當選者
愈よ明日の紙上で發表
所要時間廿日二時間廿二分

驛傳競爭の全コース踏破は審査の結果白班が二十日二時間二十二分を費して先着せること公認されこれに基き十日夜から十一日午後三時までに所要時間豫想投票の開票を行ひ當選者を決定、いよ〳〵十二日發表することゝなつたが、紅白兩班の勝敗は競爭規程により所要時間以外參加選手の通信記事の巧拙と及び經費の多少をも審査して決られることゝなつて居り兩班とも經費の精算は既に終り何時にても審査をうけ得る準備が出來てあるが、通信記事は今後尚約一個月紙上に連載さるべく登載完了の上ならでは審査され難きにつき審査長から競爭勝敗の決定を宣告されるは早くとも七月中旬となるであらう

孫韓連名で
中央服從を宣言
近く大局維持のため

【北平十日發電】潼關に在る孫良誠氏は鄭州の韓復渠氏と代表往復の結果近く孫良誠、韓復渠兩氏連名にて大局維持のため中央服從の宣言を出すことに決定した

傭員住宅改善と家庭副業を奬勵
滿鐵社會課明年事業

滿鐵明年度の社會課關係事業豫算査定のため先月十三日大連出發沿線鐵嶺以北より洮昂線及び哈爾濱地方を視察して去る九日歸任した小倉滿鐵社會課長は沿線中間驛傭員住宅の增、改築問題其他昨年來各地で社會課の獎勵補助の下に實施しつゝある婦人の家庭副業等の成績に就き左の如く語つた

滿鐵が年度割で豫算を以て增、改築、擴張等を爲しつゝある六疊三疊の傭員住宅は明治四十年代乃至大正三、四年頃の建築に係り總數三千戶程あつたのを三、四年前より弗々改築して現業傭員諸君のため部屋を擴げたり修築したりして非番時の休養等にも差支への無い樣にして約千戶程を改築したが明年度に於ても三、四十萬圓を投じて約三百戶（新築も含む）を改築する筈であるが之により從來狹隘で不自由な生活をしてゐた傭員諸君の住宅難も漸次緩和されることゝ思ふ、從來は大連、撫順のみであり昨年から公主嶺、鐵嶺、遼陽、安東及び今年からは長春でも開始した婦人の家庭

副業の

成績は非常に良好で主として和服の裁縫、エプロン其他編物類、子供服等の製作に從事してゐるが各地共非常に熱心に講習をうけ何れも五六十名の會員がある狀態で從來仕立屋、洋服屋等に注文してゐた家族の和服、子供服等が漸次生地のみを購つて家庭で自ら生產される樣な傾向顯著となりつゝあるのは經濟的に觀るも社員の家庭に勤勞觀念を培かふ上から云ふも大變慶ばしい傾向であると思ふ、既に熟練した婦人の中には一ケ月十四、五圓もの

純益を

上げてゐる人もあると聞いたが社會課としては尙ほ一層家庭副業の實績を收めるため此の方面の指導助成に努めたいと思ふ

公設市場の物價引下を圖る
共同仕入方法を改善

旣報の通り大連市社會課では日用食料品の賣價比較研究資料として公設市場、市中商店、滿鐵消費組合、關東廳購買組合より同一品に就て同一マークのもの四十六種を同じ日に購入、六、七の兩日信濃町市場に陳列し而して專門家及び斯業者多數の列席を求めマーク、品質、量目、試食その他により鑑定し、その優劣を甲、乙、丙の評語を附した、その結果左の如し

市中對公設市場
甲に屬するもの公設市場三十七點
乙に屬するもの公設市場六點にして優劣なきもの三點

市場對消費組合
公設市場、甲十、乙三三、丙〇
優劣なきもの一三

市場對購買組合
公設市場甲十、乙十二、丙〇
優劣なきもの二十四

以上の成績に依ると公設市場は市中側を遙かに凌駕してゐるが、會員組織にして且つ特權ある關東廳購買組合、滿鐵消費組合になほ及ばず、市に於てはこの際市場斯業者の自覺を促すと共に、共同仕入方法に根本的改善を施し商品の統一と物價の引下を計る筈であるから、實現の曉は公設市場としての機能をより以上に發揮するであらう

植民地特別會計豫算移管

【東京十一日發電】拓務省設置と共に内務、大藏兩省所管の一部並に大藏省所管の各植民地特別會計豫算は當然拓務省に移管されることとなり一兩日中に三土藏相宛正式手續を了し一週間内に全部編替を行ふはずである

遞信局辭令

關東廳遞信局では十一日同局技手書記、書記補の任命を發表したがその人名は左の通りである

▲遞信技手 山田道彥（奉天丸）高比良源三（四平街）犬塚進（鞍山）吉田一郎（奉天）
▲書記兼遞信技手 堀井政治（榊丸）
▲遞信書記 益田勇（遞信局）田浦清次（同）寺島信夫（同）安田柳條（同）藤井千丈（大連）折井吉尙（同）佃省吾（無線）
▲遞信書記補 齊田俊彩（遞信局）楠正之（同）竹本清（同）久水貞範（同）西郡達藏（同）長倉忠志（同）五十嵐與四郎（同）伊藤悴吉（同）尾崎祿之輔（大連）石川章（同）福原兜（同）鈴木和男（同）大瀧三郎（同）青井的（同）玉木資夫（同）佐藤正文（同）伊東正衛（同）東本三好（同）佐々木末吉（無線）谷口久巳（同）安廣森一郎（同）松井仁太郎（吾妻橋）小倉入郎（沙河口）碩豐迪（旅順）粕谷浪治（新旅順）佐伯守之（柳樹屯）森久次郎（貔子窩）荒武虎寬（營口）赤尾津代喜（鞍山）森井眞藏（奉天）飯田清次（同）坂本末喜（同）伊與清一（同）宮坂登（同）市來政武（同）新貝一郎（范家屯）瀧野井祐友（長春）小林賢一（同）中村榮作（橋頭）内村敬一郎（鷄冠山）川南榮吉（安東縣）林出光（同）水野善太郎（同）石本三四郎（同）

人事

▲井上禧之助氏（旅順工科大學長）十一日入港のはるびん丸にて歸連
▲藤田臣直氏（昌光硝子專務）同上
▲小島鉦太郎氏（大連郊外土地會社取締役）同上

朝鮮人の風俗と古代美術に感興
昨夜總督の晩餐會に出席
朝鮮視察の米記者團

【京城特電十一日發】昨日自動車を列ねて京城市内を視察したアメリカ記者團は朝鮮人の風習である白い淸楚な朝鮮服を見て

我々が來るので日本の政府が殊に綺麗な服を着る樣に命したのか

と奇問を發し鮮人の風俗に興味を惹かれてゐる、また博物館で古い佛や靑磁、白磁の陶器を見て、朝鮮の古美術に憧憬れてゐた、その他到る所でアメリカ人氣質を發揮し、昨夜の總督主催の晩餐會の席上、松寺法務局長の歡迎の辭に對して團長のジョウジ、エス、ジョンソン氏はローマ字で書いた日本語の答辭を述べたが記者團員から日本語は判らぬから英譯せよといふ野次が飛出したりして、はしやぎ大喜びであつた、十一日は朝來雨で旱魃に苦んでゐた農民には慈雨であるが、これがため一行の仁川視察は四名參觀したのみで、あとはホテルに殘つて通信を書いたり、旅の疲れを休めたりしてゐる、仁川視察團は十一日朝十時二十分京城發列車で仁川へ向ひ自動車で雨の中を築港を視察し月尾島に遊

關東廳關係の官制改正

【東京十一日發電】本日の閣議決定事項は左の如し
一、關東廳中學校官制中改正の件
一、關東廳高等女學校官制中改正の件

田邊滿鐵理事京城へ

滿鐵田邊理事は東亞勸業公司の用務を帶び十日午後九時發にて大連出發京城に向つた歸連は十五、六日頃であらうと

吉長鐵道運行時間改正
七月十五日から

【吉林特電十一日發】吉長鐵道では滿鐵旅客列車運轉時刻の一部變更に伴ひ七月十五日より左記の通り旅客列車時間を改正すると

▲吉林發 頭道溝着
午前八時五分 同十一時五分
午後〇時十五分 同三時十五分
午後六時 午後九時

▲長春（頭道溝着） 吉林着
午前八時卅五分 同十一時卅五分
午後二時 午後五時
同六時 同九時

天氣豫報

十二日（曇り）南西の風後晴れ
日出四時廿七分 日沒七時十九分
滿潮前一時五分 後一時三十五分
干潮前六時卅分 後八時三十分

大觀小觀

◇馮氏の夫人が閻氏の夫人を訪問して密談す、男と男の相談では纏まらぬといふ譯か。

◇馮玉祥氏、黨籍を解除され委員の資格も褫奪さる、いよ〳〵丸ハダカだ、身輕に勝手な眞似が出來やう。

◇排日の魔の手、大連市の眞ン中浪速町に及ぶ、車馬通行止め結構だが排日の通行止も何とかして貰ひたいものだ。

◇條件次第で床次氏入閣とある。條件が好ければ誰だつて入閣したからう。

◇米國記者團、日本内地の風光に感心して、朝鮮の風俗と古代美術に亦感心する。

◇日本は決してアナタ方の嫌がる國ではありません……と米國で記事を書くさうな。

濃霧のため木浦沖合で 今朝、ばいかる丸坐礁す

浸水甚しく沈沒の悲運に つひに無電局を放棄

十一日午後一時二十二分ばいかる丸より大阪商船會社大連支店への無電に依れば、午前十時三十七分ばいかる丸は大黒山島北側大茫島に西南向に坐礁し第一、第二、第三番の各船艙より浸水し排水の効なく漸次沈沒しつゝあり、乘客は全部上陸した
午後一時四十二分ばいかる丸よりの無電「本船は浸水沈沒に瀕せる爲め無線電信局を放棄し同局長はボートにて避難大茫島に上陸した

船客全部大茫島に避難

長成丸現場に急航す

十一日午前十時大連無電局への入電によれば昨十日午前十時大連を出帆して門司に向つたばいかる丸は濃霧のため東經一二五度三〇分、北緯三四度四七分の地點大黑山島附近（大連を距る三二〇浬）で坐礁し一番及び二番船艙浸水した爲め乘客は全部附近の大茫島に上陸せしめた、同船の救助信號により附近二十五浬を距てゝ航海中であつた島田汽船會社所有船長成丸が救助のため十二浬の速力で現場に急行した、尚ばいかる丸の船客は一等十二名、二等四十五名、三等三百四十二名で積荷は約一千八百噸銑鐵が大部分で約一千噸を占めてゐる

午後零時廿分ごろ 長成丸は現場到着

十一日午前十時五十分大連無電局へ照國丸から「ばいかる丸は危險か」との通信があつたので更に問ひ質したところばいかる丸は今朝木浦沖四十五浬大黑山附近の暗礁に乘りあげ、十一時半ごろには一番船艙二番船艙に浸水したので乘客は全部上陸、大茫島に避難して皆無事のやうである、都合よく附近にあつた長成丸が午後零時二十分ごろ遭難場所に達する筈であるから全部救助されるであらう

ばいかる丸 救助無電

木浦無電局へ

十一日午後零時五十五分ばいかる丸より木浦の無電局に宛「驅逐艦二隻準備出來たら救助たのむ」との無電を寄せた

商船大連支店 轉手古舞ひ

間斷なき問合、入電で 鐵嶺丸以來の椿事

急報に接した大阪商船大連支店ではその善後策に飯塚支店長初め社員一同大童で、本店に急電を發する一方關係方面へ通達する等轉手古舞を演じつゝあるが、何分ばいかる丸よりは更に入電なく僅に大連無電局への感電によつて初めて事件の發生を知つた位であるから

最早絶望となつた ばいかる丸と現場

その後の情報を知る由なく徒らに焦燥の念にかられ、飛報に接して間斷なく來る電話の問合せの應接に多忙を極めてゐる、右につき飯塚支店長は
船からは何とも云つて來ないから解りません、とにかく鐵嶺丸以來の事件ですよ、幸ひ乘客が全部避難したそうですから何よりと思つてゐますが沈沒こそまでは行きますまいが、損害はかなりのものと思つてゐます、今も本社に對し今までの情報を打電して置きました

長成丸 現場に近づく

遞信局着無電―ばいかる丸より長成丸へ寄せた無電によれば「乘客は全部大黑山島に上陸その旨ウナ頼む」とあり、長成丸はこれに對して午後零時五十七分左の如く通電した
本船は今西北西にて貴地に向びつゝあり距離十浬汽船の燈見ゆ

主なる乘客

高橋正隆常務、小川滿鐵販賣課長、師範校生徒等

ばいかる丸は十日朝華々しい見送りの下に大連埠頭を離れたもので、あるが、同船には正隆銀行常務高橋勇氏、滿鐵販賣課長小川逸郎氏、關東廳會計課理事官布勢氏及び警務課警部補福間透氏滿鐵より米國視察を命ぜられた平井茂郎、宮本園治、式町清二の三氏を初め知名士の數も相當多く、殊に福岡縣師範學校生徒の七十二名、香川女子師範生徒七十七名、義太夫園司一行も乘船して居ることゝてその混雜は目に見える樣であるが「S、O、S」の救助電に接して次々に救助船が急航中であるから人命には被害はなからう

交通事故頻々 きのふけふで六件

八日午後九時五十分ごろ大連白雲山馬車收容所內馭者王福臣（二七）の馬車と八幡町車夫合宿所內車夫魏緒忠（三〇）の人力車は監部通り六十七番地交叉點で衝突し人力車は車體を破損し六圓の損害を受け負擔の事で示談解決した

◇

十日午後四時頃花園町六十番地車馬道で沙河口仲町百四十八番地沙河口タクシー服部なみよ（二〇）の運轉せる自動車がバツクした機に後方より自轉車に乘つて來た伏見町四十六番地雜貨商福盛昌方店員李青華（二〇）と衝突

◇

十日午後四時三十分には信濃町と浪速町の十字路に於て加賀町五九安全タクシー運轉手高谷〔二〕（二〇）の自動車に信濃町四四安藤熊吉かたボーイ劉接（二九）の操縱する自轉車が側面激突し劉は足、肩に擦過傷を負ひ、自轉車の前輪を滅茶苦茶に破損した

◇

十日午後九時十五分ごろは岩代町二十三番地路上に於て大山通り一六實用タクシー運轉手定井耆三郎（二七）の自動車と白雲山馬車收容所內馭者奚作喜（二九）の乘用馬車が正面衝突し奚の曳馬の鼻に擦過傷を受け

◇

十一日午前零時には西廣場三河町入口に於て能登町三丁目七七大連タクシー運轉手平山保の自動車と回春街二番ロタクシー運轉手大木良哉の自動車が衝突し双方の車體を小破した

◇

十日午後六時ごろ市內宏濟街廣場に於て吉野町一二八共同タクシー自動車大三八六を石同仁（二〇）が操縦し德太與興店々員を乘せ疾走中電車道を横切らんとした際、タクシー運轉手張如貫（二）の操縱せる自動車に衝突し乘客の董町八一番地の一〇芦田カネ（六）朝鮮新義州岸田益藏（二）に顏面其他に負傷せしめたが加害自動車より治療費

帝大出の青年 玄海灘で投身

はるびん丸で渡連の途中

危いこころを救はる

十一日入港の定期船はるびん丸が九日午後關門を離れ暫くした頃、突然二等船客中の一青年が舷門よりアワヤと云ふ間に逆まく怒濤の中に覺悟の投身を企てたので船中上を下への大騷ぎとなり直に救助浮環を投與へ一時停船して短艇を下し三等運轉士總指揮の下に捜査を續け漸く午後二時半ごろ援け上げどうやら危ない生命を取止めたが同人は本年春帝大を卒業し爾來極度の神經衰弱にかゝり近親のものより注意されてゐたもので、福岡縣生れ太田保平（二三）と稱し同人の他に附添のものも同船してゐたが、同伴者の談によると極度の勉强の餘り神經衰弱となり遂に厭世感を起す樣になつたもので滿洲の廣い天地で餘裕のある蘇生をするため渡連の途にあつたものだと、而して同人はその後頗る元氣で入港と共にいそ〳〵上陸した

無効通帳で 郵貯詐欺

大連市對馬町六二無職青柳克巳（二二）は昨年十二月六日「滿そ三五三二丁目八十九番地第一タクシー運轉手竹田直行（三〇）は自轉車に乘つて走つて居た尾ノ上町酒屋西成居方店員鄭來元（一七）を追越さんとし引倒し、屆け出をなさず其儘逃走せんとし小崗子署より告發された

四八番」郵便貯金通帳亡失の事由を申立て若狹町郵便所より再度通帳の請求を爲しその交附を受けこれに依つて數回の預拂をなし、既に無効になつてゐるに拘らず去る五月六日右亡失したと稱する無効の當通帳を使用し同郵便所より金一圓三十錢の即時拂ひを行つてこれを詐取しこの儘發覺せざる時は更に同一手段で郵便貯金を詐取せんと企てゐたが、八日この事實を看破され十一日取調べ方大連署に通報された

張宗昌氏は大元氣

歸滿の朱曜氏談

張宗昌のお供として日本內地に赴いてゐた前津浦鐵路局長朱曜氏夫妻は十一日入港のはるびん丸で歸滿したが語る
「張宗昌氏が病氣ですつて、そんな事はありませんピン〳〵してゐます、やはり別府に星光新氏と一緒に居ります、すつかりお國が氣に入つてしまつて箱根へ行きたいなんて云つてゐましたよ、褚玉璞氏の消息はかいもく解りません」

梅野前滿鐵理事 けふ愛姪の結婚で來連

前滿鐵理事梅野實氏は美しい愛姪文子さんの婚禮のため十一日入港のはるびん丸で來連したが、堅苦しい話はやめにしてお手のもの俳句の話に興がわく
近頃私は俳句の萬葉化と云ふ事に努力してゐますよ、和歌にしても萬葉調により自由な歌としての生命を感じると同樣、俳句においても萬葉調のものを推すのです、これは今や新しい俳壇の運動として注目されてゐますが、今後とも突進む考です、近詠ですか

○

驟は今はの氣盛る人を狂ひは馬の

○

河原雪解島飛ぶ二手强ふかれ
尚氏は三四日滯連、十九日奉天において文子さん（二二）と奉天運輸事務所の大津徹氏（二七）との華燭の典に列席の筈であると

ゆふべの雨

大連は坪當り六斗二合 內地は愈々雨期に入る

十一日の入梅に先だち十日は朝來どんより曇つてゐたのが夜に入つて到頭雨になつた觀測所では左の如く語る
昨朝來七百六十ミリの高氣壓が日本東海岸沖に在り、尚七百五十四ミリの局部高氣壓が支那東海にあつて之に對し北滿洲及直隷省方面に大陸低氣壓のある處へたま〳〵七百五十二ミリの低氣壓が黄河流域に現はれ其東進につれ遼東半島附近の雨となり七時二十四分より一時二十分まで降り續いた、雨量は旅順十四ミリ、大連三十三ミリ、營口九ミリ、奉天五ミリ、天津四ミリ、鞍山五ミリ、朝鮮龍岩浦は四十六ミリ、開原二ミリ、大連は同じく六斗二合も降つたが、十一日朝其低氣壓は龍岩浦西方に向つて通過すると共に漸次勢力が衰へつゝあつて今朝七百六十二ミリの高氣壓は昨日と略ぼ同じ配置にある、一方千島附近より太平洋沖にかけての高氣壓は七百六十二ミリを示し八丈島附近にも同程度の高氣壓があり、昨日の大陸低氣壓がシベリヤ北東に過ぎ去つた後に天津附近に七百四十四ミリ位の新しき低氣壓が現はれ支那東海岸を北東へ進行し朝鮮濟州島は七百五十ミリを示し之が爲め天氣は一帶に曇り勝ち滿洲では開原、朝鮮龍岩浦、元山雄基、木浦、濟州島、日本では鹿兒島、長崎、北海道根室等は何れも少量の降雨である、內地は本月五六日頃降雨があつたのみで天氣か續いてゐたから右氣低の連續的配置狀態から云つても日本の雨期に入るのは愈よこれからだと思はれる

神明高女で 創立記念式

けふ盛大に

大連神明高等女學校では本年は創立十五周年に相當するので十一日午前八時より講堂に於て記念式を擧げ續いて創立以來十五ケ年間勤續した日本人傭人一名及十年間勤續の支那人一名を表彰した、式後校庭のプール開きを盛大に擧行、午後は上級生が中心となつて小園遊會を開催した

中日文化展 明日まで延期

好學家に非常な興味を與へてゐる大連圖書館樓上に於て開催中の西洋の影響を受けた中日文化展覽會は、黑田文學博士の苦心の蒐集に成るものと大連圖書館所藏のもので日本でもこれだけ纏つたものは無いといふので好評を博してゐるが同館では更に一般觀覽者の爲め今十一日迄のところ明日迄展覽會を延期することゝなつた

◇……歐露から當地に達した通信によるとツエツペリン伯號の世界一周飛行は豫定よりも一ケ月遲れ八月十五日フリードリツヒスハーフエン出航に變更されたが同飛行船の滿洲里通過は多分八月二十日前後だらうと【哈爾賓發】
◇……ニユーヨークで婦人科病院を經營してゐる老婦人博士グレース、マーレー女史（六〇）は秘書を伴ひ十日横濱入港來朝した、博士はコロンビア大學での產兒制限の主唱者で女工と參政を唱へた人で今回は三度目の來朝【横濱十一日發電】

低氣壓 が黄河流域に現はれ其東進につれ遼東半島附近の雨となり七時二十四分より

好評嘖々たるダグラスの「鐵假面」いよ〳〵今夜限り

午後七時半より協和會館にて

國際聯盟で問題となる支那反日會の暴狀

天津邦人商業會議所で調査 大連商議にも聲援方を通牒

國際聯盟經濟委員會に於ける問題となすべく日本商工會議所では豫て天津日本人商業會議所に反日運動の實情を照會中のところ大要左の如き情況に達したので十一日本商工會議所ではこれが聲援方を大連商工會議所あて通牒して來た

◇…(前略)今次の支那反日會の運動は明かに大多數の支那商人及び一般需要者の意向に反して、日貨登記條例といふ法律に類似のものを公布して日貨取扱支那商人に對して手持ち並に契約日貨の登記を強要し從價五十パーセント乃至九十パーセントの救國基金と稱する私製稅金を強徵し、又奸民懲辦條例といふ刑法類似のものを公布して反日會の規定通りの排日運動に參加せぬ者を或は罰金に處し

◇…或は街上を引廻し晒物にし或は拘留に處し、或は貨物を沒收する等、法治國に於ては憲法及法律の保障する箇人の自由、名譽、營業及財產の保護を根底より破壞する行爲に出でたり、而して反日會は國民黨部の後援に據り活動する政治團體と認める(中略)如何に建設中の支那―內政混沌たる支那なりとしてこれを割引して考慮しても現に一方に於て治外法權撤廢を主張する支那國民政府が前述の如き不法團體の正當政府以外に排日運動專門の政府であるかの如く白晝公然跋扈跳梁するを容認し

◇…而もこの反日會檢查員等を保護し其の活動に便宜を與へゐる大矛盾は直接被害者たる在支那商よりこれを最も顯著なる「通商障碍の事實」として指摘せざるを得ないのである(中略)畢竟支那國民政府は間接的保護手段の實行に依り、條約國の通商貿易に故意に不法なる障碍を被らせ居れるものと斷定せざるを得ぬのである

每月二回の現金廉賣デー

七月末から實施せん

滿洲小賣商人の發展策として現金廉賣デーは各地輸入組合に於て意見一致し、既報の如く滿洲輸組聯合會總會に提案され、委員會で審議の結果いよ〳〵全滿一齊に開始するに決定した、而して廉賣デーは輸組創立を記念する爲め每月廿七、八兩日に行ふこと〻なつたが何時から開始するかは未だ未定であるも、七月末からは實施出來るものと見られてゐる

朝鮮春蠶繭の初取引

【京城發】朝鮮に於ける春繭の初取引は慶北尙州日繭最高七圓十錢最低五圓五十錢買馴六圓十錢、總取引一千三百貫目金北井邑では日繭最高六圓二十八錢、最低五圓四十六錢、買馴六圓六十八錢、總取引九百貫目、同錦山では白繭最高六圓六十錢、最低一圓五十錢(屑玉)買馴五圓八十錢で八貫目、同錦山(別口)白繭最高六圓六十錢、最低一圓五十錢(屑繭)買馴六圓で二百七十三貫であるが之れが鮮內に於ける春蠶繭の初取引である

大連水產界頗る活況

五月中はまた記錄破り

產界は流石に一年中の書入時とて其の活躍目醒ましく、連日殺到する入荷に依り市場殷賑を極め取引激增を來し開市以來の最高記錄である前月の取引高三十九萬圓を凌駕し四十萬圓を突破するの大盛況を呈した、即ち其の取引高數量七十四萬千三百七十八貫、金額四十萬四千六百六十三圓にして之を前年同月に比し數量に於て二十九萬二百五十五貫約六割五分、金額に於て六萬六千三百七十六圓約二割の增加を示した、更に

入荷狀況

を見るに例年五月に於ける漁獲物の主なる目標は鯛であるが、本年は季節遲れと不漁のため下旬に入りて稍盛なる入荷を見たるに止り入荷總數量も僅に六萬五千三十二貫にして前年に比し三萬四千貫の激減を來し、金額も十萬二千四百四十三圓にて一萬四千圓の減少となり全然期待はずれとなつた、右の如く鯛の不漁に依りて自然漁撈目標が雜魚に向けられたので之が增荷は夥しくグチの如きは其の數量實に十八萬五千九百七十四貫、金額七萬九千百三十五圓に達し、カレイ類にありても數量九萬七千四百五十三貫金額二萬三千二百二圓に上つた、其の全入荷數量に至りては約六割五分に相當する

突飛なる

增加率を示現した、次に消化方面は支那向魚類多く極力此方面の需用を促せしと鯛の如き品薄のものは寧ろ供給不足の態にて概ね順調に推移した、大體に於て箇々の品種に對する相場は高低區々なりしも入荷激增に伴ひ自然に値頃を低下し大勢下押歩調を辿つた、即ち全體の平均價格は貫五十四錢六厘にして之を前年同月の七十四錢九厘に比し二十錢三厘約二割七分の下落を示した、而し鯛の如は入荷薄のため貫一圓五十八錢となり前年同月より却て四十六錢三厘の昂騰を示した、尙ほ取引高產地別比較表は左の如し

產地別	取引數量	取引金額
支那物	[illegible]	[illegible]
內地物	[illegible]	[illegible]
朝鮮物	[illegible]	[illegible]
製造物	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]

大連芝罘間に福壽丸就航

高橋商事の大連芝罘間の定期船海壽丸は今回大連、安東、龍口間の三角航路就航に決定、その代船として福壽丸(八百五十噸)を使用し、大連芝罘間の定期船とする事に決定、福壽丸は十一日入港の豫定であると

贊否兩派の意見發表

合併を肯定—すべき理由なし(下)

錢信役員一同の反對聲明書

更に又右理由中に

(當社の黃金時代は既に過ぎたり將來を豫想するときは合併を得策云々)

とありて當社近年の出來高が過去に比し幾分減少の傾向あるは否定し難き事實にして此斷は經營者としても頗る憂慮し金解禁後の對策等絕へず研究を積みつゝある次第でありまして敢て他社に合併の要なく株主としても此際智略を轉じて當社の事業振興に努力後援せらるゝこそ望ましきことゝ思ひます

又理由第三項に

(三、當社株式の市價云々)

とありますが本項を合併の理由に掲げられしことは實に意外とせざるべからず當社從來の業績に照し今後を豫測するときは上下兩期を平均し裕に一割乃至一割二分の配當は不可能ならず之に對する株價は三分とは云はず五分乃至六分迄買はるゝものとして二十四、五圓を保持すべく然るに今株式商品取引所に合併すれば近年の兩社業績を綜合して實際上の收益配當は

先づ三朱見當にして四朱は覺束なく故に一分利廻りは過當なるべく三分迄買はるゝものとして錢鈔株は將に十五圓以下拂込額程度に下落を豫想せられ如何に考慮するも之れ以上の算出は出來ないのであります。由來投機市場は其業質上經營者は常に株式市價の維持向上に焦燥し稍もすれば其經營を素り易く殊に收益は擧て之を配當するを常と致します蓋し生產、工業其他一般事業就中信用を基礎とする銀行、信託事業の如きは業礎確立と信用維持の上に配當率の平均性を要すれとも取引所事業の如きは所謂時の花を飾るてふ俗に利益分配會社の稱ある所以でありまして現官營制度の下に存立する信託會社に純益一割の命令積立金制あるは故なきにあらざることゝ考へます、而して每期之れに充當する命令積立金は其額少なりと雖も斯くて市場信用を繋ぎ一般客先をして安心して市場を利用せしめ得るのであります此意味よりするも現重役は聲を勵まして本件の如き計劃は之を斥けねばならぬのであります、以上の如く總會招集請求者の

請求の理由は

當會社並に株主各位の肯定に値すべきものなく殊に其目的に於ては市場創立以來多年の歷史を有する業礎を故なく根本より滅却することゝなり斯る企劃には贊同し難く會社株主取引人は一致協力其官營たると民營たるとを問はず市場の永久獨立經營を擁護すべきものと固く信じ現重役は玆に反對の意思を表明し臨時株主總會を招集するに當り各位の御高配を煩はす所以であります。

昭和四年六月
大連取引所錢鈔信託株式會社
役員一同

合併すべしと主張する理由(下)

五品系大株主連名の聲明書

又或人々は合併に依る配當の低下を高唱して居られますが既に金解禁後銀價の値幅が著しく縮小することを一般が認むる以上世界大戰に依る銀價の激變、母國の大震火災に依る日米爲替の大動搖時代(錢鈔市場開始以來今日迄の十二年間は此の二大原因に依る變態相場の連續時代でありました)の盛況を今後に夢想するのは大なる誤りかと思ひます況んや現在の手數料中の二割五分は會社の整理上已むを得ざりし一時的の增率であつて取引人に對する情誼上より言ふも將又銀價の低落に依る負擔の均衡より言ふも近き將來に之を復舊低減すべきは勿論でありますか斯くて尙ほ從前同様の配當率を維持し得べしと主張することが果して當つて居りませうか、他面五品取引所は今でこそ不振を極めて居りますが

財界は必らず

恢復する時がある其曉には當然之れが商品及株式に反映致します此點よりせば將來安定不動の一路を辿るべき銀價と同一視すべきものではありません

三、熟々滿洲に於て株式を所有する者の心裡即ち所謂株主心理なるものを考察致しますると所謂採算的株主は極めて小部分にまり其多くは所謂投機的株主であるかと存じます之れは滿洲の如き經濟事情の土地柄に於ては寧ろ當然のことでありまして從つて配當率の高下よりも株價の騰落が多數株主の欲求であり希望であります。されば假令配當率が多少下つても

株價の昂る方

が株主多數の滿足する處であると共に亦利益でもあるかと存じます、此點から論じますると過去十年間母國東西の兩大市場に上場されて居る五品株と僅かに地方株である當社のそれとは到底比較にはなりません況んや之を換價する場合の難易に至つては天地雲泥も啻ならぬのであります、仄かに聞けば當社の現役員諸氏は私共の希望する合併に反對の御意見を抱かるゝそうでありまするが多數の株主の意見を尊重せらるべき役員が斯かる重大問題に逢着して

株主の意嚮の

判明せざる以前彼是意見を發表せらるべき筋合のものではありません、若し斯かる場合がありとすれば恐らく役員なる肩書を附したる役員各個人の御意見に過ぎないものでありませう

以上は私共の合併を希望する趣旨の概略でありまするが餘りに冗長に流るゝことを恐れて玆に擱筆致します

昭和四年六月十日
大連取引所錢鈔信託株式會社株主 五泉賢三、山田三平 河村統治、恩田熊壽郎、小林庄五郎

東株新舊は二回づつ立會

市場の振興策として近く具體化されん

【東京特電十日發】東株市場の閑散振りは最近殊に甚だしく、先週末土曜日の出來高は僅かに二千二百枚と震災以來の最低レコードを示し、今十日の市場も同樣不振を示したる一方東株上半期の配當は近來に無い七分八厘と低下したる等打ち續く不況に取引員も沈衰せる狀態にあり、昨今市場の振興策期待されてゐる

又もや擡頭してゐる現狀に鑑み、十日東株重役及び一般委員列席の上協議したが席上現在の三部制を二部制に短縮する案、東株新舊に限り一回を增して前後場とも二回立會等の說が出たが二回上場案は十年前に試みて好結果を見せた歷史もあり近く具體化さるゝものと

滿鐵の株主總會

◇……附議決議事項

來る廿日東京において開催する滿鐵の第二十八回定時株主總會に附議せられる決議事項は左の如くである

第一、定款變更の件

當會社定款を左の通改む

一、第七條中「金百圓」を「金五十圓」に改む

二、第八條中「七種」を「五種」に改め「五株券」及「五十株券」を削る

三、第九條、第十條、第二十五條、第二十七條、第二十八條、第三十五條、第三十六條、第三十七條、第四十條、第四十一條、第四十二條、第四十四條、第四十五條、第四十六條及第四十七條中「社長」を「總裁」に改む

四、第九條中「募集の回數」を削る

五、第十條中「株金拂込」を「第二回以後の株金拂込」に改む

六、第十七條中「二人以上の保證人」に改む

七、第二十條中「十一月二十二日より十二月一日に至る十日間」を「十一月二十五日より十二月十日に至る十六日間」に改む

八、第二十二條第一項中「百萬株」を「二百萬株」に同第二項中「百二十萬株」を「二百四十萬株」に改む

九、第三十五條、第三十六條、第三十七條、第四十條及第四十一條中「副社長」を「副總裁」に改む

十、第三十六條及第三十八條中「五十株」を「百株」に改む

十一、第五十條の二

役員賞與金及交際費は當期純益金の百分の二以內とす

十二、第五十二條の一を削る

十三、第五十二條の二を第五十二條に改め同條第一項但書を左の通り改む

但し其分配金額は前營業年度繰越金額以內たることを要す

十四、第五十四條第三項を削る

十五、第五十六條但書に左の如く追加す

日支兩國政府持株に對する利益配當が年四分三厘の割合を超ゆるに至りたるときは其超ゆる割合を限度とし株主の拂込金に對し年二分の割合を超えざる範圍內に於て第二配當を增加することを得

十六、第五十七條中「第五十二條の一及」を削る

十七、附則

第七條の改正に因る株式分割に付ては第四回募集株式は一株を金五十圓拂込濟株式二株に分割し第五回募集株式は一株二十五圓拂込濟株式一株を金二十五圓拂込濟株式二株に分割するものとす

前項の株式分割を實行する爲め本會社は昭和四年七月一日より新株券の發行を爲すに必要と認むる期間を限り豫め公告を爲して株式の名義書替を停止すべし

第二、昭和三年度事業報告書、貸借對照表、財產目錄及損益計算書承認の件

第三、昭和三年度利益金處分の件

第四、社債募集の件

以上

鮮銀人事異動

在支支配人級

鮮銀では今回相當盛況に亘る支配人級の人事異動を行つたが滿洲及び在支支店の異動は左の如くである

開原支店支配人 杉之原孝善
長春支店支配人 鈴木忠之丞
元山支店支配人 橫瀨守雄
四平街支店支配人 勝雪
開原支店支配人
青島支店支配人
大阪支店支配人代理桑尾
四平街支店支配人
青島支店支配人 平尾信通
京城總裁支店課
休職長春支店支配人坪井信一
京城總裁席

滿鐵二新株取引一時中止

大連株式市場では現物乙部取引の滿鐵二新株を同社定款變更の都合により來る十五日後場以降一時賣買取引を中止すると

黃塵

◇…ばいかる丸の坐礁に續いて天草丸の觸礁、鐵嶺丸沈沒以來の大事だが人命に故障なき模樣なるは先づ不幸中の幸。

◇…コンなことで今後の日滿定航に不安を感ぜしむることなからざるを得ない。

◇…「滿洲經濟調查機關聯合會」ソンなものがあつたと云ふことを初めて知つた。

◇…有名無實の好一本、全國經濟調查機關聯合會臨時大會の開催を機として改造するのは結構。

◇…但し再び有名無實の機關に終るやうであつたら、寧ろ此の際解散するに如す。

市場電報 十一日

銀塊及爲替

[illegible]

棉花

◎米棉(換算五錢安)

[illegible]

大阪株式

[illegible]

東京株式

[illegible]

大阪期米

[illegible]

東京期米

[illegible]

大阪綿糸

[illegible]

大阪棉花

寄付大引

[illegible]

神戶豆粕

[illegible]

橫濱生糸

[illegible]

印度麻袋

[illegible]

市況

株式

諸株共歇弱

內地ボンヤリ

內地は東西兩市場ともボンヤリ商狀を報したので當市も氣乘薄の折柄軟調を呈し五品は三四十錢安新豆一二十錢安錢鈔の定期は五六十錢安直は一圓方の低落を示した現物の大新は五六十錢安新東も五六十錢安他株弱含商狀であつた出來高定期三百六十枚現物三百五十枚

前場

[illegible]

後場(弱保合)

[illegible]

株式雜觀

◇上旬貿易は本年劈頭の出超を示したので昨後場氣丈に窺はれた內地諸株は今朝却つて於檜を報じたので昨今氣乘薄の五品は直、定期とも軟調を呈し錢鈔の如きは一圓安を演じた

◇もともと錢鈔は合併問題に絡んで株式爭奪と豆信側の總會を控へ手持評價の都合上株價維持のため不自然に買進まれたのであるからやがては還元すべき相場であらう

◇新豆も相變らず値惚れの買物が絕えない樣だが第一東株市場に特殊な取組が殘つてゐる間は未だ却々安心して買ふ所でなく寧ろ今一本の下値を殘してゐるかに窺はれる

◇合併問題も愈々醜態ならんとしつゝあるが双方の形勢混沌としてゐるのでまだ相場には錢鈔株爭奪戰の一端を示したのみで大した反映はなく、五品株の如きは嵐の前の靜さを保つてゐる

◇最近は華商側も五品買を見送つてゐる。だが今までザツト一萬三四千株も買つたらしい從來五品株に無關心だつた支那側の出動は何者か暗示して面白いものがある

◇印ち前期末豆信三十萬株中支那側一萬八千二百株、今期末錢鈔株十萬株の內支那側一萬二千九百株、五品は前期末二十萬株の內支那側はタツタ二百二十五株に過ぎなかつたのが一萬數千株を所有することになつたことは頗る注目に値することであらねばならぬ

◇却說內地株界全般の趨勢をみるに過般貿易の咎めは急反撥を演じて勝ち誇つた賣方に頂引の一針を與へ漸次押目買の人氣に轉換しつゝある樣だ

平安異香（16）

葉多默太郎作　中一彌畫

非常線（二六）

「お頭目の代りにあつしを斬つては」といふ高麗の三郎の聲が耳に入ると、黒住源八郎、指先で頬を突かれたやうに振向いて、

「……」

じつと三郎の顔を視てゐたが、ふつと、口が苦笑に歪んだと思ふと、

「心配するな三郎、放してやるぞ今直にでも。鰯網にかゝつた雜魚だからな」

「フ、ひどく見切のいゝお方だ。が、旦那、この餌は到底網にはかゝりませぬよ」

「さうか。まあいゝ。歸つたら夢之助に云つておいてくれ、俺が健康を斬つてゐたとな。それから、遠からずお目にかゝると云つてゐたと云つてくれ。おい――誰か二人の繩を解いてやれ。いや、待て明日がよい、明日にしやう。今夜一晩、陣屋でゆつくり休ませてやらう」

夢之助が、今夜、何處かこの邊に上陸つたものとすると、彼獨特の盜術でもつて二人を盜み出し、此方の鼻をあかせやうといふつもりで、夢之助自身で忍んで來るかも知れない――といふやうな氣もするので、源八郎は二人の捕虜を今夜一晩囮に使つてみやうと考へたのだつた。

で、二人を引立てゝ、大物の陣屋へ連れて來た。こゝには先に瀧師又五郎の妹のお秀が來てゐるので、それとは部屋を隔てゝ押閉めた。

捕繩はすつかり解いて代りに脚に足枷を入れたばかりで二人を寢床へ寢かせたが縁の下にも、庭の植込にも、門脇にも、郎外の溝の中にも、假にも物の隈といふ隈には殘らずといつていゝ程に嚴重に部下を配して伏せておいたのは云ふまでもない。

そして源八郎は待つた。が、遂に、犬一匹の聲も聞かずに黎明が來た。

「御上司、どうも駄目のやうですな。夢之助は昨夜上陸してゐないのではないでせうか」と、高倉四郎。

「いや、上陸つてゐる。上陸つてゐるだらう。どうもそんな氣がする」

「それぢや昨夜自分で來ないまでも、誰かを寄越す筈ぢやないでせうか。何しろ高麗の三郎、女面の小太郎と云へば夢之助の兩腕ですからね、それを捕れて見てゐるんぢや、どうも理窟がゐはないと思ひますが」

「奴は、俺がこんな小者を痛めやしないと見抜いてゐるやうだ、捕吏も他のものなら、一二の乾分を捕つたんだから、喜んで使廳へ擔ぎこむだらうが、源八郎なら默つて放すだらう――と、かう思つてゐるのだ。で、奴は昨夜は何處かで安心して眠つたらう、此方で三郎や小太郎が安心しきつて熟睡してゐたやうにだ」

「さうですかね。ぢや一ツその裏を行つて二人を斬つておしまひになつては？」

「厭だ。俺は厭だ」

「ぢや一責めて責めて、夢之助の消息を吐かせませうか？」

「默つて二人を放してやつてくれ」

「さうですか。だが後に御組頭あたりから、兎や角云はれるやうな事はございますまいか」

「俺は俺だ。他の仕事は俺の思ふやうにする」

「はー」

高倉四郎、二の句がつげない云ひ過ぎたと氣がついて耳を赤くした。

「心得ました。左樣いたしませうで、お秀は、如何――？」

「あの女には少し用があるから留めおいてくれ。それから、三郎と小太郎には誰かを跟けさせて、奴等の行方を見定めさせてくれ。こゝ一二里でよから、大體の方角さへ分ればよい」

そして高倉四郎が立つて行くと源八郎はゴロリと横になつた。

軒に雀が鳴いてゐる。そして、格子の障子に日が差した。

「昨夜は」と、源八郎が思ふのだつた。

「昨夜は酷い目に會つた。手玉にとつて飜弄された形だ。だが夢之助よ、俺も黒住源八郎だ。お主はあくまで逃るがよい、俺はあくまで捕つて見せるぞ」

それから、昨夜來の疲れで、うつら／＼とまどろんだと思ふと、そこへ、三郎等を跟けさせた使が歸つて來た、と云ふ報せ。

梅澤昇一派の御目見得狂言

けふから開演

新昇劇梅澤昇とその一黨は今十一日大連入港の定期船はるびん丸で華々しく乘り込み今夜から歌舞伎座で開演するが御目見得狂言「山形屋」は故澤田正二郎秘藏の名狂言で「赤城の月影」「雪の信州路」と共に國定忠次仁俠美談三部曲の一である、また「戀慕流し」は原京子氏の新作もので幕末天保年間雪深い北國のある港町に起つた戀と宿命の悲しい物語りである

川上樂劇園と高階哲夫氏

十四日乘込み

川上貞奴の樂劇園は既報の如く十四日うらる丸で來連、十五日から協和會館で開演するが、今回は特に帝劇音樂部教師高階哲夫氏が一行と共に來連し音樂の指揮に當ることゝなつてゐる、高階氏は山田耕作氏と共に我國音樂界の一大權威として知られて居り、ヴァイオリンは歐米各國でも日本の天才として多大の賞讃を博した人である なほ一行が持つて來る樂器は山田耕作氏と高階氏が佛蘭西で購入したものであるといふから氏の音樂指揮は一段の光彩を添へるものであらうと期待されてゐる

映畫みたまゝ

鐵假面　協和會館上映

常に新機軸を開いて觀客を驚かす劍の巨人ダグラスがルイ十三世末期の王朝を中心に描き出した誠忠と友情と劍の物語りであるアラン、ドワンの監督振は既に定評あるものであるが、此の大作品にもそれにふさわしい風格も猛烈なスピードを盛つて居る。ロッタウツド女史の脚色はさすがに女性らしき餘情を映畫に持たしめて居る點に於て非常に效果的であつた。ダグラス以下の配役は適材適所で少しも無理を感じない。アラン、ドワン、ロッタ、ウットダグラス此れだけのスタッフで觀客は完全にファースト、シーンより此傳奇と冒險とローマンスに富む物語中に卷き込まれて行くがさらに觀客をアトラクトするものはヘンリー、シャープの巧妙なカメラツークと壯麗なセツトの力である。セント、ガーメン宮殿の間道に揺らぐ光と影の交叉等はけだし怪奇的一幅の名畫であつた。此の映畫は三箇所が發聲映畫となつて居るが我國では設備が整はぬ爲獨白ぬきとなつて映畫に延びが來るのであるが、觀客にテンポのゆるさを感ぜしめないのは實に撮影の力である。最後に此の映畫には適度に愉快なギヤグが盛られて居ることに最後の四銃士手を組み、劍をかざして堂々と天國探檢の旅途に上り、ぜ、エンドに非ずしてザビギニングと結び悲しきダルタニアンの死を笑ひによつて結ぶ點等實に愉快な映畫である（島田生）

ダグラスの鐵假面（協和會館上映中）

満洲日報

世界探偵小説全集

探偵小説は科學的知識と藝術的價値とスポーツ的興味を併せ有する世界讀書界の先端的流行だ！

全廿卷・一冊 五十錢

1. 恐怖の谷、怪犬 コナン・ドイル作 江戸川亂歩譯
2. ホルムスの冒險 コナン・ドイル作 江戸川亂歩譯
3. ホルムスの記憶 コナン・ドイル作 三上於菟吉譯
4. ホルムスの歸還 コナン・ドイル作 三上於菟吉譯
5. 最後の挨拶 コナン・ドイル作 東 健而譯
6. ホルムスの捜索帳 コナン・ドイル作 延原 謙譯
7. 地下鐵サム マツカーレイ作 横溝正史譯
8. 深夜の冒險 ドウゼ作 小酒井不木譯
9. ブラウン奇譚 チエスタートン作 直木三十五譯
10. チャリングクロス事件 フレッチャー作 和氣律次郎譯
11. オペラ座の怪 ルルウ作 田中早苗譯
12. 九つの棺桶 ウオーレス作 直木三十五譯
13. 鐵槌 ウオーレス作 松本 泰譯
14. 幽靈 オツペンハイム作 和氣律次郎譯
15. 夜の恐怖 ゴーク作 大佛次郎譯
16. 男装女装 フリーマン作 邦枝完二譯
17. 猫眼石 フリーマン作 近藤經一譯
18. アクロイド殺し クリスチー作 松本恵子譯
19. キヤナリの殺人 バンダイン作 平林初之輔譯
20. ベンスンの殺人 バンダイン作 平林初之輔譯

第一回配本（配本中） チャリングクロス事件（菊半截判毎卷約五百頁上製美本 燈色總クロース黒模樣刷箱入紙）

豫約締切 七月五日

申込金不要

東京麹町 平凡社 振替東京二九六三九

最新刊 見本進呈

圖解化學工業

斯界の權威鴨居工學博士外廿七名の編輯委員が一ケ年の勞作こゝに完成し全紙グラビア式寫眞印刷で素人向きの面白い化學工業繪噺が生れた化學工業は衣食住の爲に國防の爲に重要な製品を造り出す多種多樣な工業で吾人の身邊は其製品で滿ちてゐる

四六倍判四百頁 全紙グラビア刷 金五圓 送料 内地廿七錢 鮮土五十五錢

陶器、硝子、染料人絹、紙、ペンキ石鹸、ガス、醤油火藥、ガソリンなど主要な日用品や軍需品七十餘種の工業につき一々製造工程を千枚の現場寫眞と線畫とで解説す其行屆いた説明振りは技師の案内で諸工場を實地視察したと同樣の印象を與ふ最新の名著

發行所 東京・丸の内二ノ六 振替東京四六六〇二 科學知識普及會

下關市 鐵道省直營 山陽ホテル

設備の清楚にして快適利便にして經濟的なるは、充實せる内容と共に本館の誇りとして居る所であります。關門を往復せらるる鮮滿各位の旅勢を慰するには此上なき場所でありますから何卒御心安く御利用あらん事を御待ち申して居ります。

御室料 御一人様 四圓……五圓 浴室附 七圓……八圓 御二人様 拾壹圓……拾貳圓

御食事 朝（七時より九時半迄）壹圓五拾錢 晝（正午より二時まで）貳圓 夕（六時より八時半迄）貳圓五拾錢

地下室食堂 一品料理（午前八時より午後十一時迄）お好みの品を簡易に隨時調理して差上げます。一杯の珈琲にもお利用下さいます樣に御願ひ致します。

度量衡 萬年筆 事務用品 和洋紙

大連市大山通浪速町角 大阪屋號書店 電話長 四四四四 四三九三 九〇九六 四六〇〇番 振替大連六三番

●ノーシンを……のんだ頭の輕い朝●

ヘルメスウヰスキー 味の誘惑！ 香の魅惑！

CAFE

H294

登録商標 清涼飲料 エムケーシトロン 三ツ菱サイダー

大阪 鈴木商店 電話四八五八

村松梢風著

新支那訪問記

支那は又々動き出した！

世界の疑問國！支那の政治家、支那の學者、支那の軍人、支那の美人、支那の民衆……？？『支那とは何？』（ホワット・イズ・チャイナ）——今や世界の眼を聚めて支那に注がれてゐる時、現代支那通の第一人者として自他共に許してゐる著者は、更に再び、三度彼地に渡つて、謎の大國新支那に鋭いメスを縦横に入れた。支那は果して永遠の謎の國か？世界の興味と得失は一に懸つて支那にある。諸君！速かに本書を繙いて此の疑問を解決せよ！

内容一般

南京の巻 旅は道づれ。暗い南京。奇遇。朝の茶館。城門。雨花臺。領事館の宿。蠻勇市長。寵物破壞。暴根裏に住む歌妓。巷坊に住む陸軍中將。茶館と書塲。深夜の捕物。南京三多。南京四不。鐵官運動者と實業婦學校の美少女宣傳の國。孫文の墓。六朝遺跡。陳方之博士。秋雨古都

上海の巻 遷都可否。蔣介石と馮玉祥。茶房物語。茶館の喧嘩。其他 車站の一景物。我觀上海。グレーハウンド（犬の競走）北四川路界隈。ロシアの女。黒猫跳舞場。賭博館案内。其他

斷髪の支那 蘇州遊記 西湖遊覽記

支那美人

四六判クロース極上製本口繪寫眞三十餘 定價一圓五十錢（送料十錢）

發兌 東京神田材木町二 振替東京二六〇〇八 騷人社書局

出た!! キング 七月號

キングは國民の一大娯樂修養場!!

■戯曲 討てば討たるゝ（大傑作長篇戯曲 時は天正の頃、會津若松に起つた悲絶壯烈な物語）……松居松翁

■講談 快力士越の海（剛力士譽の出世 天下無類の小兵力士越の海の痛快な物語！）……田邊南龍

■大衆小説 風雲天滿双紙（愈々平八郎大活躍 平八郎と弓削大阪城の對決…美女芳菅の運命は？）……佐々木味津三

▼明治天皇の御尊像……伯爵田中光顯
▼萬人向き成功の秘訣……池田藤四郎
▼七轉八起の寫眞機王……富田清萬
▼孝女の至誠に甦る工夫……宮田 修
▼議會の機智と彌次物語……永井柳太郎
▼後藤新平伯の面影……澤田 謙

▼魔の光線（新しい科學）……向井又吉
▼一字の悲喜劇……神代種亮
▼珍妙無類話の種
▼英傑民話……露田史雲
▼美談の華、逸話の泉
▼歐米諸國とキング……岩崎英範
▼床しい内田夫妻……塚崎直義
▼知つておき度い洋服の話
▼乞食の報恩……三瓶鶯峰
▼西洋の鳥居强右衛門
▼思ひつきの廢物利用
▼阿彌陀様とお二人……内田清一
▼新日本を生む力……鶴見祐輔

■高野 持田 決死の大熱戰（昭和天覽試合 高野勝つか持田勝つか？眞に血湧き肉躍る大血戰！）……鳴弦樓主人

■痛快！猛獸狩（決死冒險奇談 身の毛もよだつ猛獸狩！獸を生捕つた壯烈な事實談）……小山莊一郎

■ユーモア傑作集（面白い傑作ユーモア小説四篇 筆者は皆文壇一流の作家、挿繪は有名な漫畫家！腹の皮のよれる面白い讀物ばかり！）

■心を洗ふ途上美談（清き感激！眞の佳話！ ○土は生きてゐる ○子を千仭の谷底へ ○よく死んで與れた ○或る大工の傑作）

■歴史小説 大醜女物語……本田美禪
■戀愛小説 東京行進曲……菊池 寛
■英傑奇談 蜂須賀小六……村上浪六
■理想小説 死よりも強し……鶴見祐輔
■芝居物語 重の井子別れ……清見陸郎
■面白落語 素人芝居……三遊亭小圓朝
▼忘れ得ぬ熱涙の痕……後藤新平
▼眞實の慈愛……山下亀三郎
▼正道を歩む人……小久保喜七
▼自助自成の人……松田源治

特輯漫畫欄（面白い／＼キング獨特の漫畫集）
河盛久夫 田中比左良 麻生豊 池部鈞 清水對岳坊 田中比左良 原ひと朗 池田永一治 生澤朗 さんぺい 獨逸漫畫 十人漫畫家

■修養小説 孔子とその弟子……友納友次郎
■長篇小説 春遠からず……加藤武雄

新家庭双六（佐々木邦）

日本一面白い名小説！
今月號は愈々最高潮！
泥棒にはいられた里見君夫妻、さてその後の騷動こそ見もの！

■今思ひ出しても顔の赤くなる話（六篇）（頓馬の風流、城内夜更の小話等爆笑に面白い物語！）
■英雄閑日月物語（隙に感激！淚に面白い物語！）
■疑問の使者（愛の勝利物語 少年の愛が盗賊を悔悟させた物語！）
▼動物奇談感激畫帖（美麗な色刷・感激の實話）
▼最新科學大畫報（世界中の珍しいもの！）

此外澤山!!…キングは直ぐ賣切れますから御早く!!

○○○定價五十錢（送料三錢）○○○

東京本郷 振替東京三九三〇番 大日本雄辯會講談社

■探偵小説 アパートの殺人（大下宇陀兒）
突如アパートの二階に起つた不思議極まる怪殺人事件？事件は迷宮より迷宮へ！

右舷傾斜のみにて ばいかる丸沈沒せず
船客全部と船員六十三名は 長生丸で仁川に向ふ

十二日午前一時二十分大阪商船大連支店へ京城無電局よりの情報によれば長生丸は船客四百十二名全部、船員六十三名を乘せ十一日午後十時梅加島を發し仁川に向け出航した尚ほばいかる丸は右舷傾斜のみにて沈沒して居ないが船長の消息は不明であると

船客は全部梅加島に避難 鎭海より驅逐艦二隻出動

【木浦特電十一日發】全南大黒山島北側大苰島附近で坐礁したばいかる丸の乘客五百名は午後一時ボートで梅加島に無事上陸救助された、船體は顛覆の虞れ無く附近航行中の島谷汽船の長生丸及び商船の雲南丸が救助に向ひ、鎭海要港部よりは驅逐艦竹、梨二隻を午後二時現場に向つて急行せしめた

救助船四隻現場に急行

十一日午後三時半大阪商船會社本店より大連支店への入電に依れば、大阪本店にてはばいかる丸遭難の報に接すると同時に最寄航行中の雲南丸、泰山丸、河南丸の三隻を救助に向はしめ右三隻は十二日朝現場に到着、直に大黒山島の一部梅加島に上陸避難中の乘客全部を收容の上門司へ直航する豫定だと、尚門司よりの入電によると船體救援の爲に帝國サルベージより救護船海元丸が午後四時遭難地に向つて急航したと

間斷なき安否問合 商船支店、海務局水上署等は應接に多忙を極む

定期船ばいかる丸の坐礁が一度傳へらるゝや市民一同に異常なショックを與へ、緣故知己のものより乘客の安否問合せが、殆ど間斷なく行はれ從つて海務局、大阪商船支店、水上署等はその應接に多忙を極めてゐる、尚ばいかる丸船體は專ら悲觀説が傳へられてゐるが大阪商船としても萬一の場合その損害は莫大なものであらうと云はれてゐる

兩廣を合體し獨立の計畫 廣西派政客で進行中 蔣派では切崩に腐心

【上海特電十一日發】廣西派の廣東攻擊失敗に終れるため李宗仁、白崇禧等は機を見て下野するに決した結果廣西派の政客唐紹儀、許崇智の巨星等は香港にて李、白下野後の兩廣問題に就き討議しつゝあるが、その計畫によれば汪精衞を廣東に迎へて廣西、廣東を合體せしめて南京政府に對抗獨立せんとするもので、汪精衞一派とは既に或程度の諒解が出來てゐるとのことである、此の計畫を探知せる蔣介石派では之が切崩しに腐心し蔣が曩に中央常務會議にて馮玉祥の後任として汪精衞を國民政府委員に任命せんことを提議せるも此の切崩し策の一に過ぎないと

河南形勢切迫せず

【天津發】河南方面の形勢につい て某消息通の語る處によれば馮軍は韓復榘石友三の寢返り軍を別として他は悉く潼關以西に引揚たと傳へられて居るが餘り信用されない、鄭州以西の隴海線は馮軍に執り軍事上經濟上極めて必要ある以上現在の形勢で何も周章て陝西に逃げ込む必要は無い更に韓復榘、石友三の寢返も眉唾物で自己地盤の保持と所轄軍隊の保全に在る故に河南が自己の懷から奪はれる場合は南軍の敵たる事は勿論であり馮軍實力保全の芝居と見る方が適當である 南京方面では盛に馮氏や寢返り軍の態度如何に拘らず徹底的に馮軍を討伐する方針だと宣傳されるが京漢線方面も隴海線方面も殆ど大した變化は無く寢返つた韓石兩部軍に對して遠距離から監視的態度に出で何等の發展を見ない處を見ると蔣介石も河南の始末に窮して居る樣に思はれ浮々と積極的行動に出で馮軍の術策に陷る事を懸念して居る樣にも見える故に河南方面の形勢緊迫するまでには相當の時日を要するものと考へられる

馮軍主力 陝西南部に移動

【北平十日發電】馮軍は潼關を最後の防禦地とし洛陽、陝州、潼關に六萬の兵を配置してゐるがその主力は過般來陝西南部に移動し四川に入らんとするものらしく南京軍は戰はずして河南を勢力下に歸せしむべしと見らる

馮軍作戰計畫

【天津發】馮軍の最近に於ける作戰計畫は某方面に達したる情報に依れば大要次の如くである 馮軍は洛陽附近に廿一師、廿七師及暫編十四師を配し陝州附近には新編廿一師を留めて其主力部隊は陝西の西安、漢中に集結して居る 馮玉祥が斯く洛陽以西の地を容易に放棄しない作戰を執ると共に形勢不利の場合は西安、漢中の主力部隊を以て山地を利用し東南方面に對し防禦の作戰に出ずる一方漢中方面より道を湖北に取り襄陽、樊城方面より湖北を脅威する二重作戰による模樣である、赤愈不利に陷りたる場合は退路を四川に求めることも出來る樣な周到なる用意がある樣である

平漢線復舊す

蔣馮關係切迫以來不通となつてゐた平漢線は十日から運轉復舊したが黄河船車連絡は約三キロ間徒歩を要する地斷があると

樞府側に論難はあるも 不戰案は結局可決 内田伯の見解も一致してゐる 田中首相樂觀す

【東京特電十一日發】不戰條約御諮詢奏請後において政府部内の最も憂慮する處は樞府の審議過程において萬一政府の進退問題が發生する場合に要する田中總理の決意如何にあり、十一日閣議にても某閣僚よりこの點につき田中總理に質問が發せられたが、之に對し田中總理は樞府に相當論難のあるべきことは免れぬが、各顧問とも條約の精神は齊しく首肯、尊重し條約の成立は贊同する處であるから結局議論は議論としてその可決は確實と信ぜられる、樞府側は問題の字句につき宣言書中に解釋を附したる我政府が、原案につき我憲法上疑義ありとして原案諮詢の態度を改めたものだとの説あるやに聞くが、政府としては原案は何等憲法違反の廉無しと信じてゐる、只聲明を附したるは多少の誤解あるに鑑みて、この誤解を避けんとするに過ぎない、内田伯の顧問官としての見解が政府と一致せざる如く傳へられるも、斯かる事實なく且つ修正案の提出等を行ふこと無しと信じてゐる、たゞ審議過程において如何なる問題が起るかも知れぬが、之に處する政府の態度としては自ら臨機の策あり、總て自己に一任されたいと樂觀的に答へ閣僚も之を諒とした

定例閣議 重要報告協議

【東京十一日發電】十一日の定例閣議は午前十時半開會、田中總理より昨十日拓務大臣親任式を行はせられたる旨を報告して就任の挨拶を爲したる後「不戰條約御諮詢奏請を親任式後に行つた、樞府側では二、三顧問官に尚完全な諒解を遂げ得ぬものもあるが大體良好に諒解が成つてゐるので對外關係並に内閣改造を控へてゐるから此際取急ぎ上奏した」と報告し二、三閣僚中から内田顧問官の進退問題に關する質問につき田中首相、前田法制局長官より「大體諒解を得てゐるから内田顧問官は此際潔く進退を決する如き態度に出でるとは思つてゐない」と答辯し更に田中首相より同日午後二時半貴族院有志と滿洲問題發表に關し會見を爲すにつき報告協議の後地方長官會議に對する總理の演説草稿を決定し次で三土藏相より昨日傳はつた辭職説を打消し北海道拓殖調査會官制案を決定し零時散會した

不戰案委員長は伊東伯に決定す 二上翰長から通告

【東京十一日發電】不戰條約諮詢は十一日午前十時半樞府に御下渡しになつたので倉富樞相は平沼副議長と精査委員の人選につき協議を行つたが委員長に伊東巳代治伯を推すに決定し二上翰長からその旨伯に通告せしめた

精査委員決定

【東京十一日發電】不戰條約案樞府精査委員會委員は左の如く決定した

委員長　伯爵　伊東巳代治
委　員　子爵　金子堅太郎
子爵　富井政章
子爵　石黒忠悳
江木千之
男爵　田健治郎
荒井賢太郎
子爵　齋藤實
子爵　石井菊次郎

内閣改造問題 閣僚の不滿 藏相の態度注目さる

【東京特電十一日發】内閣改造問題につき閣僚中田中首相の計畫に不滿を抱くものあるは既報の如くであるが、三土藏相の如き亦不滿組の一人で床次氏を内相の位置に据えるために望月氏を他に移す如き不見識は絶對に不可であるとなしつゝあるもの如く、若し首相にして此の改造計畫を以て實際に臨まんとする以上三土藏相の進退は注目を要すると見られ、既に三土藏相は改造に際しての決意に就ても諷刺してゐる程である

三土藏相辭職説 漫談から噂擴大 各新聞に取消し申込

【東京特電十一日發】内閣改造は出來る、否出來ぬとの二つの見解をそのまゝオラが肚に收めて來た田中首相が近く肚一存によつて改造しやうと、やれ閣僚に足止めしただの、何だのと、大袈裟に傳へられてゐる矢先、十日午後三時三土藏相が辭意を洩らしたとの噂がパツと擴がつた、噂に噂を生んで三土は改造反對であるとか、兩税移讓撤棄の車中談が祟つて與黨内に面白くない空氣を生んだゝめだとか、傳へられたがこの噂の正體は、十日午後三時三土藏相は例によつて記者團と大臣室において會見しいつになくシンミリした調子で「どうも疲れたから、しばらく休養するかネ」「休養どころか内閣改造が始まればそれも出來ないぢやありませぬか」「イヤ改造で引込むのだよ」記者團の顏面神經はイヤに緊張したが、藏相は相變らず本當に疲れたといふ顏「今に貴下がお辭めになつたら一體誰が藏相に適任ですか、娘一人に婿八人といふのぢやありませぬか」この追窮に藏相慌て氣味に「勿論首相が居れといへば、いつまでも辭めはせぬ自分だけ良ければ内閣全體がどうなつてもよいといふ譯ではない」と斷言したもの、噂があまり大きくなつたので夕方になつて各新聞通信社に取消を申込んだとは飛んだ口を辷らしたもの

會見の内容 滿洲某事件に關する首相と貴院有志との

【東京十一日發電】別項田中總理と貴族院有志との會見で行はれた問答は大要左の如くである

一條公　滿洲某重大事件は曾て首相、陸相が議會で言明した發表時機に達してゐると思ふが何故之を公表せぬか

田中首相　先般陸軍側で調査を終へたと陸軍大臣から其の報告が來たが報告に不明の點があるため今陸軍側に照會してゐる、實は木下長官を上京させたのも此の問題のためである、近日中に必ず發表するが時機は言明出來ない

一條公　近日とは何日のことか、永久に發表しないのではないのか

田中首相　そんなことは絶對にない

一條公　陸軍と關係があるのではないか

田中首相　我陸軍は絶對無關係だと言明する

江木翼氏　此の調査を有耶無耶にしてしまふつもりではないか、又首相は嘘を云はんとするものではないか

田中首相　自分は責任ある陸相及木下長官の報告を信じてゐる、之等を信ずるより外ない

大井男　今日の首相の話を要約すると

一、此の事は有耶無耶にしない
二、相當の時期に必ず發表する
三、責任を明かにする
四、成るべく早く發表するが首相の手元で目下調査を要することがある

と云ふに歸着するが

鳩山翰長　首相が調査をしてゐるのではない、陸軍の調査になほ不明の點あり、之について目下照會中と云ふのである

貴院有志 首相と會見

【東京十一日發電】滿洲某重大事件の眞相發表問題に關し貴族院有志一條公、井上、大井兩男、江木の四氏は午後二時二十分首相官邸に田中首相を訪問し鳩山翰長立會の上會見午後三時四十五分辭去した

山本社長 十三日東京着

【東京特電十一日發】山本滿鐵社長は九日門司上陸後豫定を變更し別府行きを取り止め十一日德山の油販賣所を見十二日神戸川崎造船所及びその附近を視察し十三日朝歸京の筈である

田中拓相初登廳 省員全部に訓示を與ふ

【東京特電十一日發】田中新拓相は十一日午後三時五十分拓務省に初登廳をなし小村次官以下省員全部……と云つても新店のことゝて五十名そこ／＼の人達……を大臣室に召集し左の如き一場の訓辭をなしたる後、廳内を一巡し四時四十分退廳した

新設官廳と云ふものは動もすると各局課間に事務の連絡統一を缺き、或は權限爭議を起して將來に累を及ぼし易いから愼重に事務の處理をたすは勿論、各官廳との連絡にも留意し且つ事務簡捷に努められ度い、拓務省の新設に對しては歐米諸國は我國が官廳の力を以て、盛に海外に移植民を進出せしむる方針だらうと云ふ風に誤解さるゝ虞れがあるから、此點は力めて各國の疑惑を招かざる樣注意し各植民地當局並にその住民にも信頼せしむるやう努力を望む、尚ほ本省は一般人の利害に關するもの多い故綱紀上注意され度い

地方長官に御陪食

【東京十一日發電】天皇陛下には會議のため上京する地方長官を十七日宮中に召され御陪食を仰付けられるが當日吹上御苑内御親栽水田の拜觀を差許されることゝなつた

首相訓示要項 地方長官會議

【東京十一日發電】地方長官會議席上の田中首相の訓示要項は本日の閣議にて左の如く決定した

一、日支關係の改善及び日支通商條約改訂交渉經過
二、第五十六議會の經過
三、思想に關する諸問題
四、地方制度の確立及び地方自治の充實
五、農村振興對策
六、中小工業者に對する金融政策
七、一般財界の近況
八、拓務省新設の趣旨

右の如くで新政策には觸れぬことゝなつた

植民地首腦者會議を開催 專任拓相決定後

【東京十一日發電】拓務省では各植民地行政の連絡統制を圖ると共に各植民地の行詰れる人事行政の打開策に實際に適合せる政策を確立すべく朝鮮、臺灣、關東州、滿

佐世保海軍機は十五日午後着連 一泊の上十六日歸還

佐世保大連間を飛ぶべく十四日佐世保を出發する豫定の海軍二機は豫定を變更して十五日出發に變更され往航は中島大尉指揮官となり第一機には中島大尉乘組、第二機には柿沼大尉、勝田中尉乘組、復航は篠崎大尉指揮官となり第一機には篠崎大尉、上出中尉松下機關兵曹長、第二機には久保中尉及び基地員乘組む筈で佐世保志々岐海南角、木浦、小青島、大連の豫定航路をもつて十五日午後三時大連に到着する筈である、而して復航は往航の逆航路をとり十六日午前五時大連を出發する豫定雨天その他天候險惡の場合は順延すると なほ警備艦檜は十三日佐世保を出航し十五日午前五時迄に大連に入航する筈である、因に天候險惡の場合は飛行出發がおくれるとのことである

日本海戰記念博覽會計畫

【東京十一日發電】明年は日本海々戰以來二十五周年に當るので三笠保存會、日本産業協會は共同主催で明年三月二十日より五月三十一日迄記念海と空の博覽會を開くに決して十一日阪谷會長以下關係者は協議會を開き東伏見大將宮殿下を奉戴し副總裁は當時の海軍次官齋藤實子、平山成信男を推擧することに決定した、尚博覽會場は第一會場上野公園第二會場横須賀市三笠艦に決定第三會場を大阪に開くや否やは未だ未定となつてゐる

大連東京間旅客輸送機 和蘭より到着

【横濱特電十一日發】日本航空輸送會社が東京、大連間定期航空旅客輸送のため、和蘭に註文してゐた十四人乘り旅客機十二機中の二機は十一日横濱入港の和蘭汽船オーダーカーク號で到着した、同機は直に立川飛行場に輸送の上組立を終る筈

木下關東長官出發延期

【東京特電十一日發】田中首相の招電により滯京中の木下關東長官は十二日迄滯在の豫定の處政務の都合により來る廿三日まで滯在することゝなり同日出發歸任の筈

朝鮮趣味飽喫 新聞懇話會で米記者團招待

【京城特電十一日發】米國記者觀光團は十一日午後七時から京城の各新聞社の幹部が組織する新聞懇話會主催の朝鮮料理食道園に於ける晩餐會に臨んだが、純粹の朝鮮料理と溫突のある部屋で朝鮮式の饗應を受け妓生の朝鮮唄と優雅な朝鮮踊りに朝鮮趣味を飽喫して九時過ぎ散會した

滿研に常務理事を置く

滿蒙研究會理事會では理事高塚源一氏を常務として事務その他一般の計畫に當らしむることゝなり益々會務の發展を期すことゝなつたなほ來る十八日午後七時より商業會議所には會員並に有志の爲に滿鐵視學伊東伊八氏並に元ヒリツピン大學教授岩本氏の滿蒙權益に對する法律的批判といふ研究談議を聽く事になつた

有田局長動靜

【奉天發】有田亞細亞局長は十日午前七時半發奉海線にて海龍へ向つた十日は朝陽鎭に一泊しそれより更に北行吉林、敦化方面の觀察に赴くと

鶴岡代議士來連

衆議院議員鶴岡和文氏は十一日入港のはるびん丸で來連したが、四五日滯在直に北平に赴き一度歸京更にベルリンにおいて開催の萬國議員會議に出席のため再度の旅立と、來連目的は同會議出席に對する材料蒐集のためであると

人事

▲田中芬氏（長春ヤマトホテル支配人）十一日午後八時半着列車にて來連ヤマトホテルへ

▲實滿第二回戰に滿倶捕手の片岡君、續けて二本の本壘打を要飛ばし萬丈の氣を吐いた▲次の回に今度は敵方實業の岩瀨君が本壘打して悠々とホームに還ると、片岡君心から愉快げに、莞爾として一歩進み出て、岩瀨君に喜びの握手を求め、岩瀨君又笑つて、片岡君の肩に愛のタツプを返したのは、滿場の觀衆に云ふべからざるいゝ感じを與へた▲これだけでも模範試合の價値は充分だつた▲市立社會館の主事古岡亮君の家は櫻花臺の一番高い處に頗る壯麗を示してゐるので社會館の無賴の徒が君の不在中態と押かけて困る相だ▲そこで君は彼等に「私は好況時代にアノ家を建てたばかりで今苦んでゐるんだ、欲しければ何時でもやるよ」と本當に與へ兼ねない樣子に、流石の仕末惡いお客樣方も苦笑して引下るさうな

神戸特產物（十一日）

品目	値
大豆現物	七五〇
先物	六五〇
豆粕現物	二二八
先物	四七六
滿洲小麥	六一〇
豆油現物	二二〇

横濱生糸

限	後場一節	後場二節
六月	一三三五〇	一三三九〇
七月	一三三〇〇	一三三九〇
八月	一三一三〇	一三一六〇
九月	一三〇八〇	一三一四〇
十月	一三〇六〇	一三〇七〇
十一月	一三〇六〇	一三〇九〇

大阪綿糸

限	後場寄	後場引
六月	二三九九〇	二三九六〇
七月	二三七九〇	二三六九〇
八月	二三五六〇	二三四九〇
九月	二三一四〇	二三〇七〇
十月	二三六六〇	二三六一〇
十一月	二三四〇〇	二三三六〇
十二月	二三三五〇	二三三四〇

東京期米

限	後場寄	後場引
六月	二九七四	二九六七
七月	三〇一二	三〇〇七
八月	三〇七〇	三〇六九

神戸期米

限	後場寄	後場引
六月	二九六三	二九六三
七月	三〇二四	三〇三三
八月	三〇八七	三〇八六

大阪期米

限	後場寄	後場引
六月	二九七六	二九八三
七月	三〇二六	三〇三八
八月	三〇八八	三〇九〇

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株	九〇〇〇	九〇一〇
大新	七八九〇	七七九〇
鐘紡	二五五七〇	二五五八〇
鐘新	一二九〇〇	一二九一〇
日糖	六八〇〇	不申
郵船	不申	不申
東新	一二三九〇	一二四三〇

東京株式（長期）

銘柄	後場寄	後場引
東株	一三五四〇	一三五四〇
東新	一三三六〇	一三四三〇
五品	不申	二三二八〇
中	不申	二三二八〇
先	二三一〇	不申
豆新	不申	不申
中	不申	不申
先	不申	一七三〇
豆信	不申	不申
中	不申	不申
先	不申	不申

東京株式（短期）

銘柄	五品	東新
寄値	二三一九〇	一三二九〇
引値	二三一五〇	一三三一〇
高値	二三一九〇	一三三六〇
安値	二三一五〇	一三二五〇

本日廳報及廳報目錄を添ふ

滿洲日報

イギリスの失業救濟問題

◇豫想通り、イギリスにはマクドナルド氏を首相とする第二次勞働黨內閣が出現したが、此の新內閣は內政上先づ失業問題の解決に着手するであらうと思はれる。失業救濟問題は今次の總選擧において保守、勞働、自由三黨の運命を定むべき決戰的題目となり、自由黨の如きは殊にこの問題を提げて選擧民に呼び掛け、首相ロイド・ジョージ氏はその具體案を示して奮鬪した程であるから、勞働黨がそれ以上に失業問題に重きを措いたのは勿論で、從つて組閣後はこの問題を解決せねばならぬ責任を負ふて居るのである。

◇イギリスの失業者は今日でも百二十餘萬人と稱せられ、これに救貧法の救助を受けてゐる貧民を加ふれば、約二百萬近くの社會的落伍者が存在して居るわけである。失業問題の對策としては、一九〇五年の失業救濟法による委員會の設置、一九〇九年の職業紹介所法による紹介所の增設、一九一七年に公布した失業保險法の實施、失業救濟補助委員會の下に行はるゝ公營事業の實行、產業助成及び商業促進法などありて、政府は之がために一九一八年より一九二二年までに之れを日本貨にして二十八億一千餘萬圓を投じた程であるから、其後支出した救濟資金を加へたなら、恐らく莫大な額に達する事であらう。それにも拘はらず、失業者は餘り減少せぬと云ふ狀態で、失業問題は遂にイギリスに於ける燗頭焦眉の問題となつたのである。

◇ボールドウイン氏を首相とせる保守黨內閣も、失業救濟問題を閑却したわけでは無く、移植民の獎勵その他の間接手段に相當骨を折つたが、失業問題の解決は產業の復興と景氣の回復に在りと云ふ考へを有つてゐたので、その方に力を注ぎ、直接的な積極的に失業救濟策を行はなかつた。失業救濟の根本策が產業の復興に在ることは勿論なるも、前記の如く、イギリスの失業問題は燗頭焦眉の社會的大問題なので、勞働者階級は保守黨のこの煮え切らぬ態度に好感を持つて居なかつた。保守黨が今次の總選擧に敗北した一原因はこゝに在らうと思ふ。然らばマクドナルド氏を首相とする勞働黨內閣は、如何なる方法を以て失業問題を解決するかと云へば、それは本年の四月に發表した勞働黨の政綱によつて之れを窺ひ知ることが出來る。

◇今その政綱中の失業問題に關する項目を示せば、國家的救濟保護設備の確立、失業保險法の改訂並びに適用範圍の擴張、失業坑夫の轉職移住の保護、老坑夫退職制の確立、勞働法の改善擴張その他の二三である。自由黨は道路及び橋梁の新設又は改修、住宅增設、耕地開拓、地下鐵道延長、運河改修、電話增設など行つて失業者に職を與ふると共に、ロシアとの通商を復活せしめて產業の復興を計るべしと唱え、之を以て失業問題の解決策としたが、ロシアとの通商復活は勞働黨の所期と一致するから、失業問題について、勞働黨と自由黨とは或點まで提携し得られるであらう。勞資協調の下に產業の復興を圖ると云ふことも行はれるであらう。

◇失業者を絕無に歸せしむることは、如何なる手段を以てするも不可能だが、失業者が百二十餘萬人も居るといふは、イギリスの社會にとつて由々しき大問題なれば、之れを焦眉の問題として、勞働黨內閣が內政上先づその解決に着手するのは當然な事である。失業問題は資本主義的經濟制度の一疾患であるといふ見地からすれば、當面の救濟策の外、更に進んで疾患根治の手段を要するわけだが、議會政策を中心とする漸進的社會主義の勞働黨內閣がそれに何んな考へを有つてゐるかは、吾等の未だ聞かざる所であるから、玆に之を言ふ限りでない。

滿蒙鐵道驛傳競爭

吉會線敷設に反對する 支那側の頑迷と夢

支那自身の經濟發展を阻害す

（第廿三信）敦化にて　木村紅班選手

紅裙連の出迎へに感激する光榮ところか敦化站のホームには在留邦人の片影もない、その心細いところへ出迎へた、敦化の驛長代理だ、しかも日本語で、驛だけで一遍にこの支那人が好きになる。私は驛長室で好奇な視線の十字火を感じ乍ら、教養の高い英國紳士の様に誰にも彼にも、無暗矢鱈にサンキユーを連發した。殊にこの若い驛長代理には、斷然ペチヤンコになつて謝意を表した「電報來ました、貨車直ぐ出します、パス無い？……よろしい〳〵サイン私する」俺は幾つかのレールを夢中で越えた。貨車の最後に聯結された緩急車の粗末な階段が、喜びのあはたゞしさでガタガタ鳴つた。

◇情のゴザが、暗にホノ白くぬつと突き出された現業員の厚い外套を感謝で受けた、差入れの様に、陰鬱な留置所を思ひ出させる檻の様な車の中、追ひかぶさらうとする暗を、危く支へてゐるカンテラの光そこに大きな歡喜の影が描き出された。

◇莫蓙を敷いてドツカと据はる、材料整理だ、手帳を裂いては、トランプ占の様にならべる、吉會線問題、水運、水道、水力電氣、木材、鐵道經營、鑛山等々……

◇吉敦線百三十一哩は吉會線の一部で、所謂西原借款の中の一千萬圓前渡しがフイになつて了つてゐるのを今の松岡副社長がこれと關係なく安廣社長時代、滿鐵の代表として大正十四年時の支那交通部總長葉恭綽氏と契約を締結し、滿鐵が請負工事をしたものである、松岡、葉兩氏の偉大なる功績は論ずるまでもなく、日支兩國の經濟發展に貢獻すること甚大である、だが支那は今、維新だ、長足の進歩を誇る日本でさへも、明治初年東京、横濱間に鐵道を敷設した時には、江戸の士族の一部が「異國の機械に帝都の土を踏ましむるは恥辱なり」と、品川八ツ山以東の敷設を頑強に拒んだ、當局は困惑の極み海岸を埋立てゝ、漸く品川汐留兩驛を作り、當時の戯作に維新稱易業難成、藩政改革不可輕未去因循固陋夢、既開鐵道開拓警などゝいふのが流行したといふのだから、吉敦線敷設が如何に支那の頑迷連から惱まされたが想像に難くない、況んや吉會線に至つてはヒスの細君以上難物である。

◇日本は何故この鐵道の敷設を欲するか、敦化より會寧、清津、或ひは羅津に到り朝鮮への出口を作るからだ、裏日本（最も敦賀に）との交通が開かれるからだ、更に詳説すれば、吉林省の繁榮と相俟つて、經濟的發展の不均衡を歎じつゝある裏日本の隆盛を圖らんと切望するからである。しかしこれには色々の障害がある。第一は東支鐵道の平行線としてロシア側に異常な脅威を與へ、東支鐵道關係の露支當局者が必死の阻止運動をなすことである。第二は何時の場合にも禍する因循固陋の頑迷な人達が、吉林省の開發（水田）に入り込んでゐる鮮人の流入がこの交通機關の完成に伴つて驚くべき激增を告ぐるに至るであらうといふ狹量なる偏見嫌惡。第三は奉天派の要人が萬一北滿に反亂等の起りし場合、吉會線が敷設されてあれば裏日本より兵器並に物資の流入が容易で、之を中央にて制限するの策なく東北四省の完全な統一を危ふくするとの妄説等でその實現が阻まれてゐるが、それにもまして之が完成を遲らしめてゐるのは支那當局が頗る虫のよい夢を見てゐるからであるその夢とは何か。

吉敦鐵道列車（下）と木村選手

逮捕された露國官憲の護送列車に同乘す

彌次馬が驛の歩廊まで殺到

（第廿二信）滿洲里にて　神藏白班選手

◇明くれば六月三日、三浦君の宅で朝食をしてゐる所に飛報來、國際列車抑留、クズネツオフ以下監禁、かうなると選手も何時のまにか本職の新聞記者に還元だ、先づ驛にかけつける、構內も構外も支那の巡警が物々しい警戒で大騷ぎ、ニキーチンホテル前には警官が四五名づつ立つてゐる、クヅネツオフ君は二階の二十一號室に、マルクス君は階下の十九號室に押し込められ、廊下には劍つき鐵砲の巡査が立ち塞がつてゐる、變化の少ない滿洲里では確に大事件だ、一警部が來て今日哈爾賓に護送するのだと敎へてくれる、一ロシア人が「昨夜一時頃、自動車一臺國境を突破して露領に入つた」と告げる、早速電報局へ飛び込むと日本領事館からもやつて來る

◇哈爾賓行きの列車は發車間際になつたが護送される筈のクズネツオフ君が來ない、萬國寢臺の名簿を調べて見ると英文で明かに「クズネツオフ」と書いてある、警官は例に依つてプラットフォームで警戒する、彌次が態々入場料を拂つてプラットホームになだれ込んで來る、大變な騷ぎだ、愈鐘が三つ鳴つた時に自動車一臺操車ヤードの方から大速力で走つて來て列車の側にピタリと横づけになる中からクズネツオフ君、マルクス君それに滿洲里領事のスミルノフ君が出て來て、コツソリ列車內に消えた、記者もその後を追ふ、列車の中で名刺を通しても劍もホロロだ、若い外交官がこんなことで血迷つてゐるのは怪しからぬ

◇今日は愈々最後の日だ、千田選手がさぞ待ちわびてゐるだらうと思ふと、列車の遲いこと、千田選手への引繼ぎは夜中の三時だ、それまでに寢入つては大變と睡魔と闘つてゐる、やがて列車は興安嶺を走りぬけて齊々哈爾へと近づいた

◇身仕度をして待つ——愈東支の齊々哈爾驛に列車が着く、目早く認めた千田選手が手を擧げて列車と一緒に走る「御苦勞」「しつかり頼む」二人の間に固い握手が交される、五分の後には千田選手は自動車で省城に記者はそのまゝ長春へ

ラヂオ英語講座

大連放送局六月十二日午後七時三十分

講師大連彌生高等女學校茶谷茂

第十一回（第十一週第五課）

Going Abroad. 第五回

1. I hear you are going abroad before long.
2. Yes, I am leaving by the Shunyomaru next Sunday for England.
3. What are you going to study abroad?
4. To study English.
5. How long do you mean to stay there?
6. At least two years.
7. Then you will have plenty of time to look about you.
8. Yes, I hope so. I have never been abroad, so I am afraid I shall encounter many difficulties
9. Don't be afraid. Your fluent English will not meet with much inconvenience. By the way, have you made all your preparations for departure?
10. Yes, everything is ready.
11. Are you going to remain all the time in England?
12. No, half the time in France and Germany.
13. You sail over to America on your way home don't you?
14. Yes, I think I will visit America on my way home.
15. I wish you bon-voyage and safe return.
16. Thank you.

洋行

1. 近々御洋行なさるさうですね。
2. はい、次の日曜日に春洋丸で英國に向ふ積りです。
3. 何を研究に行かれますか。
4. 英語の研究に。
5. 何年位滯在の御豫定ですか。
6. 少なくとも二年位は。
7. では見物なさる暇も充分御座いますね。
8. はい、さう思つてゐますが初めてゞすから度々赤毛布を出すことゝ思ひます。
9. 御心配は御無用です、英語が御達者ですから甘いものです。
   時に御出發の御用意は出來ましたか。
10. はい、すつかり出來上りました。
11. ずつと英國のみに御滯在のお積りですか。
12. いゝえ、半分はフランスとドイツとに。
13. 御歸朝の際はアメリカの方へお廻りになるでせうね。
14. はい、歸りがけにはアメリカに廻りたいと思つてゐます。
15. 御航海の安全と無事御歸朝とを祈ります。
16. 有り難う。

五月中の大豆市況

豆信會社調査

五月中に於ける大豆の市況は月初の五限六・二三、六限六・二五、七限六・二六、八限六・二七を月中の安値とし銀市の不透明に氣迷ひ閑散だつたが邦商筋需口の

現物買

示現と且季節的に出廻減少の爲氣配強く期物亦相伴れ殆んど月中騰勢裡に終始した而して官商筋は其の獨占的に多量の手持あるより奇貨措くべしとて極度の賣惜みをして之れが市價の吊り上げを策し肩透をしようとしたものゝ如く窺知せらるゝので環境不良の粕界も無關心に又外輪不振に拘らず先高人氣濃厚に推移せるより漸次旗煎れものと利喰轉賣續出に活況を呈し上旬末には各限六・三〇臺に上伸びた然るに急騰には官商の賣物に忽然頭打ちとなつたが一面埠頭在荷の大半は邦商及官商筋の手持品なるに加へて奥地の在荷も主として官商系のストツクなる關係に著しく現物の拂底を來して居る買方主力も一般高値待ちの

狀勢に

人氣昂進して下旬に入りしが折柄現物高は前ものを嬰りて七限六・三九、八限六・三九と月中の高値を出した其後市況は仕手の一服に反落商狀を見るに至りしも何分當限の納會を控へて居るのと又銀市の九十五圓臺割りと邦商の現物買に又復人氣沸騰して五限六・五五と昨年八月以來の最高値躍進した、其後邦商の轉賣多かりしと且遠期は北滿筋の賣物續出に急轉落調を示し概して軟調裡に越月した其出來高は四、五一四車で前年に比し三一四車の增加を見た

五月郵貯成績

五月中滿洲內各郵便局で取扱つた郵便貯金は預入金額百三十八萬一千四百二十六圓、拂戾し金額百八萬一千七百五十圓で、差引二十九萬九千六百七十六圓の預入超過であるが之を各郵便局所別に調査すると奉天局の四萬二千圓、長春局の二萬一千圓、大連南山麓局の一萬八千圓、旅順局の一萬五千圓、大連西廣場、營口、鐵嶺各局の一萬四千圓、大連吾妻橋、大連山縣通、安東縣の各局及大連山縣通局埠頭出張所の一萬圓等である

滿日詩壇

▲詩壇消息　曾て北京國史館顧問官たりし四川省の碩學朱靑長氏は現に軍長劉文輝氏の顧問たる外二三專門學校に講學中なるが日本側作詩家と詩文を交換し遙かに文藝の誼を締うしたき願を以て成都日本總領事館を經て當地遼東詩壇同文社盟主田岡淮海氏に申込み來れり、同好有志の奮つて氏の厚情に酬ひられんことを望る

滿洲日報 地方版

旅順

今度は輸出品の輸送方法を改善
近く當局に進達せん

内地から旅順に輸入されて來る雜貨物は鐵道輸送の關係から今日まで直送されず早くて五日乃至七日は空しく大連の埠頭に蟄積し急を要するもの丶みが荷受人のもとに

發送 されてあつたが、前伊藤驛長と城崎民政署商工主任の斡旋で其の弊は一掃された、然し今一歩進んで旅順市將來のために改善を要する問題は輸出貨物の取扱ひであつて内地又は奧地へ輸移入する場合海關手續として第二埠頭に一時荷卸をして漸く仕向地に發荷せねばならぬ煩あり且つ大連埠頭事務所が荷主代理として發送してゐる現狀で、この點が旅順よりする貿易上に缺陷があると云ふので近く之れが改善策を當局へ

進達 する由である、これは一面海關手續上の不備であると共に他面旅順港灣規則にも亦改正を要する點があると云はれてゐる

動力機の檢査

ボイラー、エンヂン、内燃機、電動機等の不完全な爲めに時に蒸汽機關が爆發し人命其他に甚大な障碍を與へてゐるので關東廳保安課としては極力機關の調査を行ひ不備なるものは其都度修理を命じ未然に其危險を防止しつゝあるが、旅順警察署管内には原動機取締規則に該當する原動機使用者は二百四十個に達し目下保安課技手によつて檢査中である、處で全滿洲の原動機は汽罐六百六十六、エンヂン二百三十二、内燃機(瓦斯オイルセール)七十八、電動機一千八百八十六で合計二千八百六十二箇所に及び大連、旅順、奉天の專任檢査技手三名では充分な檢査はできないと

教育會記念事業
毎年記念式を擧行し 教育會館も設立せん

既報の如く南滿洲教育會創立廿周年記念のため教育會主催で記念事業が行はれるが、決定した行事は左の如くである

▲九月廿二日 午前十時から旅順第一中學校にて記念式を擧行し勅語奉讀に次で式辭、祝辭、功勞者廿名の表彰あり十一時閉會式後會員の弔祭を行ひ、十一時半から總會を開催し、開會の辭に宣言決議あり、戰役將士の弔慰(代表の參拜者派遣)後、諮問事項を附議し閉會、其れより部會として(一)初等教育部(高女)(二)中等教育部(第一中學)は午後一時から四時まで協議會を開催し閉會

▲九月廿三日 は前日同樣第一中學校にて午前十時から(一)諮問答申(二)協議題の報告あり午前十時半閉會、直に講演會に移り十時半開會、零時半閉會、午後一時から後樂園で一般の招待宴を開催午後一時半から旅順運動場で運動競技會を催し四時閉會意義ある記念を終了散會するが參會者には記念寫眞帖を配付する。

尚本會の記念事業としては教育會館の設置問題が目下委員の手によつて調査研究中であるが、多分實現するものとみられる、又記念式當日は學生兒童の學藝及び其他の展覽會を開催するが、旅順は一ケ所、大連は二ケ所、其他奉天、長春、安東、撫順、鞍山の各一ケ所に於ても同樣展覽會を催すことに決定した

瓦房店

千家管長動靜

既報千家管長には九日午後二時着列車にて多數官民有志の出迎へを受直に瓦房店神社に參拜し同夜はみどり旅館に宿泊、十日は改めて神社に參拜し正午より俱樂部に於て國體思想の講演をなし十一日急行にて熊岳城に向け出發した

寄附電話好成績

去る一日より八日迄募集中であつた寄附電話は申込數合計十六個其内日本人六個支那人十個で斯の如く多數の申込があつたのは當地電話開設以來の好成績で一は市街發展の意味にも解せらるゝ、尚本年度内には局長の盡力にて驛前に公衆電話一ケ所新設せらるゝ由である

左記事項を協議したるが小學校の兒童の増加率は非常のものであるが居留民の數は一向殖えず斯くて善後策を講ぜざる可からずと云ふ

一、小學校兒童教育委託料輕減につき滿鐵會社へ請願するの件

家庭研究會

既報奧田拓堂氏の提唱する吉林家庭研究會は十日愈小學校講堂で發會式を擧げた

燐寸會社の稻荷祭

吉林燐寸會社にては來る十六日その構内に在る稻荷大明神のお祭を擧行する筈にて目下着々準備中である餘興として素人相撲を大々的に仕組むの外支那手品と落語をも演じ日支各方面を招待する由である

釣魚競技大會

釣友會の休憩所落成式並に釣魚競技大會は既報の通り九日開原河畔に於て擧行された、當日強風の爲め會の方では氣遣つて居たが午前七時頃から自動車十數回で會員名譽會員および家族約二百名押しかけ午後一時爆竹を相圖に休憩所に集合して審査を行つて一等以下二十等迄及び等外十名に夫々賞品を與へ茲に富田會長は落成式の挨拶をなし新鮮なる各自の釣魚約五貫目を色々に調理し一同舌皷を打つて歡談盡きず盛會裡に閉會したのは午後五時過ぎであつた

▲入賞者 一等坂口、二等矢野、三等荒木、四等江口、五等船原(以下略す)

開原

杉之原鮮銀支店長轉任

朝鮮銀行開原支店長杉之原孝善氏は今回長春支店に榮轉の事となり後任は元山支店鈴木仲之丞氏であると

警察の家族會

開原警察署の家族會は既報の通り九日午前十時より舊守備隊跡に於て擧行されたが砂塵を飛ばす強風も此處は設備完備して和氣靄々署長以下一同及來賓淸水局長佐藤分遣隊長其他諸氏歡興盡きず運動競技はプログラム通りに進められ正午模擬店は開始さるゝ實探しは初まる驢馬競爭に興趣益々湧き又福引ありて午後四時頃盛會裡に散會した

吉林

新開門と驛間に乘合自動車運轉
追つて運轉系統擴大

吉林副司令官公署參謀長熙洽氏の親戚に當る楊雨新氏は資本金五萬元の株式組織を以て「利民運貨汽車公司」を創設し、吉長、吉敦、吉海各鐵道に來省する旅客並に貨物の輸送を取扱ふべく省城市政籌備處及び各機關の同意を得且關係官廳の

認可 をも得てこの程先づ新開門、吉長驛間に三臺の乘合自動車運轉を開始した從來當地には幌馬車、四百廿八臺、人力車二千六百七十四臺もありて交通の利便に缺けたる處なきも是等馬車夫は勝手知らざる者と見込めば不當の賃金を強請し爲に一般惱まされてゐたものであるが乘合自動車に依れば驛新開門間片道僅に十吊(邦貨五錢)にして而も迅速且埃も被らずと云ふので乘客滿員の盛況である、又當局に於ても一般荷馬車が馬匹頭數積載量に制限なく街路を勝手に通行する爲め幾度道路修築するも其一方より破損を免れざるに依り前記乘合自動車の

成績 に鑑み自動車を以て之に代へんとの意向あるので運貨公司に於て豫て奉天に注文中の自動車二十臺の到城を俟ち之が實現を見るに至るだらう、而も此の公司の株式に應募せる主なる者は副司令官公署々員を始め公安局關係者その他官吏を以て占め居る情態である

清潔檢査施行

初夏に入りても給の入る日の多き吉林昨今の天候、まさかそれで遲れた譯でもあるまいが民會の春期清潔檢査は近く日割を決定し總領事館の告示に基き在留民一般に心得書を配付して清潔檢査を施行することになつた

學務委員例會

吉林居留民會では八日事務所で先月の例會で委員附託となつて居た

間島

前例ない穀物官給に 薄氣味惡い貧民
官憲は上前を刎ね 飽迄も支那式の救恤

支那側が貧民救濟の爲め穀物を給與したことは間島に前例が無いので之を受ける貧民は寧ろ薄氣味惡く思つてをり一般からもアト腹の痛みを恐れられてゐるが、最近地方の官憲中、貧民と僞つて救濟米を詐取したと脅迫して貧民からいくらかせしめる者が各所に現れてゐるので貧民から怨嗟の聲が揚がつてゐる、今回の救濟米は調査の上へ配給してゐるので之を詐取することなど到底出來ないのであるが種々出鱈目の名目を附して不法税を課徴する不正官吏は斯く言ひがゝりをつけて貧民の膏血まで絞るのである

夏の朝――大連大廣場にて

內地の體育研究 從來の型を打開
全國體育主事會議から歸て 山本教育主事語る

文部省主催の全國體育主事會議に列席し東京を中心にした體育方面の近況を調査視察し九日歸廳した山本關東廳教育主事は語る

會議の第一日は勝田文相の訓示あり直に文部大臣の諮問事項に入つたが、現局に鑑み體育事業の體系整備、これに關しての答申案は文部省の命令で動く學校關係の體育は問題でないから其れ以外の團體で文部省の命令で直に動かないものに對し文部省は從型机上論を打破して其等の有力なる團體と協調し統制を樹てることを決議した、其れから引續いて本會議に移り

一、文部省に體育局設置の件を附議した、これには地方に體育科を設けること、神宮競技に生徒の參加方を要望したが、文部省としては全國各中學校々長に諮問し意見を聽取してゐるので今後は參加してもよいと云ふことに決定し

一、體育主事の官制々定の件は申請中で有能なるもの丶海外視察派遣及體育大學の設置等が決議され現に進行中であつた次に建議案として

一、「體育主事會議を通して體力測定の必要あり」文部省としても目下考究中であれば具體化する意嚮で案を進めつゝある

二、本年度から文部省主催で各地に於て體育講習會を開催し好成績を擧げてゐるに鑑み文部省に體育指導員を設け各地に派遣指導すること

等であつたが會議終了後二班に分れ各方面を視察した。然し自分は東京に滯在して體育研究所に至り現在全國的に施行されてゐる體育上の學術研究の見學をしたが特に其のうちでも松井技師の「兒童の遊戲制度による研究」小笠原技師の「運動後に於ける血壓陰性期」の研究は共に新方面の開拓に一新期限を劃するもので、小笠原技師の說によると運動をすれば其後に必ず血壓脈が底下し疲勞を覺える故に普通一般では運動は過激であると云はれ、これを推論して過激な運動は寧ろ身體に害を及ぼすものだと唱へられてゐるが小笠原技師は之を反駁する學術的研究と實驗をした、其れは運動と稱する程度のものでない輕いランニングを學校の生徒に試みた結果試驗すると矢張り血壓脈を底下してゐるのである、從つて運動の輕いもの又は激しいものでも同樣の陰性期は生じて來るので運動は過激だとのみ主張することはできぬ證明を得た、其れで技師は其の陰性期の繼續する時間の研究中であつたが、氏は東大醫學士として頭腦明晰であり將來を囑望されてゐる、其外全國的に知られてゐる吉田技師の「體力測定に關する研究」を見學したが、要するに體育研究所の使命は其の結果が實際問題として第二の我健全なる國民を作る淵源であるだけ各技師の熱心なる研究には惕いた其れから六月二日東京府下の各中等學校の體育研究を中心とせる東京府體育協議會に出席し府立第四中學校生徒の體操授業時間を參觀し第五學年の學生が全部金棒の體操に大振り、海老上り其他如何なるものでも揃つて美事に仕遂げたことは慥に全國一であると賞讚した處文部省の石田技師は世界一だと主張してゐた、其れ程よく運動が徹底してゐるので校長に質した處、校長の說明は「本校は都會に接近し最初は學術教育を主とした結果多數の不良學生が生れ、これではいかぬと德育の獎勵を主眼としたが、これまた體力の伴はぬために餘り香しくなく、遂に體育を以て精神の健全と德育の涵養に力を注いだ爲め今日では好成績を示すに至つた」との話であつた、處で協議會の席上滿洲を代表して何か挨拶をして欲しいとの希望があつたので參觀した結果に關し「この日本一の學生の體操振が全國に喧傳され參觀者が殺到した曉、遂に眞面目なる體育を本旨とする體操がサーカスと墮しては體育の向上のため面白くないであらう」と述べて置いたが、實際同校生徒の全般的に體操の上手であることには感嘆した

◇

運動機具の賣行き狀況と其の傾向は大體に於て其の時代の運動競技種目の盛衰をバロメーターするものである意味から日本全國的に販路を有する一流の美滿津運動具店に到り調査したが、一番賣行の多いのは皮製バスケツトボールで一萬個位はスグ賣れて仕舞ふとの話で、次はラグビー、フツトボールなどで野球技類のものは惡い樣子であつた其れから日下文書課長の紹介で商工省に高橋博士を訪ひ「エネルギーの代謝による能率研究」の理論を聽いたが、實驗を習得するには一ケ月を要するとのことで、この研究法によると各自のエネルギーと能率が判り運動方面は勿論のこと事務能率の測定ができるのであつて是非實驗を研究し滿洲に於ても實施したらよいと考へた、尚ほ文部省體育課長北豐吉氏が國立體育研究所と關東廳體育研究所との連携を希望されたのは滿洲體育と母國の其れとの向上發展の上に裨益する處が多く願ふてもないことであり途中下の關で神田局長と逢つた際其の旨を傳へた、要するに內地の體育を目的とする運動熱は從來の型を打開して學究的に總ての點が改革されつゝあり劃期的の進步と發達を示してゐる、從つて文部省も亦大に體育指導獎勵のために特別の努力を拂つてゐる。

鐵嶺

關山巡査襲擊を遂に自白す
強盜六犯の女嫌の男

關山巡査襲擊の有力な犯人として取調を進めてゐた既報の強盜犯遼中縣南梁子溝生れ當時住所不定張岐山(三四)は峻嚴なる取調に對して包み切れず遂に眞犯人なる旨自白したので、大内署長は支那側警察代表者の立會を求め十日午後一時より訊問の結果茲に襲擊の眞犯人たる事を確むるに至つた、即ち彼は二年前巡警在任當時遺恨ある巡官に仇を酬ひんと長さ三尺柄の斧一挺を求め執念深くも機會を窺ふうちそれが圖らずも關山巡査を襲擊する兇器となつたもので、犯人は巡査を昏倒せしめ拳銃を奪ふや脫兎の如く敷島町より大手町に出で白塔下を西に線路を横切つて鐵道西に走り附近柳林に枯枝や草を積巧に拳銃を匿して市内に歸り小遣ひ錢に困ればこれを出して強盜を働き一時は巡警に追跡されて交戰までしたが前後六回の強盜罪を犯し惡運強く逃げ延びてゐたものであること日支官憲立會の上罪狀明白となり十日午後四時支那側に引渡されたが、曳かれ行く彼は總てを觀念したもの丶如く好い落ちつきを見せてゐた、因に彼は女が大嫌いで只美味いものを食つて遊び働けば一攫千金を得たいといふ型の強盜であつたと

小孩の冒險
文無で昂々溪へ

直隸省保定府生れの趙彥彬(一七)といふ小孩は鄉里で繼母の爲めに毎日虐待される苦しさから昂々溪に居る慈父の懷に入らんと叔母から現大洋十三元を貰ひそれを旅費として九日大連に上陸したが文無しとなつたので大連驛で苦力運轉列車の混雜せる際に紛れて乘込み鐵嶺まで無事に來たが十日朝發見され強盜の張岐山と共に支那側に送られた

五月中の鼻毛料
二萬圓に上る

在鐵九十人の藝酌婦が五月中に讀んだお客の鼻毛料は驚く勿れ九千七百五十九圓十二錢に上つた、それに十六軒の料理屋並に飲食店で上げた酒肴料が一萬百九十八圓三十七錢合計一萬九千八百九十七圓四十九錢が鐵嶺花柳界の總揚高で比較的好況であつたといふ、四月に比し三百三十六圓二十四錢の増收で女の美しく見える季節だけに料理屋だけは相當に繁昌してゐる

熱の籠つた時の宣傳

當地に於ける十日の時の記念日は在鐵時計商の聯合主催によつて正午より宣傳音樂隊が市中を巡行してビラを撒布し、警察ではオートバイ二臺を運轉せしめて之れを援助し、機關區電燈局は正午を期し一分間汽笛を吹奏晝間點燈をした尚小學校では特に時間尊重に相應はしい數へ歌を作つて全校兒童に合唱せしめ印刷物を持歸らせた

滿鐵の賞與
今年は公平に

滿鐵では賞與期のこととて十日各所とも傭員に交附したが職員は二十日及二十五日に交附される由、今年は昨年のやうな不公平もなく平等に渡されるといふので社員は各所とも鶴首してゐる

夜店開き後る

十五日から開催の筈であつた松島町の夜店は諸般の準備が整はず豫定通りに運ばなかつたが遠からず開店に來る筈であると

人事

▲藻寄地方事務所長 赴遼中のところ十日朝歸鐵
▲下山恭次郎氏 同上
▲齋藤元昇氏 同上
▲香月旅團長 幹部演習の爲め北方出張中のところ十日歸任

勤務演習の召集期日

本年度勤務演習の召集期日は未だ決定を見ないが鐵嶺步兵三十八聯隊に召集する期日は大抵步兵科將校下士卒共に豫備は九月二十八日より四週間、後備は九月十二日より二週間の豫定であるといふ

射擊會好成績

九日の射擊會は南風強く天候幾分不良であつたが參加者頗る多く百五十餘名、成績も又從來と比較にならぬ好成績で一種四十三點、二種三十九點、特別射擊四十一點、拳銃四十七點を最高とし一種優等者三名には特に奉天守備二大隊長三島中佐の特別賞銀盃が贈られた

工場の決勝戰

遼陽工場のスポンジ野球リーグ戰は客月下旬から連續的に開催しつゝあつたが最後の優勝戰が九日午後五時から北哨グラウンドに於て擧行當日の出場チームは仕上、製罐の聯合と現場事務所であつたが十一對七のスコアーで現場事務所が優勝した

遼陽

金欲しさに放火
留守を頼れたを幸に 火事は大事に至らず消止む

遼陽大和通廿四番地の六饅頭屋の楊某方に本月五日撫順から來遼臨時に雇はれ居た馬貴林(二一)は九日主人が城内に牛肉買出しに行く故留守番を頼み蒲團の下に奉天大洋票千三百元を

置き ある旨を告げ外出し途中主人は兩替店に立寄り相場を聞く内時間立ち城内行を中止牛肉は本町で買入れ歸宅したるに布團を置きたる附近が火を失し居るより大騷ぎとなり消し止めたが千三百元の現金が紛失して居るより早速警察に屆出でたので西關の山口巡査と巡捕が現場臨檢の結果馬貴林の行動が怪しいと取調べた結果留守番を幸ひ竊取の目的で放火した旨

申立 てた、此の者は撫順で賭博に負け遼陽に逃げて來たもので他に餘罪ある見込みで取調中

時の記念
ビラを撒布

遼陽に於ける時の記念宣傳は十日午前六時モーターサイレンを吹鳴らして先づ宣傳日なるを告げ馬車人力車自動車等あらゆる乘物に時間勵行、時の嚴守等の小旗を立て警察署では森警部、柴田警部補中村部長等が指揮官となりサイドカー自動車で宣傳ビラの撒布をなす等終日宣傳に努めた

炭坑々夫即死

煙台採炭所第一斜坑第八片で九日午前五時半頃作業中であつた採炭夫朱玉善(二一)は卷揚機で十一輛連結した運炭車が坑口附近で停車したチエンの弛みでピンが脫落九輛目から連結が切れ運炭車は七坑から九坑迄急速度で下降前記朱玉善は運炭車に頭部を叩き付けられ即死した

竊盜團嫌疑者

鴨綠江上の船中に根據を有する稀代の竊盜團一味三名の内一名は逮捕された事は既報の如くであるが逮捕を免れたる他の二名につき搜査中のところ七日夕刻支那官憲が下流三道浪頭附近に於て右犯人と同一人相の支那人を逮捕したる由にて果して眞犯人であるか否やを安東署がさきに逮捕せし犯人連行首實驗をなす事となつた

安東

新義州學校組合會議員

空前の大激戰を演じた新義州學校組合會議員選擧は九日午前九時より公會堂に於て擧行された競爭激甚であつた爲め有權者の出足も案外に早く揃ひ午後二時半までに總數一千二百四票の内投票一千票を突破するの好況を示した、斯くて午後四時に至り投票場を閉鎖し直に開票したがその結果左の如し

一二四票大館宇一郎、一一五票高橋春一、一〇三票原賢太郎、九五票柴田祐光、九四票小川延吉、九一票野原藤次郎、八〇票足立秋生、七八票古山佐十郎、七六票赤星嚴、六一票永井寬龍、五六票西浦半助、五四票奈良井勘市

次點 四七票羽山嘉六、一八票桑原強太郎

總投票數一〇九六(無効三)棄權一〇七

◇ 安東高等女學校四、五年生八十名は既報の通り愈ハルピン方面に修學旅行を爲す事となり戶塚校長引率のもとに來る十五日午後八時四十五分安東發一路ハルピンに直行し二十日歸校の豫定であると

◇ 井上地方事務所長は十六日頃在安新聞記者有志を招待し鳳凰城に於て川狩會を催すべく目下準備中であると

◇ 九日午前九時から驛前グラウンドで販賣對貨友クラブのスポンジ野球試合が行はれたが十一對五にて貨友クラブ大勝した

◇ 安東高女職員團對地方事務所庭球試合八日午後四時から女學校々庭にて擧行されたがドロンゲームとなつた

人事

▲吉田孤岳氏 有田局長見送の爲め來安滯在中
▲三木朱城氏 井上檢査官一行と同行五龍背滯在中

安東片々

◇ 安東署では六日、七日兩日に渡り市内飲食店及び雜貨店の淸涼飲料水、果物の檢査を行つたが成績は概して良好でたゞ支那商人の中に多くの不良品を發見した、これは昨年或は一昨年のサイダー、ビール其他の賣殘り品を其儘賣つてゐるもので當局では全部破棄せしめた

◇ 安東時事新報主催の全安東庭球トーナメント大會は十六日の日曜日に高等女學校及びポプラの五コートで擧行されるが參加チームは約二十團體に及ぶべく殆んど安東の團體全部を網羅し盛す模樣である競技方法其他具體的事項は十日午後七時半から商業會議所に前記二十團體代表者の會合を行ひ協議する筈安東庭球界も此の催に依つて非常なる活氣を呈するであらう

四平街

いとも盛大に東照寺の入佛式
二十九、三十日嚴執

當地淨土宗東照寺は現在の寺院建立以來入佛式を擧行せず荏苒今日に至つてゐたが愈來る二十九日三十日の兩日に亘り最と盛大莊嚴に入佛式を擧行することになつたし、今其の順序を聞くに二十九日は支那開教區長吉武堯爾師を首め長春、大連其他沿線は元より遠く上海、天津方面に於ける知名開教師一堂に集まり一大講演會を開催し、翌三十日正午は驛前大和洋行を基點として稚兒の行列を作り中央大街を一直線に地方事務所前に至り茲より北に向け步調堂々東照寺に到着し午後一時より入佛式法要を執行する由にて、現住水野師は昨今稚兒の募集其他の準備に東奔西走殆と寧日なき有樣である因に稚兒行列參加希望の向は裝束代其他の諸費用五圓を要し申込所たる大和洋行(電話二〇番)恐らく一氏(電話一四八番)および東照寺に問合せられたいと

時間尊重の熱烈な宣傳
官民合同で

十日の「時」の記念日に一般市民に時の觀念を喚起する爲四洮社は特に金子時計店、三光堂時計店、竹村洋行、濱野時計店、戶井呉服店、平井小學校長以下教員諸氏の熱心な贊助を得て「時」に關する標語を募集し最と成功裡に其終了を告げたが更に本日は警察署、消防隊の自動車並にサイドカーは轟々爆々の音を四平街の天地に響かせて全市隈なく時の宣傳ビラを撒布し汽罐を有する會社工場に於ては正午を期し一齊に汽笛を沖天高く吹き鳴らし電燈會社は電燈を點じ更に同社は午後九時を期して一秒間電燈光力を減滅する外小學校並に公學堂に於ては講演をなす等あらゆる手段方法を盡し之を機會に將來時間勵行定刻尊重の觀念を徹底的に植付けることに努める處があつた

營口

匪賊討伐命令

漸次高粱繁茂期に近づいたので各地に匪賊の横行を見るに至つたが奉天當局では各縣に嚴命し徹底的に匪賊の掃蕩をなすべく怠りたるものは嚴罰に處すると云ふので適切なる討伐方法を考究中であるが從來の如き討伐振りでは全く効果がないので本年は今少し徹底した討伐をなすであらうと

奉票暴落原因

奉天票の暴落は那邊にまで達するか殆ど底止するところを知らぬので當地の商取引は少からず氣遣ひ念に驅られて居るが、其原因は東三省官銀號が現大洋八百萬元の買付をなしたるに基因すると、當地の支商は苦情をならべて居るが奉票暴落の原因は獨りこの買付ばかりでないのは明かである

大連將棋聯盟特選
臨時棋戰 相談將棋

香落 (六)
▲七段 矢野逸郎
△三段 宮本金三 二段 野口初雄

▲持駒 桂步步

(盤面以下の手順)

▲七七銀△九五龍▲七六銀△八八馬▲一四步△同步▲一二步打△同香▲三四角△同銀▲同飛△三三步打▲三五飛△四五角打▲六五步打△同銀▲同銀△同龍

對局者の實感

(矢野七段曰く) 端に行く手があり相だが、手廣くて讀めなかつたので敵馬の形を變へるべく七七銀と指したが此處は先に一四步と仕懸ける方が總ての順が宜ろしかつた

(下手方曰く) 上手の一四步、一二步、三四角の順には驚ろいた、斯う云ふ順に二人共氣付かなかつたのは實に呆れました。三三步と先に飛を追ふ手順があつたから「ホツ」としましたが……絕對切れ筋と安心して居つただけに痛切に吾々の讀みの淺いのに氣付きました。

(矢野七段曰く) 私が三五飛の時敵が四五角は宜い手です、一四桂と打つても四二玉と避けられて後、二七角切りが嚴しいので、一旦六五步と敵龍の筋を止めました

觀戰雜記 三段 宮本金三

矢野先生が…「どうも端に攻める手が有るんだが」と云ひ乍ら七七銀と強く來られて下手が九五龍と避けた時は下手方大分得意でした。これも下手が打つた九六步の手の爲めに勢ひ急戰に出なければならなくなつたのは明らかに下手の採つた策戰が宜かつたと云はなければなりません、次に上手が一筋を強擊して來た時は流石に二人共驚きました、こんな強い手があるならばモツと他に對策があつたかも知れませんでした。併し矢野先生も七七銀を立たず先に譜の通り來られたなら、屹度此局面より面白くなつた事と思ひます。

宮内省御用品
味の素
日英米佛專賣特許

必ず用ゐよと

味の素を薦めるのもをこがましいが　實際之を料理に使つて間違なく必ず美味しく出來るからは　かく云ふを許し給へ！

味の素

AJI-NO-MOTO
ESSENCE OF TASTE
味の素
MANUFACTURED BY
S.SUZUKI & Co. LTD.
TOKYO JAPAN

宮内省御用達　味の素本舗　鈴木商店
東京　大阪　名古屋　上海　臺北

おみやげ品
トランプ　花札
エハガキ　寫眞帖
渡滿記念火バシ風呂敷
額縁商　常盤號
大連市浪速町三丁目
御部　三河町一八
電話四五七〇・四七七六

初夏男女兒服
外出用　富士絹及クレプシン製
御通學用　ブラウス
各寸共豐富に出來揚りました
イワキ町
モリタヤ
電三四九六

●受驗準備は頭が第一である◆頭のボンヤリした時◆頭のクシャクシャして學課の進まぬ時◆帽子印の

ノーシン

をタッター服のんでごらん忽ち頭ははっきりし思ふ存分面白い程勉強が出來る◆ノーシンは醫學博士森田資孝先生の御推奬の偉効薬にして◆づつうなどのむとすぐなほる◆論より證據◆すぐ試みられよ●

肺病、肋膜には
眞正　獺（カワウソ）の肝（キモ）
（說明書贈呈ニセモノ御注意）
大連市榮町二
發賣本舗　佐々木洋行
電二一三四二

品質優良　白米
多少に拘らず御用命願上ます
大連市若狭町
米穀商　◎　志摩洋行
電話（三一六九）（四三四六）番

初夏の飲料に
レモンシロップ　カルピス
オレンヂシロップ　セービス
コーヒシロップ　ウーロン茶
ストロベリーシロップ　レモンティー
辻利茶店
辻利食料品部
電話三三八七番

新匠　涼風扇各種賣出仕候
各種岐阜提燈
御誂扇子團扇
結納儀式用品調進所
大連市浪速町通
藤井卯扇舗
電話五八七四番
振替大連五三二番

コドモページ

懸賞童話（佳作）　雲雀の子

愛媛縣溫泉郡生石村　仙波重利

廣い小麥畑がひろびろとはてしなくつづいてゐました。雲雀の子供たちはその中につくられた小さなお家でだんだん大きくなつて行きました。

雲雀のお父さんとお母さんは可愛い四人の子供を育てるために毎日食べものをさがしく遠くの方まで出かけねばなりませんでした。

或る日のことであります。長い間麥畑の上で遊んでゐらつしやつたお日さまが、夜になつたので遠くの遠くの山の向ひに歸つて行かれてからも、雲雀のお父さんとお母さんは歸つて來ませんでした。

「父さんや母さんはどうしたんかなあ。僕、お腹がペコペコにすいちやつた」

一番下の子雀雲が兄さん達の顏を見ながら言ひました。

「僕達だつておんなじことさ」

と他の兄さん達もてんでにお腹をおさへながら言ふのでした。そして今か今かと父さんと母さんの歸りを待つてゐました。

その時コト／＼と外の戸をたゝく音がしました。

「父さんが歸つた」

「母さんが歸つた」

子供達は大喜びでてんでにそう叫びました。

しかし戸をあけて中へ入つて來たのは雲雀のお父さんでもなく、お母さんでもなく、近くに住んでゐるもぐらのおぢさんでした。

もぐらのおぢさんは雲雀の子供達の顏をじろじろ見つめてから申しました。

「お前達のお父さんやお母さんは何時まで待つてももうこゝへは歸つてこないのだよ。だから待つてゐたつてつまんないからおぢさんについておいで。そうすればうんと御馳走のある所へつれて行つてあげるよ」

御馳走ときかされたのでお腹のすいてゐた子雀雲はすぐもぐらのおぢさんの言ふ通りにすることにしました。

みんなまだ飛ぶことが出來ないものですからヨロヨロの足でもぐらのおぢさんの後に從つて行つたのであります。

×

その晩だいぶん更けてからであります。

雲雀のお父さんとお母さんは珍しいたくさんの御馳走をうんとこさと背負つて、子供等のよろこぶ顏を想像しながら小麥畑のお家へ歸つて來たのであります。

「あなた、靜かですから可哀さうにみんな寢てゐるんでせう。あまり歸りが遲いものですから」

雲雀のお母さんはお父さんの顏を見つめてそう言ひながら戸をあけました。

所がどうでせう。家の中には子供達は一人もゐないではありませんか。

「おや、こゝにもぐらの足跡がある。可哀さうに子供達はあのもぐらにだまされて土の中へつれて行かれてしまつたのだ」

雲雀のお父さんとお母さんはせつかく取つて歸つた御馳走も投げすてゝ泣きました。

半分のお月さまが麥畑の上を淋しく照して、何處かでオケラがないてゐました（をはり）

ニドメノ大チヤンノタンケン（59）

ハルミチ作　ジラウ畫

大チヤンノ センスイテイハ モリノマワウヲ ノセタママ オキノハウニムカツテ イキホイヨク ハシリダシマシタ。オドロイタノハ マワウデス。セマイカンパンノウヘデ ウロウロシテヰマス。

大チヤンハ センスヰテイヲ オキヘ オキヘト ハシラセマシタ。ソシテ シバラクノウチニ シマノカゲハ ミエナクナツテシマヒマシタ。ソノトキデス。大チヤンハ センスイノ ハンドルニ テヲカケマシタ。

センスヰテイハ シヅミハジメマシタ。マワウハ アワテマシタガ モウダメデス。マタタクウチニ センスヰテイハ ウミノソコニ フカクシヅミ マワウハ ウミノウヘニ ポツカリトウカビアガリマシタ。

修學旅行記　樂しい旅の一夜

大廣場小學校六年生　高濱次郎

寫眞をうつし終ると一同整列して北陵の門を出た。そしてまたもと來た道をひつかへして城内へと馬車を走らせることになつた。僕等は

「ニイヤン、チヤカ進上でカイ／＼ホウナ」といつてキヤラメルの餘りをやると、ニイヤンは「ホウ、シヤ／＼カイ／＼カンホージ」といつて喜んでゐるので、今度こそは少し早くすんだらうと思つて待つてゐると、やがて北陵をはなれた頃、ニイヤンは前よりも少しスピードを出して來た。

ふと山本四萬君を見ると、昨夜汽車の中でよく眠れなかつたとみえて、こくり／＼やつてゐる。

馬車は相變らずがた／＼道を通つて行く。

一時間程たつてやうやく城内にたどり着いた。城内の所々に不景氣な巡査が立つてゐる。

僕等の馬車はだん／＼元氣になつて、ほこりの中を走り續けた。

やがて城内を一週して常盤旅館に歸つた。

皆は急いで二階に上つた。しばらくするとお菓子が來たのでパリ／＼食べ始めた。

僕は繪葉書に今日の事を書いてお家へ送つた。

それからふろふだをもらつてお湯に行つた。中に入つてみると誰もゐないのでまつ先に入つて汗やほこりを流した。しばらくたつと皆がガヤ／＼入つて來た。二十分もたつた頃皆といつしよに上つた。山本茂男君などはまだ洋服をぬいで入る所だつた。

僕は早速洋服を着て、藤根君等と旅館に歸つた。

しばらく休んでゐる間に夕御飯の仕度が出來て來たので、一同樂しく食ぜんについた。

やがて食事も終つて先生のゆるしが出たので僕等一班は集合して町へ散歩に出た。

僕は寫眞のベストフヰルムとお菓子を買つて歸つた。それから部屋でいろんな遊びをしてゐるうちに、ふとんがしかれたので、一人二人三人とだん／＼ふとんの中にもぐり込んだが中々眠られない。あちこちで懷中電燈をピカ／＼照す茶目もゐて、しばらくはにぎやかだつたが、そのうちに皆は今日のつかれでぐつすりと寢てしまつた。

× × ×

目がさめると皆はもう起きて居た。僕はびつくりして飛び起き顏を洗つた。

荷物のせいりなどしてゐる間に朝食が出たので、今日行く撫順の話などをしながら、おいしく食べた。

先生の合圖で皆はリクサツクをかついで外に出た。あたりはもうとても明るいので、僕は嬉

毒蛇のダンス

見ただけでも身の毛のよだつやうな氣味のわるいコブラ、それは印度やアメリカなどの熱帶地方に棲んでゐる恐ろしい毒蛇です。ところが印度人の蛇つかひはこのコブラを踊らせることがたいへん上手で、へうたん笛をヒョーロホロロロと吹き出すと籠の中のコブラは平べつたい鎌首をヌーウツと持ち上げ、まるで催眠術にかゝつたやうにフラ／＼と舞ひ出し美妙な笛の音につれて面白く踊り廻る。毒蛇を踊らせるのだからまことにけんのんなやうですが、豫め毒腺を取除けてあるから喰ひつかれても決して心配はないのです。

兒童の作品

サーカス見物

嶺前小學校三年　小倉三郎

五月十日の晩お父さんと兄さんとサアカスを見に行きました。行つて見ると、人が黑山のやうにあつまつてゐました。

しばらくまつて中へはいりました。入口の右口は小山のやうな大きなぞうや、ぶたのやうなオットセイがならんでゐました。もうはじまつてゐるらしくブカ／＼ドン／＼とがくたいの音がしてゐます。中へはいつてせきにすはつてゐると、むかふがはのまくの中から目もさめるやうな着物をきた女の人が馬にのつてきました。そして馬の上でさかだちをやつたり、でんぐりかへりをやつたりしました。ぞうのごばんのりや、がくたいの時は皆わらひました。その中で一番おもしろかつたのは、空中とびとオットセイのきよくげいでした。空中とびは目もまはるやうな高いブランコから九米突ぐらひはなれた所にあるブランコにとびうつるのです。その時はひやくしました。オットセイのきよくげいは大きなまりをはなの先にのせるのです。かへりがけにはお母さんのおみやげにゑはがきを一組かつてかへりました。

童謠　學校ごつこ

大正小學校三年　杉崎速雄

がつかうごつこの
せんせいは
まい日まい日
キヤラメルを
しやぶつてばかり
ゐるのです
キヤラメルしやぶる
せんせいの
せいともみんな
キヤラメルが
おべんとうよりも
だいすきで
おけいこときも
キヤラメルを
しやぶつてばかり
ゐるのです
ほんとにをかしい
がくかうです。

こひのぼり

伏見臺小學校尋二　吉岡千代子

私のうちにはこひのぼりがまい日あがつてゐます。うちのきんじよの水をちやんがあさおきてなきさうなかほをしてゐても、こひのぼりを見るとにつこりわらひます。ほんとにかはいいです。きのふはあめがふつたのでこひのぼりがないのでさびしいでした。私は、はやく五月のせつくがきたらいいとおもつてゐます。こひのぼりは、かぜがふくのでおしりつぼがアカシヤの木にひつかゝつたり、さをにひつかゝつたり、しりつぼがやぶれたり口がこはれたりするのでほんとにこまります。

學校だより

◇遠足　伏見臺小學校は十三日に全校遠足を行ふ

◇野球試合　大連第二中學校では十三日の放課後國別野球試合を行ふ

新刊教育書紹介

▲教育論叢（六月號）　形式教育と非形式的教育及兩者の交渉、誤り解せられたる一つの道德教育論、讀書の心理、理科教育の根本問題、其の他教育隨筆教育春秋、體驗記錄其の他（五十錢東京牛込區赤城元町文教書院）

驛傳競争所要時間の投票入賞者決まる

一等は大石橋の山尾マツさん　適中者は合計十名

二十日二時二十二分……オートバイ……へ集注された六萬三千二百八十五票の驛傳競争所要時間豫想投票は十一日午後から延時間百二十時間を費して社員汗だくで整理をなしたところ適中者十名（大連四名、長春三名、大石橋、普蘭店、哈爾賓各一名）一分差が十七名、二分差が二十六名、三分差が二十七名と極めて接近した投票が續出し前後一時間以内の差のもので一等から五等まで合計三百二十六名の入賞者を定めることの出來る好成績を示した、十一日午後一時より大連署高等係難警部補立會の上に嚴正なる抽籤を行つた結果一等オートバイは大石橋大街九四山尾マツさん當籤し、二等以下夫々別項の如く決定した、賞品贈與は追つて日取を定めて發表する豫定である

一等　オートバイ（一名）

大石橋石橋大街九四　山尾マツ

二等　蓄音機（五名）

普蘭店滿鐵社宅　中山勝海
大連市山城町二番地　淺利カン
大連汽船會社々員　高野資郎
哈爾賓滿鐵事務所員　伊藤新太郎
長春八島通一番地　井上康男

三等　腕時計（二十名）

長春驛勤務　飯田力
大連市兒玉町一　淺利マサル
長春敷島通四ノ六　徳滿今彦
大連市乃木町六木村方　笹井艶子
―以上適中―
大連市惠比須町五四ノ三ノ一八　黑梅吉規
旅順市朝日町一ノ一五　伊豆輝
大連市沙河口霞町　成瀨惣太郎
大連驛勤務　島末春馬
大連市朝日町八　池田繁次郎
大連市沙河口大正通八五　大久保ワキ
奉天信濃町二二　齋藤博
大連市桃源臺一五九　高野昌之
大連市眞金町八四ノ三　横澤新太郎
大連市惠比須町九五ノ三
大連市近江町一五三ノ一ノ一　五十嵐敏雄
大連市乃木町一一　山田繁子
大連市眞金町八四ノ三　堀切鶴雄
大連市惠比須町五四　横澤鐵太郎
大連市霧島町七一　粟飯原胤麿
鐵嶺南三條通　海老塚球子
　小森啓治

四等　本紙購讀券（三ケ月分五十名）

大連沙河口三丁目北十一　田代敏彦
―以上一分差―
大連兒玉町　中野清一
大連常盤町　藤田由之助
大連西公園町　高室きよ
吉林新開門外　竹内彌八
大連惠比須町　市丸善正
大連久方町　安武柳條
大連黄金町　井浦ヨシ
大連聖徳街　阿部セツ
鐵嶺緑町　眞鍋潤二
大連日出町　今井トミ
周水子　美濃勇一
大連聖徳街　山内久子
大連沙河口霞町

けふ大連入港の「おしよろ丸」

四百七十二噸の積載噸數で帆を立て走ると七浬、エンヂンを動かすと十一浬の速力が出るといふ北海道農科大學水産科の遠洋練習船「おしよろ丸」は愈今日旅順を拔錨して大連に入港する【寫眞は帆走の「おしよろ丸」】

大連仲町　平山敏子
橋頭　福田政子
大連山城町　高橋鐵吾
大連柳町　川波勝幸
安奉線通遠堡　清水三郎
大連沙河口大正通　引地武雄
大連濱町　三浦柳子
大連惠比須町　榎田繁良
開原福昌街　降旗拱三
大連沙河口眞金町　川瀨次郎
大連千葉町　佐々木清永
大連播磨町　早川節子
　北川文子

大連驛　芹澤菊次郎
大連聖徳街　國光一男
大連山縣通　宮地ジヤウ
大連大和町　根津文平
大連白金町　稻垣甚兵衛
大連驛　王忠和

五等　本紙購讀券（一ケ月分二百五十名）

普蘭店布川こま▲大連横澤マス▲同横澤滿洲美▲同岡島乙一▲同市丸テイ▲同笹岡常春▲同渡部勝彌▲同平田嵩▲同永井實▲同相馬次平▲同篠原重義▲鐵嶺徳永巌市▲撫順望月好直▲鞍山志村八千代▲大連佐々木美代子

（以上三分差）▲大連羽根木清

貴子▲大連楊樹桐▲同劉方有▲同北河菊次郎▲同佐々木とし子▲長春黒澤忠夫▲大連後藤君江（以上七分差）▲旅順木村久美子▲同大連豐瑞禎▲同周殿成▲同野崎ハル子▲鐵嶺遠藤良子▲大連久保愛吉▲同山本憲▲同小柳恒之助▲鐵嶺佐武キヨ子▲長春河村孝一▲奉天福士重雄▲大連野口末吉▲同相馬みのる▲旅順堀井德子▲大連宮村三代▲同歐川四郎▲同原田禎三（以上八分差）▲大連渡邊進▲同久住精一▲同三木修藏▲同味喜國吉▲鐵嶺岩滿輝雄▲大連榎田キクエ▲同戸田恒男▲同岩崎良平（以上九分差）▲大連船田九一▲同高橋ミヨノ▲同冠木常八▲同濱野健三郎▲鐵嶺岩滿國雄▲大連樺山昇平▲同松井修三▲鐵嶺鴨澤敏郎（以上十分差）▲大連江崎熊夫▲鞍山重山富治

神宮奉頌唱歌の歌詞を募る

文部、内務の兩省て

文部、内務兩省にては神宮奉頌歌歌詞の募集を六月一日附の官報で發表し關東廳學務課へも其の規程の通牒があつたので、滿洲神職會では各關係官公署及び神職支部に右の旨を通報した。

歌詞募集要項

一、歌詞は天照大神の神徳を奉頌するものとす

一、歌詞は今秋行はせらるゝ神宮の式年遷宮の際は勿論神宮の參拜、遙拜其他適當なる場合に奉唱するに適するものたること

一、歌詞は小學校兒童の歌ふに適する程度のものたること

一、歌詞は二節又は三節とし一節の長さは四句とす

一、歌詞中の漢字には振假名を附すること

一、募集締切期限は來る七月十五日とす

一、應募歌詞は一人一篇に限る

一、應募者は宿所氏名を歌詞及封筒に記入せず別紙に認めて嚴封し之を歌詞と同封して募集期限内に到達する樣文部省圖書局宛に差出すこと尚は封筒の表面には「神宮奉頌唱歌」と附記すること

一、用紙は半紙とす

一、入選歌詞の作者氏名は官報を以て之を發表す

一、入選者には夫々金百圓乃至金千圓の賞金を贈與す

一、入選歌詞の著作權は文部省に屬するものとす又該歌詞を使用する場合には之を修正することあるべし

一、應募歌詞の原稿は一切之を返附せず

大連聖徳街　野末始子
―以上二分差―
普蘭店滿鐵　布川一夫
旅順明治町　駒井久夫
鐵嶺若竹町　岩滿紀子
橋頭　高橋とみ子
開原掬鹿大街　中村文代
鞍山北三條　西村竹由
鐵嶺宮島町　小林[illegible]
開原福昌街　大江[illegible]
本溪湖　近藤重利
旅順高崎町　山根ヨシノ
旅順明治町　高木節子
奉天紅梅町　安田秀保
大連白金町　岡野秀子
大連千葉町　小川七祿
大連加茂川町　安富ミチ
大連千歳町　小田實
大連沙河口　小島末彦

▲同鈴木うね▲同片岡清松▲同松田正夫▲同中垣弘▲同横澤金吉▲同岩崎節男▲鐵嶺眞鍋義明▲大連川崎正子▲同山田柳治▲同三浦サヲ▲同佃省吾▲同星太郎▲鐵嶺岩滿雪子（以上十一分差）▲大連小森美好▲同池谷清▲旅順松野爲吉▲大連池田忠義▲同山田三平▲旅順淺野友一▲大連竹内榮▲同三浦ヒデ▲同花澤信子▲同高森静▲同榎田キミヲ▲同穗積嘉夫▲鐵嶺鴨澤弘▲大連松川綠淵▲鞍山重山康祐（以上十二分差）▲大連泉屋イマコ▲同阿部清治▲同山崎長七▲鞍山堀コナミ▲大連深野ひな子

同金ケ江仁一▲同影山謙二郎▲鐵嶺岩滿金敏▲同萬安三之助▲同佐竹恒吉▲朝鮮裡里角谷壽一（以上六分差）▲奉天井上昇▲通遠堡引地ヨシコ▲新義州木村初治▲普蘭店布川俊雄▲大連橋本やえ子▲同三木滿于夫▲同大田シゲ大連▲今田惠美子▲同笹岡英敏▲同中村邦彦▲同是枝良正▲横澤陽子▲同岩崎芳男▲同原田久▲同田口文雄▲鐵嶺岩滿美

大連神田京一（以上二十分差）▲大連金ケ江仁一▲同古川而平▲鐵嶺遠藤和子（以上二十一分差）▲大連村井正志（以上二十二分差）▲大連山崎滿壽敏▲同前山武（以上二十三分差）▲大連松田アイ▲金州竹内輝子▲大連片岡峰

邦人運轉手を銃劍で突く

昨日奉天において　亂暴極る支那巡警

【奉天特電十一日發】奉天春日町七字治商店山崖想は店員藤井政次（二七）を伴ひ十日夜十一時頃石炭代賣掛金一千四百圓取立の爲大西邊門外支那商昇甫號方に到り今日まで再三督促に對する曖昧なる態度を責め同夜は先方の指定により同時間に赴ける處、夜中の一時でなければ主人が歸らぬとてまたもや支拂延期を要求するので辛抱し切れず嚴重要求しその不都合を難詰したのを支那人店員は何か惡ざまに報告せるものと見え、支那巡警數名入り來り山岸等を公安局に同行せんことを求めたが應ぜず山岸等は乘り來つた自動車によつて歸途に就ける處、巡警等は之を拒んで肯かず、内二名は自動車に飛び乘り千代田通りまで進入せる上携帶の銃劍にて運轉手寺田泉（二三）の肩を突き刺し深さ一寸の傷を負はしめた、寺田は之にひるまず千代田通りの日本警官派出所に自動車を乘りつけ訴へ出たので途中一名は逃げ失せたが、圖々しくも附屬地内まで同車し危害を加へた巡警一名は尚同乘しをれるため取敢ず本署に引致取調べ中で、支那側に嚴重抗議のはずである

無電施設の船舶頓に増加す

關東廳の施設法施行で

關東廳では一昨年十一月以來朝鮮、臺灣、樺太等各植民地に先立ち船舶無線電信施設法を施行し、州内各港灣に出入する一定の船舶に對し國籍の如何を問はず無線電信設備を强制し遞信局で毎日入港船舶を檢査してゐるが、最近同局で右實施後の成績を調査した處に依ると無線電信施設船舶數は强制法施行前當時は入港總船舶數の五割一分に過ぎなかつたものが、左表の如く漸次

増加し　最近では七割一分に達した、殊に從來支那船舶中新に無線を設備したものは七十三隻の多きに達し海上に於ける生命財産の保全及海運事業の敏活を圖る上に頗る好成績を示してゐる

期間	一ケ月平均入港船舶數	内譯無線施設船舶數	同上割合
昭和二年下半期	二九九	一五三	五割一
同三年上半期	三五五	二〇六	五割八
同三年下半期	三三八	二二三	六割六
同四年上半期	三七八	二六八	七割一

長春に於て支那兵暴る

稽査所や劇場を襲ふ

【長春特電十一日發】寛城子駐屯東北陸軍第八旅兵約百五十名は十日午後三時頃長春城内平康里に於て手當り次第器物を破壞する等亂暴の限りを盡し寛城子に引揚んとして途中附屬地に於いて滿鐵線を横斷せんとした稽査署員二十名と衝突し双方暴力沙汰に及んだが、稽査署員が發砲した爲め四名の負傷者を出したので暴行兵等は大擧して稽査署、署長宅を襲ひ、更に一劇場に闖入して暴行を働き、取締めんとした稽査署員を襲撃せんとして來たので我守備兵が彼等を制せんとした所又復暴れ出し、守備兵目蒐けて盛に投石したが大事に至らず守備兵に威喝されほう／＼の態で逃げ歸つた

不良飲食品を夥しく發見

沙河口署管内に於て

十日沙河口署にて一齊に管内各食料品店の罐詰飲料品の檢査を行つた結果夥しい不良品を發見し、檢査品數五千〇九十七個の内不良品はユニオン、サクラビール六本ライオンサイダー三本、罐詰六十八個、ラムネ三十七本で或は腐敗し埃が交り有害な物であつた、尚念の爲葡萄酒十一本、糯米酒十七本、サクラビール三本、アサヒビール四本は十一日衞生試驗所に分析檢査を委託した、玆に奇怪な事は月星サイダーは新しき日付を押捺した封印の物にも腐敗せるものあり、取調べたる處西通の製造元から各販賣店に餘分にレツテルを配付し小賣店では古くなればレツテルだけ貼り代へて賣出してゐる事判明、十一日製造元代表者は沙河口署に出頭を命ぜられ始末書を取られた

赤十字社映畫

日本赤十字社大連支部では、社業紹介並に社員慰安のために十二日日本橋小學校に於て開催される小學校長會議に建議し市内十二小學校において活動寫眞大會を開催するが、映畫フキルムは▲日本赤十字社産院實況一卷▲第一回並に第二回ポーランド兒童救濟三卷▲ナイチンゲール一卷子供の育て方二卷▲その他滿鐵情報課映畫等で映寫日割は校長會議によつて決定の由

別れた女に未練の男

別れた女 黒崎アサに未練を起し同女の奉公先である伊勢町四四飲食店淡水かたに暴れ込みその都度大連署の厄介になつてゐた常盤町一三無職□弘三（三〇）は、十日午後三時五十分ごろ三度淡水に至り屋内に据はり込み聞くに堪へぬクダを捲いて動かず威嚇的行爲に出たので又しても大連署に引つ張られた、目下取調中であるが今度と云ふ今度はいよ／＼檢察局に送られるらしい

大連寫眞協會復活

久しく休會中の大連營業寫眞協會は十日夜つるやに會合協議の結果愈よ復活することゝなり左の通り役員を選定した
▲會長土田寛一▲副會長内山光明▲幹事内田實、栗山通吉、伊原田太郎、田尻光榮、猪ノ口勇▲顧問江原六合

妻の搜査願

下關市關東地村川本竹松は留守中に内縁の妻日

けふのラヂオ

昭和四年六月十二日（水曜日）
自午前十一時　相場（株式、各地相場）
自午後〇時三十分　相場（各地相場）　ニユース
自午後三時三十分　相場（株式、各地相場）ニユース
自午後七時三十分
一、ニユース
二、英語講座　第五講洋行　大連彌生高女校　茶谷茂
三、マンドリン　イ、母の愛（ロツシ作）ロ、第三前奏曲（カラーチエ作）　伊藤十五郎
四、義太夫　中將姫雪責の段　淨瑠璃　友之助　三味線　豐澤友代
五、長唄　助六　大槻峰路
六、支那唱　廣既莊　唱　常桂花　師付　馬文芳
七、料理獻立
八、天氣豫報
九、ラヂオ體操（初心者練習、熟練者運動）

愛慾の窓（6）

戸川貞雄作　浅枝次朗畫

死の接吻（六）

久彦は、しかしその錯覺を拂ひ退けるために、帽子を右手で脱ぐと、激しく頭をうち振つた。オールバックの髪がハサ／＼と揺れて青白い彼の額に被さつた。それを指でかき上げながら、彼は何か目に見えないものに牽かれるかの如く、背後を振り向いてみた。すると丁度友永の同伴の婦人も、山路の登りで、パラソルを斜にしつゝ久彦の方を振り向いたところだつた。

——似てゐる！これは錯覺ぢやない！あゝ、それにしても餘りに似過ぎてゐるではないか？他人の空似にはちがひなからうが、あまりによく似てゐる！

彼は慌てゝ顔を婦人の遠い視線から外しながら、心で叫ばずにはゐられなかつた。が、彼のさうした驚愕などにはもとより氣付かう筈はなく、人の好ささうな友永は、久彦の振返つてゐたのを認めると

「……失敬！東京でもう一度ゆつくり會はう！左樣なら！」

と叫んだが、つゞけて如何にも氣輕な人間らしく

「……草野君！急いで降りたまへ！きれいな女學生の團體が行つたぜ！あれに追ひつきたまへ、君の足も輕くなるだらうぜ、はツは、、、」

久彦は苦笑の顔を俯首けながら、とほ／＼と降りはじめたあてな美しい婦人を細君に持つて、あの男は有頂天になつてゐる、或ひは新婚旅行なのかも知れない、さうひそかに思ふと、もう一度あらためて苦笑しないではゐられなかつたが、その時全く思ひもかけない感情が彼の胸を掠めたので、彼はどきりとして立ち止まり、おど／＼とした眼付であたりを眺め廻した。が、もとよりあたりには誰の人影も見えなかつた。よし何人か通りかゝつた人があつて、久彦のおちつきを失つたその刹那の顔付を目にしたところで、容易には彼の心を掠めた暗い感情を見通すことは出來なかつたにちがひない。

久彦は、友永に對して重苦しい感情を感じたのである。鉛のやうに重たく心にのしかゝつて來た感情それは嫉妬と名づけてよい感情だつた。

——嫉妬！おれは何うかしてゐる！

と、彼は唇を噛みながら呟いた。

——いや／＼、似てゐた、それがいけないのだ。おれは憑かれてゐる！死んでいつた彼女に憑かれてゐる！この遺物を拂ひ落さなければいけない、だが、おれにそれが出來るだらうか？先刻もさうだつた、先刻の地獄谷の死の誘惑もこの遺物のせゐだつたのだ。そしてこの忌まはしい嫉妬の感情もさうなんだ。

彼はわあつと大聲でも擧げて、一散に山路を走り下りたい衝動を感じた。が、彼のやうな人間にはそれは單に衝動だけのもので、大聲に喚くかはりに、彼はひそかに涙含んだのである。涙含んだ眼を足元に落して、力無い歩調で、彼は山毛欅の若木の下蔭や、杉の樹立の傍を湖尻の方へと急いだ。

徑がひらけて來たかと思ふと、彼の眼の前には、はるかに蘆の湖の水面が、きら／＼と光つて映つた。途端に、ボーと汽笛が鳴りひゞいて、棧橋のところに浮んでゐた一隻の汽船が、タツ／＼／＼と機關の音を立てつゝ、湖面へ辷り出て行つた。

「……旦那、あれにはもう間に合ひませんよ！次の汽船までお待ち下さい、いえ、直出ますよ」

と、切符賣場の男は、久彦の顔を見ながら云つた。すると湖面へ辷り出した汽船から、白い顔がいくつもかさなり合ふやうになつて棧橋に佇んでゐる久彦の方を向いた。あの仁科美知子達の一團であつた。彼女等は遠ざかりゆく汽船のなかから、白い半巾をひら／＼振つて、彼に茶目氣半分の別離を告げてゐるのであつた。

お茶のはなし（一五）

速見宗泉

お茶の効用

佛教にて地獄極樂が來世である樣に思つて居たのが現在である樣に茶道も樂隱居の閑つぶし位と思つて居るのは間違ひにて實は現生活上日常に應用して始めて眞の茶道の精神といふのであります。茶道の不思議なる力の一例を申せば茶道具でも美麗なるものや形の正しく立派な美しいものは誰もの其美を觀賞し得ます、併し老練なる茶人等が最も賞翫するものは普通の人々の醜惡とするやうのものが多い樣です。例へば薩摩燒や九谷燒の美麗な繪付の茶碗よりも伊羅保とか樂燒とかの樣な一見醜なるものを尚びます。又金銀の茶杓よりも竹の茶杓を喜びます。これは繪畫にしても書にしても、漆器銅器等皆そう云ふ傾向があります、これ等は即ち茶道からの特別教養から來て居るものであります。

大連汽船出帆
●青島、上海行
大連丸　六月十三日前十一時
奉天丸　六月十六日前十一時
榊丸　六月十九日前十一時
●天津行
濟通丸　六月十三日前八時
天潮丸　六月十四日前十時
長平丸　六月十七日後四時
●登州府、龍口行
龍平丸　六月十三日後六時
●安東行
濟通丸　六月十八日後四時
●香港廣東行
一東洋丸　六月十四日
龍鳳丸　六月十五日
興順丸　六月廿二日
●阪神行
備天津丸　六月十三日
●營口行
長順丸　六月十六日
大連汽船株式會社
電話番號代表四一八五番
專屬荷取扱店（大連市敷島町）永和公司
電話七二七五・七八六八番

社船大連出帆
●鹿兒島三角行
廣發丸　六月十二日
●日本海行
春丸　六月卅日
●青島行
南都丸　六月
●新島三角行
富士丸　六月
大連市山縣通一二九
栃木商事株式會社大連出張所
電話七四一八番

島谷汽船大連出帆
●南鮮裏日本各港函館小樽行
大成丸　六月廿七日
鮮■丸　七月五日
●寄港地鎮南浦、仁川、群山、木浦、釜山、浦項、萩、境、宮津、舞鶴、敦賀、伏木、函館、小樽
●南鮮裏日本北海道樺太行
長成丸　六月十五日
●寄港地　鎮南浦、仁川、釜山、舞鶴、敦賀、伏木、新潟、函館、小樽、大泊
●各等客室設備あり
島谷汽船株式會社大連出張所
大連市山縣通一五三
代理店 大三商會
電長四七一一・三四八二・六二三三

高橋汽船大連出帆
●芝罘行
大連芝罘間定期船
海壽丸　六月十二日午後六時
代理店 大連加賀町三〇 鹿玉軒記
電六一一七・三八五一

政記輪船出帆
永利號　六月十二日芝罘行
增利號　六月十二日錦江行
安利號　六月十二日龍口行
昌利號　六月十二日青島行
順利號　六月十三日營口行
純利號　六月十八日上海行
政記輪船股份有限公司
電話四一四一番

大阪商船出帆
●門司神戸（大阪行）午前十時出帆
はるびん丸　六月十四日
うらる丸　六月十六日
ばいかる丸　六月十九日
香港丸　六月廿二日
●上海福州基隆高雄行後三時出帆
福建丸　六月十六日
盛京丸　六月廿六日
長沙丸　七月八日
●朝鮮經由長崎鹿兒島行
關東丸　六月十二日
●北米シヤトル、タコマ行
（上海神戸四日市横濱經由）
ありぞな丸　七月八日
●紐育行（神戸四日市横濱經由）船客お斷り
はばな丸　七月十七日
●歐洲行（上海香港新嘉坡經由）船客お斷り
あるたい丸　七月二日
●天津行
河南丸　六月十五日正午
武昌丸　六月廿二日後四時半
貴州丸　六月廿九日前十時
●横濱直行（後三時出帆）
貴州丸　六月十三日
河南丸　六月廿日
武昌丸　六月廿七日
大阪商船株式會社大連支店
電話四一三七番
專屬船客案内所滿洲旅館協會
信濃町遼東ホテル内電四一三一番
乘船切符發賣所　大連市伊勢町
ジヤパンツーリストビユーロー
大連案内所電五五五四番
專屬荷客扱店（大連市山縣通）
國際運輸株式會社大連支店
電話三一五一番
大山通り列符發賣所電七〇三四番
沙河口切符發賣所　東來洋行内　電話九五〇六番
二ホーム荷扱所　電話四八〇二番

日清汽船大連出帆
●青島、上海行午前九時出帆
唐山丸　六月廿五日
華山丸　六月十七日
大阪商船株式會社
代理店 大連支店
電話四一三七番
專屬荷客扱店（大連市山縣通）
國際運輸株式會社
電話三一五一番

阿波共同汽船
●芝罘、威海衛、青島行
第十六共同丸　六月十三日後七時
●青島行
第廿一共同丸　六月十二日前十一時
●芝罘、威海衛、仁川行
第廿六共同丸　六月十四日後七時
●鎮南浦行
長山丸
滿鐵と七貨物連絡取扱致候
大連市山縣通二〇〇番地
阿波國共同汽船會社
大連支店
電長六八九一・五〇〇一番

日本郵船出帆
●歐洲行
鬱欄丸　六月廿日漢堡行
敦賀丸　七月廿五日漢堡行
だあばん丸　七月二日李浦行
●紐育行
飛鳥丸　六月十二日
高岡丸　七月三日

近海郵船大連出帆
●長崎、神戸、大阪、横濱行
勝浦丸　六月廿日
淡路丸　七月十一日
●横濱行
淡路丸　六月十三日
玄武丸　七月四日
相模丸　六月廿八日
●天津、牛莊行
勝浦丸　六月十三日
玄武丸　六月廿一日
相模丸　六月廿七日
淡路丸　七月四日
●基隆、高雄行
岐阜丸　六月十七日

朝鮮郵船大連出帆
●青島、仁川行
會寧丸　六月廿一日
●仁川、長崎、鹿兒島行
錦江丸　六月廿一日
朝鮮鐵道各主要驛及本社各寄港地貨物受證發行
右汽船出帆日時は天候其他の關係により變更する事有之候
水路圖誌（海圖）販賣所
朝鮮郵船株式會社大連代理店
近海郵船株式會社大連代理店
日本郵船株式會社大連出張所
大連市山縣通電話三七三九・七八四六番
專屬荷客取扱店 監部通（吾妻橋）丸二商會
電話四二四六・五八八八番

夕刊 滿洲日報 六月十一日

今朝不戰條約案を 樞府に御下渡し
九名の精査委員會に附託して 更に愼重協議す

【東京十一日發電】不戰條約御諮詢奏請につき鈴木侍從長は十日午後二上書記官長に對し十一日午前中に御下渡し相成るべき旨内密に通告するところあつたので翰長は直に倉富議長に此の旨報告し更に議長の意を體して午後四時平沼副議長を訪ひ協議の結果

一、該案は重大案なるが故に九名の精査委員會に附託すること

一、委員長、委員の人選は重大なる關係あるに依り十一日正式御下渡しあるまでに正、副議長に於て愼重に考慮の上議長より指名すること

に決定した

精査委員會は 十二日開會
委員の顏觸注目さる

【東京十一日發電】不戰條約案に關し倉富議長は政府の希望もあるので出來る限り急速に第一回委員會を開催すべく多分十二日開會、兩三日間にて精査委員會を結了の見込みであるが、今回の條約は單に字句上の問題なりとは言へ我憲法の條章に照らして穩當ならずとして物議を釀したもので、委員會に於て嚴重な警告を附せらるべきは決定的の事實で或は一、二委員より政府不信任的の警告を附すべき意見出るやも知れず、然る場合には委員は兩三回以上に亘るべく場合に依りては右警告は單なる精査報告書に於ける警告決議に止まらず委員會の決議に依り議長より警告内容を陛下に上奏することゝなるかも知れず、從つて委員長並に委員の顏觸れに就ては多大の注意が拂はれてゐる

平沼副議長 歸京

【東京十一日發電】平沼樞府副議長は政府が不戰條約御諮詢奏請の報に十日平塚別莊から歸京した

安滿三師團長 參内

【東京十一日發電】山東居留民邦人の生命財産保護のため滿一年出征、先月二十七日凱旋した第三師團長安滿欽一中將は十一日午前九時十分東京驛着列車にて上京、直に參内、駐屯中の軍狀を上奏したに此の日陛下は特に同中將に凱旋將軍の禮を賜ひ畏くも勅語並に恩賜品を賜つた

マ氏の渡米は 晩夏か初秋

【ロンドン十日發電】本日の英内閣初閣議で首相マ氏は米大統領フ氏と個人的接觸をなさんことを希望すると閣員に提示したが、氏は今夏臨時議會開會後の晩夏か初秋頃にアメリカを訪問するであらうと云つてゐる、尤も海軍々縮問題につき米國と交渉する時機熟せばマ首相はフ大統領に對し多分書面を以て交渉を開始するであらう

英下院の現勢

【ロンドン十日發電】スコットランド大學選擧區開票の結果サージョーヂ、バーシー（保守黨）有名な小說家ジョーン、バカン（保守黨）デ、エム、コーワン（自由黨）の三氏再選され各派の分野は勞働黨二八九、保守黨二六〇、自由黨五八、其他七となつた、なほ未決定選擧區はラグビー一區で同區投票は十三日に行はれる

失業問題は 超黨派的問題
新工務大臣ラ氏の談

【ロンドン十日發電】新工務大臣ランズベリー氏は記者の質問に對し左の如く抱負を述べた

失業問題住宅問題に對し解決策が提出されたる場合にはあらゆる政黨は黨派を超越して共同的態度に出られ度いものである、右の諸問題は新政府に執つて重大の事業で余は夫れ等に對する新政府の實際的緩和手段を識見する爲めに余等の到達し得る最善を盡さんとする之れに對して何等の反對もないと思ふ下院に於て失業救濟策は全く超黨派的問題なりと意見一致した事は余の深く共鳴する處である

林博士、夫人令孃を同伴して歐洲へ

文學博士貴族院議員林博太郎伯は來る七月二十五日より八月四日迄ジユネーヴに於て開かれる世界聯合教育會議に日本代表として出席することゝなり來る六月二十六日シベリア經由出發の筈で、今度はふき子夫人と令孃壽子さんも同伴して會議終了後は歐洲各國の教育を視察して十二月頃歸朝の豫定であると、寫眞は自邸に於ける林伯と夫人令孃

東京便り
劍南生

案に相違す

◇…滿川龜太郎氏の首相其他に對する告發事件は其背後に民政黨の江木翼、中村啓次郎、中野正剛及び不戰條約問題の張本人北一輝の諸氏あり、告發の材料は此等の人々が倒閣の絶好材料なりとて、鬼の首でも取りたるかの如くに狂喜しつゝ手に入れたるものなるが、其實體の極めてクダらなきものなることが判明したる今日、流石に倒閣第一主義を以て生命とする此等の人々も不良材料買込者のペテンに引懸りたるに氣を腐らしおるやに風聞せらる。笑止千萬の事どもならずや。

◇…因に滿川氏は告發材料を握るや、此材料に由り必ず内閣を倒壞し得るのみならず、延いて國家の重大○○を招徠すべきを豫期して其家族を郷里に送り歸すなど深く自ら備ふる所ありたりとの事なり。

倒閣氣勢振はず

◇…民政黨と策謀相通じて結成せられたる民間有志の倒閣聯盟がお金配分に關する感情の乖離より遂ひに解散の止むなきに至りて以來、倒閣運動の氣勢頗る振はず、僅に時局懇談會に名を藉りてお茶を濁ごし、賑やかしの爲に政治には緣遠き小說家などまで拉し來りて演壇に立たせたるが、内閣攻擊ばかりでは滿足せず、野黨の態度をも鋒先鋭く攻擊して少からず主催者を失望せしめたるは政界昨今の一笑話柄なり。

貴院と政府

◇…第五十六議會に於ける貴族院の政府に對したる態度に對しては、閣僚與黨を擧げて皆憤慨し、中には貴族院改革を以て之に報復すべく天下の同志を糾合して輿論喚起の一大運動を起すべしと意氣捲くものも少からず、而して此等の人々は貴族院との正面衝突を覺悟する以上、必然議會の解散をも覺悟せざる可らざるを以て、床次氏の入閣に由り、一時の苟安を偸むが如きは斷じて無用の事なりと主張しおれり。

◇…左れど、田中首相をはじめ、床次氏の引入れに由つて大局を收拾するの希望を抱くものは努めて床次氏の入閣問題の決定するまで貴革問題に對する去就を留保し、貴革運動の主唱者に對しては寧ろ慰撫の態度を取りつゝあり。

◇…閣僚及び與黨中にて床次氏の入閣を希望するものは皆、氏の入閣に由り、政府は衆議院に於て絶對多數の勢力を把握し、此勢力の威壓を以てずれば貴族院の反對を抑制すること容易の業なれば、強ゐて貴革運動を起こして却つて窮鼠をして猫を食むの擧に出でしむるは策の得たるものに非ずとの見解を把持し、此見解が政府及び與黨の大勢を支配しおるを以て、政友會を先頭としての猛烈なる貴革運動が起ることありとすれば、そは床次氏の入閣が全然絶望となりて政府が斷然來議會解散の腹を固めたる時ならずんばあらず。

馮氏の黨籍を解除
二次中央執監會議で決議

【南京十日發電】本日の第二次中央執監全體會議は正式に馮玉祥氏の黨籍解除並に中央執行委員の資格を褫奪し補缺として王伯群氏の中央執行委員任命を決議した、なほ蔣介石、胡漢民、戴天仇、譚延闓、孫科の五氏が全體會議首席團に選ばれた

結局馮玉祥氏は
露國か獨逸に亡命せん 部下は四散

【北平十日發電】時局上最も公平なる立場に在る奉天派某有力者の觀測に依れば馮玉祥軍は陝西より四川に入り新境地を開拓せんとしてゐるが、四川側は最早之れを感知して嚴重なる防備を施し侵入は容易ならぬものあり一方陝西甘肅は數十年來の大饑饉で到底十數萬の大軍を一ケ月として支ふる能はず、結局糧食缺乏よりして馮軍内部は自然分解が行はれ遠からず四分五裂し大部分は中央服從を表示するであらう、斯くなれば馮玉祥氏も蒙古を經て露國若くば獨逸に亡命するのが最後の落ちであらうと

馮氏夫人と秘書を露國へ

【北平十一日發電】支那側の報道に依れば馮玉祥氏は九日夫人及び秘書一名を露國に派遣した、此の結果に依り自己の態度を決定する筈であると

時局は一段落せん
孫氏寢返りて

【北平十日發電】馮玉祥氏が最後の綱みとせる孫良誠氏が韓復渠氏の勸誘に應じ馮氏を見棄て南京側に寢返るに於いては時局は茲に一段落を告げ馮氏は名實共に一切の實權を放棄し外國に亡命するの一途を殘すのみとなり、四川方面を狙ふ一部馮軍も到底目的を達するを得ず中央に歸順するのみで今後陝西、甘肅及び河南三省の善後處置問題が山西との複雜な關係から稍厄介であるが陝西に在る馮軍の大部分は閻錫山氏の指揮下に編成替され斯て統一障害の癌腫も愈除去されることゝなるであらうと

閻馮兩氏に代り 兩夫人會見
運城で約二時間密談

【太原十日發電】馮玉祥氏夫人は今朝從者十餘名と共に黃河を渡り午前十時馮玉祥氏の代表として運城に到着し滯在中の閻錫山氏夫人は親く之を出迎へ直に人を遠ざけ約二時間に亘り密談するところあつた、即ち右は閻錫山、馮玉祥兩氏の直接會見が時節柄困難なるため馮玉祥氏が夫人を特派し閻錫山氏の好意に酬ひたるもので兩夫人同道で太原に來り閻錫山氏に會見するか否かは今のところ不明であるが、馮玉祥氏夫人が政局の眞只中に乘出したことは閻錫山馮玉祥兩氏の關係極めて緊密なるを證すると共に夫人の活躍に依り馮玉祥氏の態度がいよいよ闡明となり來るものとして深甚の注意が拂はれ

孫韓連名で 中央服從を宣言
近く大局維持のため

【北平十日發電】潼關に在る孫良誠氏は鄭州の韓復渠氏と代表往復の結果近く孫良誠、韓復渠兩氏連名にて大局維持のため中央服從の宣言を出すことに決定した

『驛傳』所要時間當選者 愈よ明日の紙上で發表
所要時間廿日二時間廿二分

驛傳競爭の全コース踏破は審査の結果白軍が二十日二時間二十二分を費して先着せること公認されこれに基き十日夜から十一日午後三時までに所要時間豫想投票の開票を行ひ當選者を決定、いよいよ十二日發表することゝなつたが、紅白兩軍の勝敗は競爭規程により所要時間以外參加選手の通信記事の巧拙と及び經費の多少をも審査して決られることゝなつて居り兩軍とも經費の精算は既に終り何時にても審査をうけ得る準備が出來てゐるが、通信記事は今後向約一個月紙上に連載さるべく登載完了の上ならでは審査され難きにつき審判長から競爭勝敗の決定を宣告されるは早くとも七月中旬となるであらう

傭員住宅改善と 家庭副業を獎勵
滿鐵社會課明年事業

滿鐵明年度の社會課關係事業豫算査定のため先月十三日大連出發沿線鐵嶺以北より洮昂線及び哈爾賓地方を視察して去る九日歸任した小倉滿鐵社會課長は沿線中間驛傭員住宅の增、改築問題其他昨年來各地で社會課の獎勵補助の下に實施しつゝある婦人の家庭副業等の成績に就き左の如く語つた

三千戶 程あつたのを

滿鐵が年度豫算を以て增、改築、擴張等を爲しつゝある六疊三疊の傭員住宅は明治四十年代乃至大正三、四年頃の建築に係り總數三、四年前より弗々改築して現業傭員諸君のため部屋を擴げたり修築したりして非番時の休養等にも差支への無い樣にして約千戶程を改築したが明年度に於ても三、四十萬圓を投じて約三百戶（新築も含む）を改築する筈であるが之により從來狹隘で不自由な生活をしてゐた傭員諸君の住宅難も漸次緩和されることゝ思ふ、從來は大連、撫順のみであり昨年から公主嶺、鐵嶺、遼陽、安東及び今年からは長春でも開始した婦人の家庭

副業の 成績は非常に良好で主として和服の裁縫、エプロン其他編物類、子供服等の製作に從事してゐるが各地共非常に熱心に講習を受け何れも五六十名の會員がある狀態で從來仕立屋、洋服屋等に注文してゐた家族の和服、子供服等が漸次半地のみを購つて家庭で自ら生産される樣な傾向顯著となりつゝあるのは經濟的に觀るも社員の家庭に勤勞觀念を培かふ上から云ふも大變喜ばしい傾向であると思ふ、既に熟練した婦人の中には一ケ月十四、五圓もの

純益を 上げてゐる人もあると聞いたが社會課として尙ほ一層家庭副業の實績を收めるため此の方面の指導助成に努めたいと思ふ

公設市場の物價 引下を圖る
共同仕入方法を改善

既報の通り大連市社會課では日用食料品の賣價比較研究資料として公設市場、市中商店、滿鐵消費組合、關東廳購買組合より同一品にして同一マークのもの四十六種を同じ日に購入、六、七の兩日信濃町市場に陳列し而して專門家及び斯業者多數の列席を求めマーク、品質、量目、試食その他により鑑定し、その優劣を甲、乙、丙の評語を附した、その結果左の如し

市中對公設市場

甲に屬するもの公設市場三十七點 乙に屬するもの公設市場六點にして優劣なきもの三點

市場對消費組合

公設市場、甲十、乙二三、丙○優劣なきもの一三

市場對購買組合

公設市場甲十、乙十二、丙○優劣なきもの二十四

以上の成績に依ると公設市場は市中側を遙かに凌駕してゐるが、會員組織にして且つ特權ある關東廳購買組合、滿鐵消費組合になほ及ばず、市にかてはこの際市場斯業者の自覺を促すと共に、共同仕入方法に根本的改善を施し商品の統一と物價の引下を計る筈であるから、實現の曉は公設市場としての機能をより以上に發揮するであらう

植民地特別會計豫算移管

【東京十一日發電】拓務省設置と共に内務、大藏兩省所管の一部並に大藏省所管の各植民地特別會計豫算は當然拓務省に移管されることになり一兩日中に三土藏相宛正式手續を了し一週間内に全部編替を行ふはずである

遞信局辭令

關東廳遞信局では十一日同局技手、書記、書記補の任命を發表したがその人名は左の通りである

▲遞信技手 山田道彥（奉天丸）高比良源三（四平街）犬塚進（鞍山）吉田一郎（奉天）

▲書記兼遞信技手 堀井政治（榊丸）

▲遞信書記 益田勇（遞信局）田浦清次（同）寺島信夫（同）安西柳條（同）藤井千丈（大連）折井吉尙（同）佃省吾（無線）

▲遞信書記補 齊田俊彰（遞信局）楠正之（同）竹本淸（同）久水貞範（同）西郡達毅（同）長倉忠志（同）五十嵐興四郎（同）伊藤捨吉（同）尾崎治之輔（大連）石川章（同）福原兇（同）鈴木和男（同）大瀧三郎（同）靑井的（同）玉木實夫（同）佐藤正文（同）伊東正衛（同）東本三好（同）佐々木末吉（無線）谷口久巳（同）安廣森一郎（同）松井仁太郎（吾妻橋）小倉八郎（沙河口）碩豐迪（旅順）粕谷浪治（新旅順）佐伯守之（柳樹屯）森久次郎（貔子窩）荒武虎寬（營口）赤尾津代喜（鞍山）森井貢藏（奉天）飯田淸次（同）坂本末喜（同）伊黑淸一（同）宮坂登（同）市來政武（同）新貝一郎（范家屯）藤野井祐友（長春）小林賢一（同）中村榮作（橋頭）內村敬一郎（鷄冠山）川南榮吉（安東縣）林出光（同）水野善太郎（同）石本三四郎（同）

吉長鐵道運行 時間改正
七月十五日から

【吉林特電十一日發】吉長鐵道では滿鐵旅客列車運轉時刻の一部變更に伴ひ七月十五日より左記の通り旅客列車時間を改正すると

▲吉林發	頭道溝着
午前八時五分	同十一時五分
午後○時十五分	同三時十五分
午後六時	午後九時

▲長春（頭道溝着）	吉林着
午前八時卅五分	同十一時卅五分
午後二時	午後五時
同六時	同九時

人事

▲井上禧之助氏（旅順工科大學長）十一日入港のはるびん丸にて歸連

▲藤田臣直氏（昌光硝子專務）同上

▲小島鉦太郎氏（大連郊外土地會社取締役）同上

大觀小觀

◇馮氏の夫人が閻氏の夫人を訪問して密談す、男と男の相談では纏まらぬといふ譯か。

◇馮玉祥氏、黨籍を解除され委員の資格も褫奪さる、いよいよ丸ハダカだ、身輕に勝手な眞似が出來やう。

◇排日の魔の手、大連市の眞ン中浪速町に及ぶ、車馬通行止め結構だが排日の通行止も何とかして貰ひたいものだ。

◇條件次第で床次氏入閣とある。條件が好ければ誰だつて入閣したからう。

◇米國記者團、日本内地の風光に感心して、朝鮮の風俗と古代美術に亦感心する。

◇日本は決してアナタ方の嫌がる國ではありません……と米國で記事を書くさうな。

朝鮮人の風俗と 古代美術に感興
朝鮮視察の米記者團 昨夜總督の晩餐會に出席

【京城特電十一日發】昨日自動車を列ねて京城市内を視察したアメリカ記者團は朝鮮人の風習である白い淸楚な朝鮮服を見て

我々が來るので日本の政府が殊に綺麗な服を着る樣に命じたのか

と奇問を發し鮮人の風俗に興味を惹かれてゐる、また博物館で古い佛や靑磁、白磁の陶器を見て、朝鮮の古美術に憧憬れてゐた、その他到る所でアメリカ人氣質を發揮し、昨夜の總督主催の晩餐會の席上、松寺法務局長の歡迎の辭に對して團長のジョウジ、エス、ジョンソン氏はローマ字で書いた日本語の答辭を述べたが記者團員から日本語は判らぬから英譯せよといふ野次が飛出したりして、はしやぎ大喜びであつた、十一日は朝來雨で旱魃に苦んでゐた農民には慈雨であるが、これがため一行の仁川觀察は四名參觀したのみで、あとはホテルに殘つて通信を書いたり、旅の疲れを休めたりしてゐる、仁川觀察團は十一日朝十時二十分京城發列車で仁川へ向ひ自動車で雨の中を築港を觀察し月尾島に遊び午後三時半京城に歸つた

關東廳關係の 官制改正

【東京十一日發電】本日の閣議決定事項は左の如し

一、關東廳中學校官制中改正の件

一、關東廳高等女學校官制中改正の件

田邊滿鐵理事 京城へ

滿鐵田邊理事は東亞勸業公司の用務を帶び十日午後九時發にて大連出發京城に向つた歸連は十五、六日頃であらうと

天氣豫報

十二日（曇り）南西の風後晴れ

日出四時廿七分 日沒七時十九分

滿潮前一時五分 後一時三十五分

干潮前六時三三分 後八時三二分

濃霧のため木浦沖合で 今朝、ばいかる丸坐礁す
浸水甚しく沈沒の悲運に つひに無電局を放棄

十一日午後一時二十二分ばいかる丸より大阪商船會社大連支店への無電に依れば、午前十時三十七分ばいかる丸は大黒山島北側大乇島に西南向に坐礁し第一、第二第三番の各船艙より浸水し排水の効なく漸次沈沒しつゝあり、乘客は全部上陸した
午後一時四十二分ばいかる丸よりの無電「本船は浸水沈沒に瀕せる爲め無線電信局を放棄し同局長はボートにて避難大乇島に上陸した

船客全部大乇島に避難
長成丸現場に急航す

十一日午前十時大連無電局への入電によれば昨十日午前十時大連を出帆して門司に向つたばいかる丸は濃霧のため東經一二五度三〇分、北緯三四度四七分の地點大黒山島附近（大連を距る三三〇浬）で坐礁し一番及び二番船艙浸水した爲め乘客は全部附近の大乇島に上陸せしめた、同船の救助信號により附近二十五浬を距て、航海中であつた島田汽船會社所有船長成丸が救助のため十二浬の速力で現場に急行した、尚ばいかる丸の船客は一等十二名、二等四十五名、三等三百四十二名で積荷は約一千八百噸銑鐵が大部分で約一千噸を占めてゐる

午後零時廿分ごろ 長成丸は現場到着

十一日午前十時五十分大連無電局へ照國丸から「ばいかる丸は危險か」との通信があつたので更に問ひ質したところばいかる丸は今朝木浦沖四十五浬大黒山附近の暗礁に乘りあげ、十一時半ごろには一番船艙二番船艙に浸水したので乘客は全部上陸、大乇島に避難して皆無事のやうである、都合よく附近にあつた長成丸が午後零時二十分ごろ遭難場所に達する筈であるから全部救助されるであらう

ばいかる丸 救助無電
木浦無電局へ

十一日午後零時五十五分ばいかる丸より木浦の無電局に宛「驅逐艦二隻準備出來たら救助たのむ」との無電を寄せた

商船大連支店 轉手古舞ひ
間斷なき問合、入電で 鐵嶺丸以來の椿事

急報に接した大阪商船大連支店ではその善後策に飯塚支店長初め社員一同大童で、本店に急電を發する一方關係方面へ通達する等轉手古舞を演じつゝあるが、何分ばいかる丸よりは更に入電なく僅に大連無電局への感電によつて初めて事件の發生を知つた位であるから

最早絶望となつた ばいかる丸と現場

焦燥の

その後の情報を知る由なく徒らに焦燥の念にかられ、飛報に接して間斷なく來る電話の問合せの應接に多忙を極めてゐる、右につき飯塚支店長は
船からは何とも云つて來ないから解りません、とにかく鐵嶺丸以來の事件ですよ、幸ひ乘客が全部避難したそうですから何よりと思つてゐますが
沈沒こ までは行きますまいが、損害はかなりのものと思つてゐます、今も本社に對して今までの情報を打電して置きました

長成丸 現場に近づく

遞信局着無電＝ばいかる丸より長成丸へ寄せた無電によれば「乘客は全部大黒山島に上陸その旨ウナ頼む」とあり、長成丸はこれに對して午後零時五十七分左の如く通電した
本船は今西北西にて貴地に向ひつゝあり距離十哩汽船の燈見ゆ

主なる乘客
高橋正隆常務、小川滿鐵販賣課長、師範校生徒等

ばいかる丸は十日朝華々しい見送りの下に大連埠頭を離れたものであるが、同船には正隆銀行常務高橋勇氏、滿鐵販賣課長小川逸郎氏、關東廳會計課理事官布勢氏及び警務課警部補福間透氏滿鐵より米國視察を命ぜられた平井茂郎、宮本圓治、式町清二の三氏を初め知名士の數も相當多く、殊に福岡縣師範學校生徒の七十二名、香川女子師範生徒七十七名、義太夫團司一行も乘船して居ることゝてその混雜は目に見える樣であるが「S、S」の救助電に接して次々に救助船が急航中であるから人命には被害はなからう

交通事故頻々 きのふで六件

八日午後九時五十分ごろ大連白雲山馬車收容所内馭者王福臣（二七）の馬車と八幡町車夫合宿所内車夫魏緒忠（三五）の人力車は監部通り六十七番地交叉點で衝突し人力車は車體を破損し六圓の損害を受け負擔の事で示談解決した
◇
十日午後四時三十分には信濃町と浪速町の十字路に於て加賀町五九安全タクシー運轉手高谷乃（二〇）の自動車に信濃町四四安藤熊吉かたボーイ劉撲（二九）の操縦する自轉車が側面激突し劉は足、肩に擦過傷を負ひ、自轉車の前輪を滅茶苦茶に破損した
◇
十日午後四時頃花園町六十番地車馬道で沙河口仲町百四十八番地沙河口タクシー服部なみよ（二〇）の運轉せる自動車がバックした機に後方より自轉車に乘つて來た伏見町四十六番地雜貨商福盛昌方店員李青華（二〇）と衝突
◇
十日午後九時十五分ごろは岩代町二十三番地路上に於て大山通り一六實用タクシー運轉手定井善三郎（二七）の自動車と白雲山馬車收容所内馭者奚作喜（二九）の乘用馬車が正面衝突し奚の曳馬の鼻に擦過傷を受け
◇
十一日午前零時には西廣場三河町入口に於て能登町三丁目七七大連タクシー運轉手平山保の自動車と回春街二毎日タクシー運轉手大木良哉の自動車が衝突し双方の車體を小破した
◇
十日午後六時ごろ市内宏濟街廣場に於て吉野町一二八共同タクシー自動車大三八六を石同仁（二〇）が操縦し德太與服店々員を乘せ疾走中電車道を横切らんとした際榮町、タクシー運轉手張如貴（二〇）の操縦せる自動車に衝突し乘客の董町八一番地の一〇芦田カネ（六三）鮮新義州岸田登緘（四三）に顏面其他に負傷せしめたが加害自動車より治療費

二丁目八十九番地第一タクシー運轉手竹田直行（二〇）は自轉車に乘つて走つて居た尾ノ上町酒屋西成居方店員鄭來元（一七）を追越さんとして引倒し、屆け出をなさず其儘逃走せんとし小崗子署より告發された

無効通帳で 郵貯詐欺

大連市對島町六二無職寄柳克巳（二〇）は昨年十二月六日「滿そ三五三四八番」郵便貯金通帳亡失の事由を申立て若狹町郵便所より再度通帳の請求を爲しその交附を受けこれに依つて數回の預拂をなし、既に無効になつてゐるに拘らず去る五月六日右亡失したと稱する無効の舊通帳を使用し同郵便所より金一圓三十錢の即時拂ひを行つてこれを詐取しこの儘發覺せざる時は更に同一手段で郵便貯金を詐取せんと企てゐたが、八日この事實を看破され十一日取調べ方大連署に通報された

帝大出の青年 玄海灘で投身
はるびん丸で渡連の途中 危いところを救はる

十一日入港の定期船はるびん丸が九日午後關門を離れ暫くした頃、突然二等船客中の一青年が舷門よりアワヤと云ふ間に逆まく怒濤の中に覺悟の投身を企てたので船中上を下への大騒ぎとなり直に救助浮環を投與へ一時停船して短艇を下し三等運轉士總指揮の下に搜査を續け漸く午後二時半ごろ援け上げどうやら危ない生命を取止めたが同人は本年春帝大を卒業し爾來極度の神經衰弱にかゝり近親のものより注意されてゐたもので、福岡縣生れ太田保平（二七）と稱し同人の他に附添のもの同船してゐたが、同伴者の談によると極度の勉強の餘り神經衰弱となり遂に厭世感を起す樣になつたもので滿洲の廣い天地で餘裕のある療生をするため渡連の途にあつたものだと、而して同人はその後頗る元氣で入港と共にいそく上陸した

張宗昌氏は 大元氣
歸滿の朱曜氏談

張宗昌のお供として日本内地に赴いてゐた前津浦鐵路局長朱曜氏夫妻は十一日入港のはるびん丸で歸滿したが語る
「張宗昌氏が病氣ですつて、そんな事はありませんピンくしてゐます、やはり別府に呉光新氏と一緒に居ります、すつかりお國が氣に入つてしまつて箱根へ行きたいなんて云つてゐましたよ、褚玉璞氏の消息はかいもく解りません」

梅野前滿鐵理事
けふ愛姪の結婚で來連

前滿鐵理事梅野實氏は美しい愛姪文子さんの婚禮のため十一日入港のはるびん丸で來連したが、堅苦しい話はやめにしてお手のもの俳句の話に興がわく
近頃私は俳句の萬葉化と云ふ事に努力してゐますよ、和歌にしても萬葉調により自由な歌としての生命を感じると同樣、俳句においても萬葉調のものを推すのです、これは今や新しい俳壇の運動として注目されてゐますが、今後とも突進む考です、近詠ですか
○
籟は今はの氣盛る人を狂ひは馬の
○
河原雪解鳥飛ぶ二手強ふかれ
尚氏は三四日滯連、十九日奉天において文子さん（二二）と奉天運輸事務所の大津徹氏（二七）との華燭の典に列席の筈であると

ゆふべの雨
大連は坪當り六斗二合 内地は愈々雨期に入る

十一日の入梅に先だち十日は朝來どんより曇つてゐたのが夜に入つて到頭雨になつた觀測所では左の如く語る
昨朝來七百六十ミリの高氣壓が日本東海岸沖に在り、尚七百五十四ミリの局部高氣壓が支那東海にあつて之に對し北滿洲及直隷省方面に大陸低氣壓のある處へたまく七百五十二ミリの

低氣壓

が黄河流域に現はれ其東進につれ遼東半島附近の雨となり七時二十四分より一時二十分まで降り續いた、雨量は旅順十四ミリ、大連三十三ミリ、營口九ミリ、奉天五ミリ、天津四ミリ、朝鮮龍岩浦は四十六ミリ一坪當り八斗四升、大連は同じく六斗二合も降つたが、十一日朝其低氣壓は龍岩浦西方に向つて通過すると共に漸次勢力が衰へつゝあつて今朝七百六十二ミリの高氣壓は昨日と略ぼ同じ配置にある、一方千島附近より太平洋沖にかけての高氣壓は七百六十二ミリを示し

八丈島

附近にも同程度の高氣壓があり、昨日の大陸低氣壓がシベリヤ北東に過ぎ去つた後に天津附近に七百四十四ミリ位の新しき低氣壓が現はれ支那東海岸を北東へ進行し朝鮮濟州島は七百五十ミリを示し之が爲め天氣は一帶に曇り勝ち滿洲では開原、朝鮮龍岩浦、元山、雄基、木浦、濟州島、日本では鹿兒島、長崎、北海道根室等は何れも少量の降雨である、内地は本月五六日頃降雨があつたのみで天氣が續いてゐたから右氣低の沛續的配置状態から云つても日本の雨期に入るのは愈よこれからだと思はれる

神明高女で 創立記念式
けふ盛大に

大連神明高等女學校では本年は創立十五周年に相當するので十一日午前八時より講堂に於て記念式を擧げ續いて創立以來十五ケ年間勤續した日本人傭人一名及十年間勤續の支那人一名を表彰した、式後校庭のプール開きを盛大に擧行、午後は上級生が中心となつて小園遊會を開催した

中日文化展
明日まで延期

好學家に非常な興味を與へてゐる大連圖書館樓上に於て開催中の西洋の影響を受けた中日文化展覽會は、黒田文學博士の苦心の蒐集に成るものと大連圖書館所藏のもので日本でもこれだけ纒つたものは無いといふので好評を博してゐるが同館では更に一般觀覽者の爲め今十一日迄のところ明日迄展覽會を延期することゝなつた

◇……歐露から當地に達した通信によるとツエツペリン伯號の世界一周飛行は豫定よりも一ケ月遲れ八月十五日フリードリツヒスハーフエン出航に變更されたが同飛行船の滿洲里通過は多分八月二十日前後だらうと【哈爾賓發】

◇……ニューヨークで婦人科病院を經營してゐる老婦人博士グレース、マーレー女史（七〇）は秘書を伴ひ十日横濱入港來朝した、博士はコロンビア大學での産兒制限の主唱者で女工と參政を唱へた人で今回は三度目の來朝【横濱十一日發電】

好評嘖々たるダグラスの 『鐵假面』いよく今夜限り
午後七時半より協和會館にて

鐵假面封切會
讀者優待割引券
（この券持參者に限り九十錢）
主催 滿洲日報社

鐵假面封切會
讀者優待割引券
（この券持參者に限り九十錢）
主催 滿洲日報社

滿洲日報

イギリスの失業救濟問題

◇豫想通り、イギリスにはマクドナルド氏を首相とする第二次勞働黨內閣が出現したが、此の新內閣は內政上先づ失業問題の解決に着手するであらうと思はれる。失業救濟問題は今次の總選擧において保守、勞働、自由三黨の運命を定むべき決戰的題目となり、自由黨の如きは殊にこの問題を提げて選擧民に呼び掛け、首相ロイド・ジョージ氏はその具體案を示して奮闘した程であるから、勞働黨がそれ以上に失業問題に重きを措いたのは勿論で、從つて組閣後はこの問題を解決せねばならぬ責任を負ふて居るのである。

◇イギリスの失業者は今日でも百二十餘萬人と稱せられ、これに救貧法の救助を受けてゐる貧民を加ふれば、約二百萬近くの社會的落伍者が存在して居るわけである。失業問題の對策としては、一九〇五年の失業救濟法による委員會の設置、一九〇九年の職業紹介所法による紹介所の增設、一九一七年に公布した失業保險法の實施、失業救濟補助委員會の下に行はるゝ公營事業の實行、産業助成及び商業促進などありて、政府は之がために一九一八年より一九二二年までに之れを日本貨にして二十八億一千餘萬圓を投じた程であるから、其後支出した救濟資金を加へたなら、恐らく莫大な額に達する事であらう。それにも拘はらず、失業者は餘り減少せぬと云ふ狀態で、失業問題は遂にイギリスに於ける爛頭焦眉の問題となつたのである。

◇ボールドウイン氏を首相とせる保守黨內閣も、失業救濟問題を閑却したわけでは無く、移植民の奬勵その他の間接手段に相當骨を折つたが、失業問題の解決は産業の復興と景氣の回復に在りと云ふ考へを有つてゐたので、その方に力を注ぎ、直接的積極的に失業救濟策を行はなかつた。失業救濟の根本策が産業の復興に在ることは勿論なるも、前記の如く、イギリスの失業問題は爛頭焦眉の社會的大問題なので、勞働者階級は保守黨のこの煮え切らぬ態度に好感を持つて居なかつた。保守黨が今次の總選擧に敗北した一原因はこゝに在らうと思ふ。然らばマクドナルド氏を首相とする勞働黨內閣は、如何なる方法を以て失業問題を解決するかと云へば、それは本年の四月に發表した勞働黨の政綱によつて之れを窺ひ知ることが出來る。

◇今その政綱中の失業問題に關する項目を示せば、國家的救濟保護設備の確立、失業保險法の改訂並びに適用範圍の擴張、失業坑夫の轉職移住の保護、老坑夫退職制の確立、勞働法の改善擴張その他の二三である。自由黨は道路及び橋梁の新設又は改修、住宅增設、耕地開拓、地下鐵道延長、運河改修、電話增設など行つて失業者に職を與ふると共に、ロシアとの通商を復活せしめて産業の復興を計るべしと唱え、之を以て失業問題の解決策としたが、ロシアとの通商復活は勞働黨の所期と一致するから、失業問題について、勞働黨と自由黨とは或點まで提携し得られるであらう。勞資協調の下に産業の復興を圖ると云ふことも行はれるであらう。

◇失業者を絶無に歸せしむることは、如何なる手段を以てするも不可能だが、失業者が百二十餘萬人も居るといふは、イギリスの社會にとつて由々しき大問題なれば、之れを焦眉の問題として、勞働黨內閣が內政上先づその解決に着手するのは當然な事である。失業問題は資本主義的經濟制度の一疾患であるといふ見地からすれば、當面の救濟策の外、更に進んで疾患根治の手段を要するわけだが、議會政策を中心とする漸進的社會主義の勞働黨內閣がそれに何んな考へを有つてゐるかは、吾等の未だ聞かざる所であるから、茲に之を言ふ限りでない。

滿蒙鐵道驛傳競爭

吉會線敷設に反對する支那側の頑迷と夢

支那自身の經濟發展を阻害す

（第廿三信）敦化にて 木村紅班選手

吉敦鐵道列車（下）と木村選手

紅裙連の出迎へに感激する光榮ところか敦化站のホームには在留邦人の片影もない、その心細いところへ出迎へた、敦化の驛長代理だ、しかも日本語で、醉だけで一遍にこの支那人が好きになる。私は驛長室で好奇な眼線の十字火を浴びながら、教養の高い英國紳士の樣に誰にも彼にも、無暗矢鱈にサンキューを連發した。殊にこの若い驛長代理には、斷然ペチヤンコになつて謝意を表した「電報來ました、貨車直ぐ出します、パス無い？……よろしい〜サイン私する」俺は幾つかのレールを夢中で越えた。貨車の最後に聯結された緩急車の粗末な階段が、喜びのあはたゞしさでガタガタ鳴つた。

◇情のゴザが、暗にホノ白くぬつと突き出された現業員の厚い外套を感謝で受けた、差入れの樣に、陰鬱な留置所を思ひ出させる檻の樣な車の中、追ひかぶさらうとする暗を、危く支へてゐるカンテラの光そこに大きな歡喜の影が描き出された。

◇莫産を敷いてドツカと据はる、材料整理だ、手帳を覗いては、トランプ占の樣にならべる、吉會線問題、水運、水道、水力電氣、木村、鐵道經營、鑛山等々……

◇吉敦線百三十一哩は吉會線の一部で、所謂西原借款の中の一千萬圓前渡しがフイになつて了つてゐるのを今の松岡副社長がこれと關係して大正十四年時の支那交通部總長葉恭綽氏と契約を締結し、滿鐵が請負工事をしたものである、松岡、葉兩氏の偉大なる功績は論ずるまでもなく、日支兩國の經濟發展に貢獻すること甚大である、だが支那は今、維新だ、長足の進步を誇る日本でさへも、明治初年東京、横濱間に鐵道を敷設した時には、江戸の士族の一部が「異國の機械に帝都の土を踏ましむるは恥辱なり」と、品川八ツ山以東の敷設を頑強に拒んだ、當局は困惑の極み海岸を埋立てゝ、漸く品川、汐留兩驛を作り、當時の戯作に維新稱易業難成、藩政改革不可輕、未去因循固陋夢、既聞鐵道開拓聲 などゝいふのが流行したといふのだから、吉敦線敷設が如何に支那の頑迷連から惱まされたかが想像に難くない、況んや吉會線に至つてはヒスの細君以上難物である。

◇日本は何故この鐵道の敷設を欲するか、敦化より會寧、清津、或ひは羅津に到り朝鮮への出口を作るからだ、裏日本（最も敦賀に）との交通が開かれるからだ、更に詳しく說すれば、吉林省の繁榮と相俟つて經濟的發展の不均衡を救ひつゝある裏日本の隆盛を圖らんと切望するからである。しかしこれには色々の障害がある。第一は東支鐵道の平行線としてロシア側に異常な脅威を與へ、東支鐵道關係の露支當局者が必死の阻止運動をなすことであるが、第二は何時の場合にも禍する因循固陋の頑迷な人達が、吉林省の開發（水田）に入り込んでゐる鮮人の流入がこの交通機關の完成に伴つて驚くべき激增を告ぐるに至るであらうといふ狹量なる偏見嫌惡 第三は奉天派の要人が萬一北滿に反亂等の起りし場合、吉會線が敷設されてあれば裏日本より兵器並に物資の流入が容易で、之を中央にて制限するの策なく東北四省の完全な統一を危ふくするとの妄說 等でその實現が阻まれてゐるが、それにもまして之が完成を遲らしめてゐるのは支那當局が頗る虫のよい夢を見てゐるからであるその夢とは何か。

逮捕された露國官憲の護送列車に同乘す

彌次馬が驛の步廊まで殺到

（第廿二信）滿洲里にて 神藏白班選手

◇明くれば六月三日、三浦君の宅で朝食をしてゐる所に飛報來、國際列車抑留、クズネツオフ以下監禁、かうなると選手も何時のまにか本職の新聞記者に還元だ、先づ驛にかけつける、構內も構外も支那の巡警が物々しい警戒で大騷ぎ、ニキーチンホテル前には警官が四五名づつ立つてゐる、クヅネツオフ君は二階の二十一號室に、マルクス君は階下の十九號室に押し込められ、廊下には劍つき鐵砲の巡査が立ち塞がつてゐる、變化の少ない滿洲里では確に大事件だ、一警部が來て今日哈爾賓に護送するのだと敎へてくれる、一ロシア人が「昨夜一時頃、自動車一臺國境を突破して露領に入つた」と告げる、早速電報局へ飛び込むと日本領事館からもやつて來る

◇哈爾賓行きの列車は發車間際になつたが護送される筈のクズネツオフ君が來ない、萬國寢臺の名簿を調べて見ると英文で明かに「クズネツオフ」と書いてある、警官は例に依つてプラツトフオームで警戒する、彌次が態々入場料を拂つてプラツトホームになだれ込んで來る、大變な騷ぎだ、廊鐘が三つ鳴つた時に自動車一臺操車ヤードの方から大速力で走つて來て列車の側にピタリと橫づけになる中からクズネツオフ君、マルクス君それに滿洲里領事のスミルノフ君が出て來て、コツソリ列車內に消えた、記者もその後を追ふ、列車の中で名刺を通じても鄭もホロロだ、若い外交官がこんなことで血迷つてゐるのは怪しからぬ

◇今日は愈々最後の日だ、千田選手がさぞ待ちわびてゐるだらうと思ふと、列車の遲いこと、千田選手への引繼ぎは夜中の三時だ、それまでに寢入つては大變と睡魔と鬪つてゐる、やがて列車は興安嶺を走りぬけて齊々哈爾へと近づいた

◇身仕度をし待つ——愈東支の齊々哈爾驛に列車が着く、早く認めた千田選手が手を擧げて迎へ車と一緒に走る「御苦勢」「しつかり賴む」二人の間に固い握手が交される、五分の後には千田選手は自動車で省城に記者はそのまゝ長春へ

ラヂオ英語講座

大連放送局六月十二日午後七時三十分

講師大連彌生高等女學校茶谷茂

第十一回（第十一週第五課）

Going Abroad. 第五回

1. I hear you are going abroad before long.
2. Yes, I am leaving by the Shunyomaru next Sunday for England.
3. What are you going to study abroad?
4. To study English.
5. How long do you mean to stay there?
6. At least two years.
7. Then you will have plenty of time to look about you.
8. Yes, I hope so. I have never been abroad, so I am afraid I shall encounter many difficulties
9. Don't be afraid. Your fluent English will not meet with much inconvenience. By the way, have you made all your preparations for departure?
10. Yes, everything is ready.
11. Are you going to remain all the time in England?
12. No, half the time in France and Germany.
13. You sail over to America on your way home don't you?
14. Yes, I think I will visit America on my way home.
15. I wish you bon-voyage and safe return.
16. Thank you.

洋行

1. 近々御洋行なさるさうですね。
2. はい、次の日曜日に春洋丸で英國に向ふ積りです。
3. 何を研究に行かれますか。
4. 英語の研究に。
5. 何年位滯在の御豫定ですか。
6. 少なくとも二年位は。
7. では見物なさる暇も充分御座いますね。
8. はい、さう思つてゐますが初めてゞすから度々赤毛布を出すことゝ思ひます。
9. 御心配は御無用です、英語が御達者ですから甘いものです。時に御出發の御用意は出來ましたか。
10. はい、すつかり出來上りました。
11. ずつと英國のみに御滯在のお積りですか。
12. いゝえ、半分はフランスとドイツとに。
13. 御歸朝の際はアメリカの方へお廻りになるでせうね。
14. はい、歸りがけにはアメリカに廻りたいと思つてゐます。
15. 御航海の安全と無事御歸朝とを祈ります。
16. 有り難う。

五月中の大豆市況

豆信會社調査

五月中に於ける大豆の市況は月初の五限六・二三、六限六・二五、七限六・二六、八限六・二七を月中の安値とし銀市の不透明に氣迷ひ閑散だつたが邦商需口の

現物買

示現と且季節的に出廻減少の爲氣配強く期物亦相伴れ殆んど月中騰勢裡に終始した而して官商筋は其の獨占的に多量の手持あるより奇貨措くべしとて極度の賣惜みをして之れが市價の吊り上げを策し肩透をしようとしたものゝ如く窺知せらるゝので環境不良の粕界も無關心に又外輸不振に拘らず先高人氣濃厚に推移せるより漸次旗煎れものと利喰轉賣續出に活況を呈し上旬末には各限六・三〇臺に上伸びた然るに急騰には官商の賣物に忽然頭打ちとなつたが一面埠頭在荷の大半は邦商及官商筋の手持品なるに加へて奧地の在荷も主として官商系のストツクなる關係に著しく現物の拂底を來して居る買方主力も一般高値待ちの

狀勢に

人氣昂進して下旬に入りしが折柄現物高は煎ものを喫りて七限六・三九、八限六・三九と月中の高値を出した其後市況は仕手の一服に反落商狀を見るに至りしも何分當限の納會を控へて居るのと又銀市の九十五圓臺割りと邦商の現物買に又復人氣沸騰して五限六・五五と昨年八月以來の最高値躍進した、其後邦商の轉賣多かりしと且遠期は北滿筋の賣物續出に急轉落調を示し概して軟調裡に越月した其出來高は四、五一四車で前年に比し三一四車の增加を見た

五月郵貯成績

五月中滿洲內各郵便局で取扱つた郵便貯金は預入金額百三十八萬一千四百二十六圓、拂戻し金額百八萬一千七百五十圓で、差引二十九萬九千六百七十六圓の預入超過であるが之を各郵便局所別に調査すると奉天局の四萬二千圓、長春局の二萬一千圓、旅順局の一萬五千圓、大連南山麓所の一萬八千圓、大連西廣場、營口、鐵嶺各局の一萬四千圓、大連若狹橋、大連山縣通、安東縣の各局及大連山縣通局埠頭出張所の一萬圓等である

滿日詩壇

▲詩壇消息 曾て北京國史館顧問官たりし四川省の碩學朱壽長氏は現に重長洲文輝氏の顧問なる外二三專門學校に講學中なるが日本側作詩家と詩文を交換し遙かに文墨の誼を篤うしたき趣を以て成都日本總領事館を經て當地東詩壇同文社盟主田岡淮海氏に申込み來れり、同好有志の奮つて氏の厚情に酬ひられんことを祈る

滿洲日報 地方版

旅順

今度は輸出品の輸送方法を改善 近く當局に進達せん

内地から旅順に輸入されて來る必需貨物は鐵道輸送の關係から今日まで直送されず早くて五日乃至七日は空しく大連の埠頭に蔵積し急を要するもの丶みが荷受人のもとに發送されてあつたが、前伊藤驛長と城崎民政署商工主任の斡旋で其の弊は一掃された、然し今一歩進んで旅順市將來のために改善を要する問題は輸出貨物の取扱ひであつて内地又は奥地へ輸移入する場合海關手續として第二埠頭に一時荷卸をして漸く仕向地に發荷せねばならぬ煩あり且つ大連埠頭事務所が荷主代理として發送してゐる現狀で、この點が旅順よりする貿易上に缺陷があると云ふので近く之れが改善策を當局へ進達する由である、これは一面海關手續上の不備であるときないと共に他面旅順港灣規則にも亦改正を要する點があると云はれてゐる

動力機の檢査

ボイラー、エンヂン、内燃機、電動機等の不完全な爲めに時に蒸汽機關が爆發し人命其他に重大な障碍を與へてゐるので關東廳保安課としては極力機關の調査を行ひ不備なるものは其都度修理を命じ未然に其危險を防止しつゝあるが、旅順警察署管内には原動機取締規則に該當する原動機使用者は二百四十個に達し目下保安課技手によつて檢査中である、處で全滿洲の原動機は汽罐六百六十六、エンヂン二百三十二、内燃機（瓦斯オイルセール）七十八、電動機一千八百八十六で合計二千八百六十二箇所に及び大連、旅順、奉天の專任檢査技手三名では充分な檢査はで

教育會記念事業 毎年記念式を擧行し 教育會館も設立せん

既報の如く南滿洲教育會創立廿周年記念のため教育會主催で記念事業が行はれるが、決定した行事は左の如くである

▲九月廿二日 午前十時から旅順第一中學校にて記念式を擧行し勅語奉讀に次で式辭、祝辭、功勞者廿名の表彰あり十一時閉會式後會員の弔祭を行ひ、十一時半から總會を開催し、開會の辭に宣言決議あり、戰役將士の弔慰（代表の參拜者派遣）後、諮問事項を附議し閉會、其れより部會として（一）初等教育部（高女）（二）中等教育部（第一中學）は午後一時から四時まで協議會を開催し閉會

▲九月廿三日 は前日同樣第一中學校にて午前十時から（一）諮問答申（二）協議題の報告あり午前十時半閉會、直に講演會に移り十時半開會、零時半閉會、午後一時から後樂園で一般の招待宴を開催午後一時半から旅順運動場で運動競技會を催し四時閉會意義ある記念を終了散會するが參會者には記念寫眞帖を配付する

尚本會の記念事業としては教育會館の設置問題が目下委員の手によつて調査研究中であるが、多分實現するものとみられる、又記念式當日は學生兒童の學藝及び其他の展覽會を開催するが、旅順は一ケ所、大連は二ケ所、其他奉天、長春、安東、撫順、鞍山の各一ケ所に於ても同樣展覽會を催すことに決定した

夏の朝――大連大廣場にて

吉林

新開門と驛間に乘合自動車運轉 追つて運轉系統擴大

吉林副司令官公署參謀長熙洽氏の親戚に當る楊雨新氏は資本金五萬元の株式組織を以て「利民運貨汽車公司」を創設し、吉長、吉敦、吉海各鐵道に來省する旅客並に貨物の輸送を取扱ふべく省城市政籌備處及び各機關の同意を得且關係官廳の認可をも得てこの程先づ新開門、吉長驛間に三臺の乘合自動車運轉を開始した從來當地には幌馬車、四百廿八臺、人力車二千六百七十四臺もありて交通の利便に缺けたる處なきも是等馭車夫は勝手知らざる者と見込めば不當の賃金を強請し爲に一般惱まされてゐたものであるが乘合自動車に依れば驛新開門間片道僅に十吊（邦貨五錢）にして而も迅速且快も被らずと云ふので乘客滿員の盛況である、又當局に於ても一般荷馬車が馬匹頭數積載量に制限なく街路を勝手に通行する爲め幾度道路修築するも其一方より破損を免れざるに依り前記乘合自動車の成績に鑑み自動車を以て之に代へんとの意向あるので運貨公司に於て豫て奉天に注文中の自動車二十臺の到城を俟ち之が實現を見るに至るだらう、而も此の公司の株式に應募せる主なる者は副司令官公署々員を始め公安局關係者その他官吏を以て占め居る情態である

清潔檢査施行

初夏に入りても袷の入る日の多きは吉林昨今の天候、まさかそれで遲れた譯でもあるまいが民會の春期清潔檢査は近く日割を決定し總領事館の告示に基き在留民一般に心得書を配付して清潔檢査を施行することになつた

學務委員例會

吉林居留民會では八日事務所で先月の例會で委員附託となつて居た

燐寸會社の稻荷祭

吉林燐寸會社にては來る十六日その構内に在る稻荷大明神のお祭を擧行する筈にて目下着々準備中である餘興として素人相撲を大々的に仕組むの外支那手品と落語をも演じ日支各方面を招待する由である

瓦房店

千家管長動靜

既報千家管長には九日午後二時着列車にて多數官民有志の出迎へを受直に瓦房店神社に參拜し同夜はみどり旅館に宿泊、十日は改めて神社に參拜し正午より倶樂部に於て國體思想の講演をなし十一日急行にて熊岳城に向け出發した

寄附電話好成績

去る一日より八日迄募集中であつた寄附電話は申込數合計十六個其内日本人六個支那人十個で斯の如く多數の申込があつたのは當地電話開設以來の好成績で一は市街發展の意味にも解せらるゝ、尚本年度内には局長の盡力にて驛前に公衆電話一ケ所新設せらるゝ由である

左記事項を協議したるが小學校の兒童の增加率は非常のものであるが居留民の數は一向殖えず斯くて善後策を講ぜざる可からずと云ふ

一、小學校兒童教育委託料輕減につき滿鐵會社へ請願するの件

家庭研究會

既報奥田拓堂氏の提唱する吉林家庭研究會は十日愈小學校講堂で發會式を擧げた

釣魚競技大會

釣友會の休憩所落成式並に釣魚競技大會は既報の通り九日開原河畔に於て擧行された、當日強風の爲め會の方では氣遣つて居たが午前七時頃から自動車十數回で會員名譽會員および家族約二百名押しかけ午後一時爆竹を相圖に休憩所に集合して審査を行つて一等以下二十等迄及び等外十名に夫々賞品を與へ茲に富田會長は落成式の挨拶をなし新鮮なる各自の釣魚約五貫目を色々に調理し一同舌鼓を打つて歡談盡きず盛會裡に閉會したのは午後五時過ぎであつた

▲入賞者 一等坂口、二等矢野、三等荒木、四等江口、五等船原（以下略す）

開原

杉之原鮮銀支店長轉任

朝鮮銀行開原支店長杉之原秀春氏は今回長春支店に榮轉の事となり後任は元山支店鈴木仲之丞氏であると

警察の家族會

開原警察署の家族會は既報の通り九日午前十時より舊守備隊跡に於て擧行されたが砂塵を飛ばす強風も此處は設備完備して和氣靄々署長以下一同及來賓清水局長佐藤分遣隊長其他諸氏興盡きず運動競技はプログラム通りに進められ正午模擬店は開始され寶探しは始まる臨馬競爭に興趣益々湧き又福引ありて午後四時頃盛會裡に散會した

鐵嶺

關山巡査襲擊を遂に自白す 强盜六犯の女嫌の男

關山巡査襲擊の有力な犯人として取調を進めてゐた既報の强盜犯遼中縣南梁子溝生れ當時住所不定張岐山（三一）は峻嚴なる取調に對して包み切れず遂に眞犯人なる旨自白したので、大内署長は支那側警察代表者の立會を求め十日午後一時より訊問の結果茲に襲擊の眞犯人たる事を確むるに至つた、即ち彼は二年前巡警在任當時遺恨ある袁巡官に仇を酬ひんと長さ三尺柄の斧一挺を求め執念深くも機會を窺ふうちそれが圖らずも關山巡査を襲擊する兇器となつたもので、犯人は巡査を昏倒せしめ拳銃を奪ふや脱兎の如く敷島町より大手町に出で白塔下を西に線路を横切つて鐵嶺西に走り附近柳林に枯枝や草を以て巧に拳銃を匿して市内に歸り小遣ひ錢に困ればこれを出して强盜を働き一時は巡警に追跡されて交戰までしたが前後六回の强盜罪を犯し惡運强く逃げ延びてゐたものであること日支官憲立會の上罪狀明白となり十日午後四時支那側に引渡されたが、曳かれ行く彼は總てを觀念したもの丶如く好い落ちつきを見せてゐた、因に彼は女が大嫌いで只美味いものを食つて遊び働けば一攫千金を得たいといふ型の强盜であつたと

小孩の冒險 文無で昂々溪へ

直隷省保定府生れの趙彦彬（一七）といふ小孩は郷里で繼母の爲めに毎日虐待される苦しさから昂々溪に居る慈父の懷に入らんと叔母から現大洋十三元を貰ひそれを旅費として九日大連に上陸したが文無しとなつたので大連驛で苦力運轉列車の混雜せる際に紛れて乘込み鐵嶺まで無事に來たが十日朝發見され强盜の張岐山と共に支那側に送られた

夜店開き後る

十五日から開催の筈であつた松島町の夜店は諸般の準備が整はず豫定通りに運ばなかつたが遠からず開店出來る筈であると

滿鐵の賞與 今年は公平に

滿鐵では賞與期のこと丶て十日各所とも傭員に交附したが職員は二十日及二十五日に交附される由、今年は昨年のやうな不公平もなく平等に渡されるといふので社員は各所とも鶴首してゐる

熱の籠つた時の宣傳

當地に於ける十日の時の記念日は在鐵時計商の聯合主催によつて正午より宣傳音樂隊が市中を巡行してビラを撒布し、警察ではオートバイ二臺を運轉せしめて之れを援助し、機關區電燈局は正午を期し一分間汽笛を吹奏晝間點燈をした尚小學校では特に時間尊重に相應はしい歌を作つて全校兒童に合唱せしめ印刷物を持歸らせた

料理屋だけは相當に繁昌してゐる

勤務演習の召集期日

本年度勤務演習の召集期日は未だ決定を見ないが鐵嶺歩兵三十八聯隊に召集する期日は大抵歩兵科將校下士卒共に豫備は九月二十八日より四週間、後備は九月十二日より二週間の豫定であるといふ

射擊會好成績

九日の射擊會は南風强く天候幾分不良であつたが參加者頗る多く百五十餘名、成績も又從來と比較にならぬ好成績で一種四十三點、二種三十九點、特別射擊四十一點、拳銃四十七點を最高とし一種優等者三名には特に奉天守備二大隊長三島中佐の特別賞銀盃が贈られた

人事

▲瀋奇地方事務所長 赴連中のところ十日朝歸鐵
▲下山恭次郎氏 同上
▲齋藤元昇氏 同上
▲香月旅團長 幹部演習の爲め北方出張中のところ十日歸任

工場の決勝戰

遼陽工場のスポンジ野球リーグ戰は客月下旬から連續的に開催しつゝあつたが最後の優勝戰が九日午後五時から北哨グラウンドに於て擧行當日の出場チームは仕上、製罐の聯合と現場事務所であつたが十一對七のスコアーで現場事務所が優勝した

間島

前例ない穀物官給に 薄氣味惡い貧民 官憲は上前へを刎れ 飽迄も支那式の救恤

支那側が貧民救濟の爲め穀物を給與したことは間島に前例が無いので之を受ける貧民は寧ろ薄氣味惡く思つてをり一般からもアト腹の痛みを恐れられてゐるが、最近地方の官憲中、貧民と僞つて救濟米を詐取したと脅迫して貧民からいくらかせしめる者が各所に現れてゐるので貧民から怨嗟の聲が揚がつてゐる、今回の救濟米は調査の上配給してゐるので之を詐取することなど到底出來ないのである、種々出鱈目の名目を附して不法税を課徵する不正官吏は斯く言ひがゝりをつけて貧民の膏血まで絞るのである

五月中の鼻毛料 二萬圓に上る

在鐵九十人の藝酌婦が五月中に讀んだお客の鼻毛料は驚く勿れ九千七百五十九圓十二錢に上つた、それに十六軒の料理屋並に飲食店で上げた酒肴料が一萬百九十八圓三十七錢合計一萬九千八百九十七圓四十九錢が鐵嶺花柳界の總揚高で比較的好況であつたといふ、四月に比し三百三十六圓二十四錢の增收で女の美しく見える季節だけに

遼陽

金欲しさに放火 留守を頼れたを幸に 火事は大事に至らず消止む

遼陽大和通廿四番地の六叚頭屋の楊果方に本月五日撫順から來遼臨時に雇はれ居た馬貴林（二一）は九日主人が城内に牛肉買出しに行く故留守番を頼み蒲團の下に奉天大洋票千三百元を置きある旨を告げ外出し途中主人は兩替店に立寄り相場を聞く内時間立ち城内行を中止牛肉は本町で買入れ歸宅したるに布團を燒きたる附近が火を失し居るより大騷ぎとなり消し止めたが千三百元の現金が紛失して居るより早速警察に屆出でたので西關の山口巡査と巡捕が現場臨檢の結果馬貴林の行動が怪しいと取調べた結果留守番を幸ひ竊取の目的で放火した旨自白した由立てた、此の者は撫順で賭博に負け遼陽に逃げて來たもので他に餘罪ある見込みで取調中

時の記念 ビラを撒布

遼陽に於ける時の記念宣傳は十日午前六時モーターサイレンを吹鳴らして先づ宣傳日なることを告げ馬車人力車自動車等あらゆる乘物に時間勵行、時の嚴守等の小旗を立てて警察署では森警部、柴田警部補中村部長等が指揮官となりサイドカー自動車で宣傳ビラの撒布をなす等終日宣傳に努めた

炭坑々夫即死

煙台採炭所第一斜坑第八片で九日午前五時半頃作業中であつた採炭夫朱玉善（二こ）は卷揚機で十一輛連結した運炭車が坑口附近で停車したチエンの弛みでピンが脱落九輛目から連結が切れ運炭車は七坑から九坑迄急速度で下降前記朱玉善は運炭車に頭部を叩き付けられ即死した

安東

新義州學校組合會議員

空前の大激戰を演じた新義州學校組合會議員選擧は九日午前九時より公會堂に於て擧行された競爭激甚であつた爲め有權者の出足も案外に早く揃ひ午後二時半までに總數一千二百四票の内投票一千票を突破するの好況を示した、斯くて午後四時に至り投票場を閉鎖し直に開票したがその結果左の如し

一二四票大館宇一郎、一一五票高橋春一、一〇三票原賢太郎、九五票柴田祐光、九四票小川延吉、九一票野原藤次郎、八〇票足立秋生、七八票古山佐七、六票赤星巖、六一票永井寛龍、五六票西浦半助、五四票奈良井勘市

次點 四七票羽山嘉六、一八票桑原強太郎

總投票數一〇九六（無効三）棄權一〇七

◇

安東高等女學校四、五年生八十名は既報の通り愈ハルビン方面に修學旅行を爲す事となり戸塚校長引率のもとに來る十五日午後八時四十五分安東發一路ハルビンに直行し二十日歸校の豫定であると

◇

井上地方事務所長は十六日頃在安新聞記者有志を招待し鳳凰城に於て川狩會を催すべく目下準備中であると

◇

九日午前九時から驛前グラウンドで販賣對貨友クラブのスポンジ野球試合が行はれたが十一對五にて貨友クラブ大勝した

◇

安東高女職員團對地方事務所の庭球試合八日午後四時から女學校々庭にて擧行されたがドロンゲームとなつた

人事

▲吉田孤岳氏 有田局長見送の爲め來安滯在中
▲三木朱城氏 井上檢査官一行と同行五龍背滯在中

竊盜團嫌疑者

鴨緑江上の船中に根據を有する稀代の竊盜團一味三名の内一名は逮捕された事は既報の如くであるが逮捕を免れたる他の二名につき捜査中のところ七日夕刻支那官憲が下流三道浪頭附近に於て右犯人と同一人相の支那人を逮捕したる由にて果して眞犯人であるか否やを安東署がさきに逮捕せし犯人連行首實驗をなす事となつた

安東片々

安東署では六日、七日兩日に渡り市内飲食店及び雜貨店の清涼飲料水、果物の檢査を行つたが成績は槪して良好でたゞ支那商人の中に多くの不良品を發見した、これは昨年或は一昨年のサイダー、ビール其他の賣殘り品を其儘賣つてゐるもので當局では全部破棄せしめた

四平街

時間尊重の熱烈な宣傳 官民合同で

十日の「時」の記念日に一般市民に時の觀念を喚起する爲め四番通に金子時計店、三光堂時計店、濱野時計店、戸井呉服店、竹村洋行等の絶大なる後援と平井小學校長以下教員諸氏の熱心な贊助を得て「時」に關する標語を募集し最と成功裡に其終了を告げたが更に本日は警察署、消防隊の自動車並にサイドカーは轟々爆々の音を四平街の天地に響かせて全市限なく時の宣傳ビラを撒布し汽罐を有する會社工場に於ては正午を期し一齊に汽笛を冲天高く吹き鳴らし電燈會社は電燈を點じ更に同社は午後九時を期して一秒間電燈光力を減滅する外小學校並に公學堂に於ては講演をなす等あらゆる手段方法を盡し之を機會に將來時間勵行定刻尊重の觀念を徹底的に植付けることに努める處があつた

いとも盛大に東照寺の入佛式 二十九、三十日嚴執

當地淨土宗東照寺は現在の寺院建立以來入佛式を擧行せず荏苒今日に至つてゐたが愈來る二十九日三十日の兩日に亘り最と盛大に嚴執する事となつたが、支那開教區長吉武堯爾師を首め長春、大連其他沿線は元より遠く上海、天津方面に於ける知名開教師一堂に集まり一大講演會を開催し、翌三十日正午は驛前大和洋行に入佛式を擧行することになつたし、今其の順序を聞くに二十九日の夜を基點として稚兒の行列を作り中央大街を一直線に地方事務所前に至り茲より北に向け歩調緩々東照寺に到着し午後一時より入佛式法要を擧行する由にて、現住水野師は昨今稚兒の募集其他の準備に東奔西走殆ど寧日なき有樣である因に稚兒行列參加希望の向は裝束代其他の諸費用五圓を要し申込所たる大和洋行（電話二〇番）林寛一氏（電話一四八番）および東照寺に問合せられたいと

奉票暴落原因

奉天票の暴落は那邊にまで達するか殆と底止するところを知らぬので當地の商取引は少からず低迷の念に驅られて居るが、其原因は東三省官銀號が現大洋八百萬元の買付をなしたるに基因するとて、當地の支商は苦情をならべて居るが奉票暴落の原因は獨りこの買付ばかりでないのは明かである

營口

匪賊討伐命令

漸く高粱繁茂期に近づいたので各地に匪賊の横行を見るに至つたが奉天當局では各縣に嚴命し徹底的に匪賊の掃蕩をなすべく怠りたるものは嚴罰に處すると云ふので適切なる討伐方法を考究中であるが從來の如き討伐振りでは全く効果がないので本年は今少し徹底した討伐をなすであらうと

内地の體育研究 從來の型を打開 全國體育主事會議から歸て 山本教育主事語る

文部省主催の全國體育主事會議に列席し東京を中心にした體育方面の近況を視察し九日歸廳した山本關東廳教育主事は語る

會議の第一日は勝田文相の訓示あり直に文部大臣の諮問事項に入つたが、現局に鑑み體育事業の體系整備、これに關しての答申案は文部省の命令で動く學校關係の體育は問題でないから其れ以外の國體で文部省の命令で直に動かないものに對し文部省は與型机上論を打破して其等の有力なる團體と協調し統制を圖てることを決議した、其れから引續いて本會議に移り

一、文部省に體育局設置の件を附議した、これには地方に體育科を設けること、神宮競技に生徒の參加方を要望したが、文部省としては全國各中學校々長に諮問し意見を聽取してゐるので今後は參加してもよいと云ふことに決定し

一、體育主事の官制々定の件は申請中で有能なるもの丶海外視察派遣及體育大學の設置等が決議され現に進行中であつた次に建議案として

一、「體育主事會議」を通じて體力測定の必要あり」文部省として目下考究中であれば具體化する意嚮で案を進めつゝある

二、本年度から文部省主催で各地に於て體育講習會を開催し好成績を擧げてゐるに鑑み文部省に體育指導員を設け各地に派遣指導すること

等であつたが會議終了後二班に分れ各方面を視察した。然し自分は東京に滯在して體育研究所に至り現在全國的に施行されてゐる體育上の學術研究の見學をしたが特に其のうちでも松井技師の「兒童の遊戯制度による研究」小笠原技師の「運動後に於ける血壓陰性期」の研究は共に新方面の開拓に一新期限を劃するもので、小笠原技師の說によると運動をすれば其後に必ず血壓脈が底下し疲勞を覺える故に普通一般では運動は過激であると云はれ、これを推論して過激な運動は寧ろ身體に害を及ぼすものだと唱へられてゐるが小笠原技師は之を反駁する學術的研究と實驗をした、其れは運動と稱する程度のものでない輕いランニングを學校の生徒に試みた結果試驗すると矢張り血壓脈を底下してゐるのである、從つて運動の輕いもの又は激しいものでも同樣の陰性期は生じて來るので運動は過激だとのみ主張することはできぬ證明を得た、其れで技師は其の陰性期の繼續する時間の研究中であつたが、氏は東大醫學士として頭腦明晰であり將來を囑望されてゐる、其外全國的に知られてゐる吉田技師の「體力測定に關する研究」を見學したが、要するに體育研究所の使命は其の結果が實際問題として第二の我健全なる國民を作る淵源であるだけ各技師の熱心なる研究には愕いた其れから六月二日東京府下の各中等學校の體育研究を中心とせる東京府體育協議會に出席し府立第四中學校生徒の體操授業時間を參觀し第五學年の學生が全部金棒の體操に大車り、海老上り其他如何なるものでも揃つて美事に仕遂げたことは醴に全國一であると賞讃した魔文部省の石田技師は世界一だと主張してゐた、其れ程よく運動が徹底してゐるので校長に質した處、校長の說明は本校は都會に接近し最初は學術教育を主とした結果多數の不良學生が生れ、これではいかぬと德育の獎勵を主眼としたが、これまた體力の伴はぬために餘り香しくなく、遂に體育を以て精神の健全と德育の涵養に力を注いだ爲め今日では好成績を示すに至つた」との話であつた、處で協議會の席上滿洲を代表して何か挨拶をして欲しいとの希望があつたので參觀した結果に關し「この日本一の學生の體操振が全國に喧傳された時、參觀者が殺到した時、遂に眞面目なる體育を本旨とする體操がサーカスと墮しては體育の向上のため面白くないであらう」と述べて置いたが、實際同校生徒の全般的に體操の上手であることには感嘆した

◇

運動機具の賣行き狀況と其の傾向は大體に於て其の時代の運動競技種目の盛衰をバロメーターするものである意味から日本全國的に販路を有する一流の美滿津運動具店に到り調査したが、一番賣行の多いのは皮製バスケツトボールで一萬個位はスグ賣れて仕舞ふとめ話で、次はラグビー、フツトボールなどで野球類のものは悪い樣子であつた其れから日下文書課長の紹介で商工省に高橋博士を訪ひ「エネルギーの代謝による能率研究」の理論を聽いたが、實驗を習得するには一ケ月を要するとのことで、この研究法によると各自のエネルギーと能率が判り運動方面は勿論のこと事務能率の測定ができるのであつて是非實驗を研究し滿洲に於ても實施したらよいと考へた、尚ほ文部省體育課長北豐吉氏が國立體育研究所と關東廳體育研究所との提携を希望されたのは滿洲體育と母國の其れとの向上發展の上に裨益する處が多く願ふてもないことであり途中下の關で神田局長と逢つた際其の旨を傳へた、要するに内地の體育を目的とする運動熱は從來の型を打開して學究的に總ての點が改革されつゝあり劃期的の進步と發達を示してゐる、從つて文部省も亦大に體育指導獎勵のために特別の努力を拂つてゐる。

大連將棋聯盟特選 臨時棋戰 相談將棋（六）

香落 ▲七段 矢野逸郎 △三段 宮本金三 △二段 野口初雄

▲持駒 矢野 桂歩歩
△持駒 三歩

（盤面以下の手順）

▲七七銀 △九五龍 ▲七六銀 △八八馬 ▲二四歩 △同歩 ▲一二歩打 △同香 ▲三四角 △同銀 ▲同飛 △三三歩打 ▲三五飛 △四五角打 ▲六五歩打 △同銀 ▲同銀 △同龍

對局者の實感

（矢野七段曰く）端に行く手があり相だが、手廣くて讀めなかつたので敵馬の形を變へるべく七七銀と指したが此處は先に一四歩と仕懸ける方が總ての順が宜ろしかつた

（下手方曰く）上手の一四歩、一二歩、三四角の順には驚ろいた、斯う云ふ順に二人共氣付かなかつたのは實に呆れました。三三歩と先に飛を追ふ手順があつたから「ホツ」としましたが……絕對切れ筋と安心して居つただけに痛切に吾々の讀みの淺いのに氣付きました。

（矢野七段曰く）私が三五飛の時敵が四五角は宜い手です、一四桂と打つても四二玉と避けられて後、二七角切りが嚴しいので、一旦六五歩と敵龍の筋を止めました

觀戰雜記 三段 宮本金三

矢野先生が…「どうも端に攻める手が有るんだが」と云ひ乍ら七七銀と强く來られて下手が九五龍と避けた時は下手方大分得意でした。これも下手が打つた九六歩の手の爲めに勢ひ急戰に出なければならなくなつたのは明らかに下手の採つた策戰が宜かつたと云はなければなりません、次に上手が一筋を强擊して來た時は流石に二人共驚きました、こんな强い手があるならばモツと他に對策があつたかも知れませんでした。併し矢野先生も七七銀を立たず先に譜の通り來られたなら、乾度此局面より面白くなつた非と思ひます。

滿洲日報

19664

平安異香 (16)

葉多默太郎作　中一彌畫

非常線 (二六)

「お頭目の代りにあつしを斬つては」といふ高麗の三郎の聲が耳に入ると、黒住源八郎、指先で頬を突かれたやうに振向いて、

「……」

じつと三郎の顔を視てゐたが、ふつと、口が苦笑に歪んだと思ふと、

「心配するな三郎、放してやるぞ今直にでも。鰤網にかゝつた雜魚だからな」

「フ、ひどく見切のいゝお方だ。が、旦那、この鰤は到底網にはかゝりませぬよ」

「さうか。まあいゝ。歸つたら夢之助に云つておいてくれ、俺が健康を祈つてゐたとな。それから、遠からずお目にかゝると云つてゐたと云つてくれ。おい――誰か二人の繩を解いてやれ。いや、待て明日がよい、明日にしやう。今夜一晩、陣屋でゆつくり休ませてやらう」

夢之助が、今夜、何處かこの邊に上陸つたものとすると、彼獨特の盗術でもつて二人を盗み出し、此方の鼻をあかせやうといふつもりで、夢之助自身で忍んで來るかも知れない――といふやうな氣もするので、源八郎は二人の捕虜を今夜一晩囮に使つてみやうと考へたのだつた。

で、二人を引立てゝ、大物の陣屋へ連れて來た。こゝには先に漁師又五郎の妹のお秀が來てゐるので、それとは部屋を隔てゝ押閉めた。

捕繩はすつかり解いて代りに脚に足枷を入れたばかりで二人を寢床へ寢かせたが縁の下にも、庭の植込にも、門脇にも、邸外の藪の中にも、假にも物の隈といふ隈には殘らずといつていゝ程に嚴重に部下を配して伏せておいたのは云ふまでもない。

そして源八郎は待つた。が、遂に、犬一匹の聲も聞かずに黎明が來た。

「御上司、どうも駄目のやうですな。夢之助は昨夜上陸してゐないのではないでせうか」と、高倉四郎。

「いや、上陸つてゐる。上陸つてゐるだらう。どうもそんな氣がする」

「それぢや昨夜自分で來ないまでも、誰かを寄越す筈ぢやないでせうか。何しろ高麗の三郎、女面の小太郎と云へば夢之助の兩腕ですからね、それを捕れて見てゐるんぢや、どうも理窟があはない、と思ひますが」

「奴は、俺がこんな小者を痛めやしないと見抜いてゐるやうだ、捕吏も他のものなら、二三の乾分を捕つたんだから、喜んで使廳へ擔ぎこむだらうが、源八郎なら默つて放すだらう――と、かう思つてゐるのだ。で、奴は昨夜は何處かで安心して眠つたゞらう、此方で三郎や小太郎が安心しきつて熟睡してゐたやうにだ」

「さうですかね。ぢや一ツその裏を行つて二人を斬つておしまひになつては?」

「厭だ。俺は厭だ」

「ぢや一責めて責めて、夢之助の消息を吐かせませうか?」

「默つて二人を放してやつてくれ」

「さうですか。だが後に御組頭あたりから、兎や角云はれるやうな事はございますまいか」

「俺は俺だ。俺の仕事は俺の思ふやうにする」

「はー」

高倉四郎、二の句がつげない。云ひ過ぎたと氣がついて耳を赤くした。

「心得ました。左樣いたしませう。で、お秀は、如何――?」

「あの女には少し用があるから留めおいてくれ。それから、三郎と小太郎には誰かを跟けさせて、奴等の行方を見定めさせてくれ。こゝ一二里でよからう、大體の方角さへ分ればよい」

そして高倉四郎が立つて行くと源八郎はゴロリと横になつた。

軒に雀が鳴いてゐる。そして、格子の障子に日が差した。

「昨夜は」と、源八郎が思ふのだつた。「昨夜は酷い目に會つた。手玉にとつて翻弄された形だ。だが夢之助よ、俺も黒住源八郎だ。お主はあくまで逃るがよい、俺はあくまで捕つて見せるぞ」

それから、昨夜來の疲れで、うつらうつらとまどろんだと思ふと、そこへ、三郎等を跟けさせた使が歸つて來た、と云ふ報せ。

梅澤昇一派の御目見得狂言 けふから開演

新昇劇梅澤昇とその一黨は今十一日大連入港の定期船はるびん丸で華々しく乘り込み今夜から歌舞伎座で開演するが御目見得狂言「山形屋」は故澤田正二郎秘藏の名狂言で「赤城の月影」「雪の信州路」と共に國定忠次仁侠美談三部曲の一である、また「戀慕流し」は原京子氏の新作もので幕末天保年間雪深い北國のある港町に起つた戀と宿命の悲しい物語りである

川上樂劇園と高階哲夫氏 十四日乘込み

川上貞奴の樂劇園は既報の如く十四日うらる丸で來連、十五日から協和會館で開演するが、今回は特に帝劇音樂部教師高階哲夫氏が一行と共に來連し音樂の指揮に當ることゝなつてゐる、高階氏は山田耕作氏と共に我國音樂界の一大權威として知られて居り、ヴァイオリンは歐米各國でも日本の天才として多大の賞讃を博した人である なほ一行が持つて來る樂器は山田耕作氏と高階氏が佛蘭西で購入したものであるといふから氏の音樂指揮は一段の光彩を添へるものであらうと期待されてゐる

映畫 みたまゝ 鐵假面 協和會館上映

常に新機軸を開いて觀客を驚かす劍の巨人ダグラスがルイ十三世末期の王朝を中心に描き出した誠忠と友情と劍の物語りであるアラン、ドワンの監督振りは既に定評あるものであるが、此の大作品にもそれにふさわしい風格も猛烈なスピードを盛つて居る。ロツタウツド女史の脚色はさすがに女性らしき餘情を映畫に持たしめて居る點に於て非常に効果的であつた。ダグラス以下の配役は適材適所で少しも無理を感じない。アラン、ドワン、ロツタ、ウツトダグラス此れだけのスタツフで觀客は完全にファースト、シーンより此傳奇と冒險とローマンスに富む物語中に卷き込まれて行くがさらに觀客をアトラクトするものはヘンリー、シヤープの巧妙なカメラワークと壯麗なセツトの力である。セント、ガーメン宮殿の間道に揺らぐ光と影の交叉等はけだし怪奇的一幅の名畫であつた。此の映畫は三箇所が發聲映畫となつて居るが我國では設備が整はぬ爲獨白ぬきとなつて映畫に延びが來るのであるが、觀客にテンポのゆるさを感ぜしめないのは實に撮影の力である。最後に此の映畫には適度に愉快なギヤグが盛られて居ることに最後の四銃士手を組み、劍をかざして堂々と天國探檢の旅途に上り、ゼ、エンドに非ずしてザビギニングと結び悲しきダルタニアンの死を笑ひによつて結ぶ點等實に愉快な映畫である(島出生)

ダグラスの鐵假面 (協和會館上映中)

宮内省御用品
日英米佛專賣特許
必ず用ゐよと
味の素を薦めるのもをこがましいが實際之を料理に使つて間違なく必ず美味しく出來るからはかく云ふを許し給へ！
味の素
AJI-NO-MOTO
ESSENCE OF TASTE
宮内省御用達 味の素本舗 鈴木商店
おみやげ品
トランプ花札
エハガキ寫眞帖
渡滿記念火バシ風呂敷
額縁商 常盤號
大連市浪速町三丁目
御部 三河町一八
電話四五七〇・四七七六
初夏男女兒服
外出用 富士絹及クレプシン製
御通學用 ブラウス
各寸共豐富に出來揚りました
イワキ町
モリタヤ
電三四九六
●受驗準備
は頭が第一である◆頭のボンヤリした時◆頭のクシヤクシヤして學課の進まぬ時◆凸帽子印の常用
ノーシン
をタツタ一服のんでごらん忽ち頭はハッキリし思ふ存分面白い程勉強が
出來
る◆ノーシンは醫學博士■田貴孝先生◆御推奬の偉効藥にして◆ヅつうなどのむとすぐなほる◆論より證據◆すぐ試みられよ●
肺病、肋膜には
眞正 鱺(カワウソ)の肝(キモ)
(説明書贈呈ニセモノ御注意)
大連市榮町二
電二一三四二
發賣本舗 佐々木洋行
品質優良 白米
多少に拘らず御用命願上ます
大連市若狹町
米穀商 ◎ 志摩洋行
電話(三一六九)(四三四六)番
初夏の飲料に
レモンシロツプ カルピス
オレンヂシロツプ セイピス
コーヒシロツプ ウーロン茶
ストロベリーシロツプ レモンテイー
辻利茶店
辻利食料品店
電話三一八七番
新匠 涼風扇各種賣出仕候
各種岐阜提燈
御誂扇子團扇
大連市浪速町通
藤井夘扇舗
電話五八七四番
振替大連五三番
結納儀式用品調進所

コドモページ

懸賞童話(佳作) 雲雀の子

愛媛縣溫泉郡生石村 仙波重利

廣い麥畑がひろびろとはてしなくつゞいてゐました。雲雀の子供たちはその中につくられた小さなお家でだんだん大きくなつて行きました。

雲雀のお父さんとお母さんは可愛い四人の子供を育てるために毎日食べものをさがしく遠くの方まで出かけねばなりませんでした。

或る日のことであります。

長い間麥畑の上で遊んでゐらつしやつたお日さまが、夜になつたので遠くの遠くの山の向ひに歸つて行かれてからも、雲雀のお父さんとお母さんは歸つて來ませんでした。

「父さんや母さんはどうしたんかなあ。僕、お腹がペコペコにすいちやつた」

一番下の子雀雲が兄さん達の顔を見ながら言ひました。

「僕達だつておんなじことさ」

と他の兄さん達もてんでにお腹をおさへながら言ふのでした。そして今か今かと父さんと母さんの歸りを待つてゐました。

その時コト〳〵と外の戸をたゝく音がしました。

「父さんが歸つた」

「母さんが歸つた」

子供達は大喜びでてんでにそう叫びました。

しかし戸をあけて中へ入つて來たのは雲雀のお父さんでもなく、お母さんでもなく、近くに住んでゐるもぐらのおぢさんでした。

もぐらのおぢさんは雲雀の子供達の顔をじろじろ見つめてから申しました。

「お前達のお父さんやお母さんは何時まで待つてももうこゝへは歸つてこないのだよ。だから待つてゐたつてつまんないからおぢさんについておいで。そうすればうんと御馳走のある所へつれて行つてあげるよ」

御馳走ときかされたのでお腹のすいてゐた子雀雲はすぐもぐらのおぢさんの言ふ通りにすることにしました。

みんなまだ飛ぶことが出來ないものですからヨロヨロの足で歩きながらもぐらのおぢさんの後に從つて行つたのであります。

×

その晩だいぶん更けてからであります。

雲雀のお父さんとお母さんは珍しいたくさんの御馳走をうんとこさと背負つて、子供等のよろこぶ顔を想像しながら小麥畑のお家へ歸つて來たのであります。

「あなた、靜かですから可哀さうにみんな寢てゐるんでせう。あまり歸りが遲いものですから」

雲雀のお母さんはお父さんの顔を見つめてそう言ひながら戶をあけました。

所がどうでせう。家の中には子供達は一人もゐないではありませんか。

「おや、こゝにもぐらの足跡がある。可哀さうに子供達はあのもぐらにだまされて土の中へつれて行かれてしまつたのだ」

雲雀のお父さんとお母さんはせつかく取つて歸つた御馳走も投げすてゝ泣きました。

半分のお月さまが麥畑の上を淋しく照して、何處かでオケラがないてゐました(をはり)

修學旅行記 樂しい旅の一夜

大廣場小學校六年生 高濱次郎

寫眞をうつし終ると一同整列して北陵の門を出た。そしてまたもと來た道をひつかへして城內へと馬車を走らせることになつた。僕等は

「ニイヤン、チヤカ進上でカイ〳〵ホウナ」といつてキヤラメルの餘りをやると、ニイヤンは

「ホウ、シヤ〳〵カイ〳〵カンホージ」といつて喜んでゐるので、今度こそは少し早くすむだらうと思つて待つてゐると、やがて北陵をはなれた頃、ニイヤンは前よりも少しスピードを出して來た。

ふと山本四萬君を見ると、昨夜汽車の中でよく眠れなかつたとみえて、こくり〳〵やつてゐる。

馬車は相變らずがたく〳〵道を通つて行く。

一時間程たつてやうやく城內にたどり着いた。城內の所々に不景氣な巡査が立つてゐる。

僕等の馬車はだん〳〵元氣になつて、ほこりの中を走り續けた。

やがて城內を一週して常盤旅館に歸つた。

皆は急いで二階に上つた。しばらくするとお菓子が來たのでパリ〳〵食べ始めた。

僕は繪葉書に今日の事を書いてお家へ送つた。

それからふろふだをもらつてお湯に行つた。中に入つてみると誰もゐないのでまつ先に入つて汗やほこりを流した。しばらくたつと皆がガヤ〳〵入つて來た。二十分もたつた頃皆といつしよに上つた。

山本茂男君などはまだ洋服をぬいで入る所だつた。

僕は早速洋服を着て、藤根君等と旅館に歸つた。

しばらく休んでゐる間に夕御飯の仕度が出來て來たので、一同樂しく食ぜんについた。

やがて食事も終つて先生のゆるしが出たので僕等一班は集合して町へ散歩に出た。

僕は寫眞のベストフヰルムとお菓子を買つて歸つた。それから部屋でいろんな遊びをしてゐるうちに、ふとんがしかれたので、一人二人三人とだん〳〵ふとんの中にもぐり込んだが中々眠られない。あちこちで懷中電燈をピカ〳〵照す、茶目もゐて、しばらくはにぎやかだつたが、そのうちに皆は今日のつかれでぐつすりと寢てしまつた。

× × ×

目がさめると皆はもう起きて居た。僕はびつくりして飛び起き顔を洗つた。

荷物のせいりなどしてゐる間に朝食が出たので、今日行く撫順の話などをしながら、おいしく食べた。

先生の合圖で皆はリクサツクをかついで外に出た。あたりはもうとても明るいので、僕は橫井君と緒方君とに寫眞をとつてやつて驛に向つた。

兒童の作品 サーカス見物

嶺前小學校三年 小倉三郎

五月十日の晩お父さんと兄さんとサアカスを見に行きました。行つて見ると、人が黒山のやうにあつまつてゐました。

しばらくまつて中へはいりました。入口の右口は小山のやうな大きなぞうや、ぶたのやうなオツトセイがならんでゐました。もうはじまつてゐるらしく「コカ〳〵ドン〳〵」とがくたいの音がしてゐます。中へはいつてせきにすはつてゐると、むかふがはのまくの中から目もさめるやうな着物をきた女の人が馬にのつてきました。そして馬の上でさかだちをやつたり、でんぐりかへりをやつたりしました。そうのごはんのりや、がくたいの時は皆わらびました。

その中で一番おもしろかつたのは、空中とびとオツトセイのきよくげいでした。空中とびは目もまはるやうな高いブランコから九米突ぐらひはなれた所にあるブランコにとびうつるのです。その時にひや〳〵しました。オツトセイのきよくげいは大きなまりをはなの先にのせるのです。

かへりがけにはお母さんのおみやげにゑはがきを一組かつてかへりました。

童謠 學校ごつこ

大正小學校三年 杉崎速雄

がつかうごつこの
せんせいは
まい日まい日
キヤラメルを
しやぶつてばかり
ゐるのです
キヤラメルしやぶる
せんせいの
せいともみんな
キヤラメルが
おべんとうよりも
だいすきで
おけいこどきも
キヤラメルを
しやぶつてばかり
ゐるのです
ほんとにをかしい
がくかうです。

こひのぼり

伏見臺小學校尋二 吉岡千代子

私のうちにはこひのぼりがまいにちあがつてゐます。うちのきんじよの水をちやんがあさおきてなきさうなかほをしてゐても、こひのぼりを見るとにつこりわらひます。ほんとにかはいいです。きのふはあめがふつたのでこひのぼりがないのでさびしいでした。

私は、はやく五月のせつくがきたらいいとおもつてゐます。こひのぼりは、かぜがふくのでおしりつぽがアカシヤの木にひつかゝつたり、さをにひつかゝつたり、しりつぽがやぶれたり口がこはれたりするのでほんとにこまります。

毒蛇のダンス

見ただけでも身の毛のよだつやうな氣味のわるいコブラ、それは印度やアメリカなどの熱帶地方に棲んでゐる恐ろしい毒蛇です。ところが印度人の蛇つかひはこのコブラを踊らせることがたいへん上手で、へうたん笛をヒヨーロホロロと吹き出すと箱の中のコブラは平べつたい鎌首をヌーウツと持ち上げ、まるで催眠術にかゝつたやうにフラ〳〵と笛ひ出し美妙な笛の音につれて面白く踊り廻る。毒蛇を踊らせるのだからまことにけんのんなやうですが、豫め毒腺を取除けてあるから嚙ひつかれても決して心配はないのです。

學校だより

◇遠足 伏見臺小學校は十三日に全校遠足を行ふ

◇野球試合 大連第二中學校では十三日の放課後團別野球試合を行ふ

新刊教育書紹介

▲教育論叢(六月號) 形式教育と非形式的教育及兩者の交涉、誤り解せられたる一つの道德教育論、讀書の心理、理科教育の根本問題、其の他教育隨筆教育春秋、體驗記錄其の他(五十錢東京牛込區赤城元町文教書院)

ニドメノ 大チャンノタンケン (59)

ハルミチ作 ジラウ畫

大チャンノ センスイテイハ モリノマワウヲ ノセタママ オキノハウニムカツテ イキホイヨク ハシリダシマシタ。オドロイタノハ マワウデス。セマイカンパンノウヘデ ウロウロシテヰマス。

大チャンハ センスヰテイ ヲ オキヘ オキヘト ハシラセマシタ。ソシテ シバラクノウチニ シマノカゲハ ミエナクナツテシマヒマシタ。ソノトキデス。大チャンハ センスイノ ハンドルニ テヲカケマシタ。

センスヰテイハ シヅミハジメマシタ。マワウハ アワテマシタガ モウダメデス。マタタクウチニ センスヰテイハ ウミノソコニ フカクシヅミ マワウハ ウミノウヘニ ポツカリトウカビアガリマシタ。

驛傳競爭所要時間の投票入賞者決まる

一等は大石橋の山尾マツさん　適中者は合計十名

二十日二時二十二分……オートバイ……へ集注された六萬三千二百八十五票の驛傳競爭所要時間豫想投票は十一日午後から延時間百二十時間を費して社員汗だくで整理をなしたところ適中者十名(大連四名、長春三名、大石橋、普蘭店、哈爾賓各一名)一分差が十七名、二分差が二十六名、三分差が二十七名と極めて接近した投票が續出し前後一時間以内の差のもので一等から五等まで合計三百二十六名の入賞者を定めることの出來る好成績を示した、十一日午後一時より大連署高等係灘警部補立會の上に嚴正なる抽籤を行つた結果一等オートバイは大石橋石橋大街九四山尾マツさん當籤し、二等以下夫々別項の如く決定した、賞品贈與は追つて日取を定めて發表する豫定である

一等　オートバイ(一名)

大石橋石橋大街九四　山尾マツ

二等　蓄音機(五名)

普蘭店滿鐵社宅　中山勝海
大連市山城町二番地　淺利カン
大連汽船會社々員　高野資郎
哈爾賓滿鐵事務所員　伊藤新太郎
長春八島通一番地　井上康男

三等　腕時計(二十名)

長春驛勤務　飯田力
大連市兒玉町一　淺利マサル
長春敷島通四ノ六　德滿今彦
大連市乃木町六木村方　笹井艶子
―以上適中―
大連市惠比須町五四ノ三ノ一八　黑梅吉規
旅順市朝日町一ノ一五　伊豆輝
大連市沙河口霞町　成瀬惣太郎
大連驛勤務　島末春馬
大連市朝日町八　池田繁次郎
大連市沙河口大正通八五　大久保ワキ
奉天信濃町二二　齋藤博
大連市桃源臺一五九　高野昌之
大連市眞金町八四ノ三　横澤新太郎
大連市惠比須町九五ノ三　五十嵐敏雄
大連市近江町一五三ノ一ノ一　山田繁子
大連市乃木町一一　堀切鶴雄
大連市眞金町八四ノ三　横澤鐵太郎
大連市惠比須町五四　粟飯原胤麿
大連市霧島町七一　海老塚球子
鐵嶺南三條通　小森啓治

四等　本紙購讀券(三ケ月分五十名)

大連沙河口三丁目北十一　田代敏彦
―以上一分差―
大連兒玉町　中野清一
大連常盤町　藤田由之助
大連西公園町　高室きよ
吉林新開門外　竹内彌八
大連惠比須町　市丸善正
大連久方町　安武柳條
大連黄金町　井浦ヨシ
大連聖德街　阿部セツ
鐵嶺緑町　眞鍋潤ニ
大連日出町　今井トミ
周水子　美濃勇一
大連聖德街　山内久子
大連沙河口霞町　平山敏子
大連仲町　福田政子
橋頭　高橋鐵吾
大連山城町　川波勝幸
大連柳町　清水三郎
安奉線通遠堡　引地武雄
大連沙河口大正通　三浦柳子
大連濱町　榎田繁良
大連惠比須町　降旗拱三
開原福昌街　川瀬次郎
大連沙河口眞金町　佐々木清永
大連千葉町　早川節子
大連播磨町　北川文子
大連聖德街　野末始子
―以上二分差―
普蘭店滿鐵　布川一夫
旅順明治町　駒井春夫
鐵嶺若竹町　岩滿紀久
橋頭　高橋とみ子
開原刎鹿大街　中村初代
鞍山北三條　西村文子
鐵嶺宮島町　小林竹由
開原福昌街　大江高淳

五等

本溪湖　近藤重利
旅順高崎町　山根ヨシノ
旅順明治町　高木節子
奉天紅梅町　安田秀子
大連白金町　岡野保
大連千葉町　小川七祿
大連加茂川町　安富ミチ
大連千歳町　小田實
大連沙河口　小島末彦
大連驛　芹澤菊次郎
大連聖德街　國光一男
大連山縣通　宮地ジヤウ
大連大和町　根津文平
大連白金町　稻垣甚兵衛
大連驛　王忠和

(以上六分差)▲奉天井上昇▲通遠堡引地ヨシコ▲新義州木村枚治▲普蘭店布川俊雄▲大連橋本やゑ子▲同三木満于夫▲同大出シゲ大連▲今出惠美子▲同笹岡英敏▲同中村邦彦▲同是枝良正田久▲横澤陽子▲同岩崎芳男▲同原貴子▲大連磯隠桐▲同劉方有▲同北河菊次郎▲同佐々木とし子▲長春黒澤忠夫▲大連後藤君江(以上七分差)▲旅順木村久美子▲同野崎ハル子▲鐵嶺遠藤良子▲大連久保愛吉▲同山本憲▲同小柳恒之助▲鐵嶺佐武キヨ子▲長春河村孝一▲奉天稲士重雄▲大連野口末吉▲同相馬みのる▲旅順堀井德子▲大連宮村三代▲同歌川四郎▲同原田禎三(以上八分差)▲大連渡邊進▲同久住精一▲鐵嶺岩滿輝雄▲大連榎山キクエ▲同三木修藏▲同味喜國吉▲同戸田恒男▲同岩崎良平(以上九分差)▲大連船田九一▲同高野清▲大連野坂敏次▲同小倉千世▲旅順田中耕作▲長春野口孝稲▲大連堤佳辰▲同内山新治▲旅順田中ツネ子(以上十六分差)▲鐵嶺濱藤一二▲金州竹内孝子▲大連田中武夫(以上十七分差)▲大連木村良吉▲鐵嶺松元一雄▲大連光田佐多▲同清水シヲ▲同秋山清▲普蘭店赤堀茂▲大連堀一(以上十八分差)▲鐵嶺濱藤きく子▲大連江口キサ子(以上十九分差)▲普蘭店崔世安▲大連中澤萬吉▲鐵嶺松元ユミ▲大連神田泉一(以上二十分差)▲大連金ケ江仁一▲同古川而平▲鐵嶺遠藤和子(以上二十一分差)▲大連村井正志(以上二十二分差)▲大連山崎滿壽敏▲同前山武(以上二十三分差)▲大連松田アイ▲金州竹内輝子▲大連片岡峰雄(以上二十四分差)▲鞍山今井良雄(以上二十五分差)▲大連香川幸弘▲旅順土山悦子▲同片田梅一▲大連林繁美子▲旅順岩田俊雄▲大連齋藤すゞゑ(以上二十六差)▲大連坊昌子▲同堀維▲同米澤政治▲同大串喜策▲同牧野裕(以上二十七分差)▲撫順近藤長之輔▲通遠堡引地芳己▲大連久高浩▲同神谷金一郎▲同大串正三郎(以上二十八分差)▲大連中村ミサ▲同木下紋太▲同佐々木利成▲同加藤逸男(以上二十九分差)▲大連關タツエ▲同川本キク(以上三十分差)▲大連本多靜(以上卅一分差)▲長春野口君子▲大連秋野房之助(以上卅二分差)▲大連ヨ榮吉▲新義州金明旻▲旅順末次芳枝(以上卅三分差)▲大連野本靜江(以上三十四分差)▲大連加藤和子(以上卅五分差)▲大連三根又次(以上三十六分差)▲大連芹澤敬(以上三十七分差)▲大連春秋仙之助(以上四十一分差)▲大連宗藤卯一▲同原口淳子▲遼陽磯村治太郎(以上四十二分差)▲大連西尾繁▲同清水千秋(以上四十四分差)▲大連龜井光作(以上四十五分差)▲大連渡邊一美(以上四十六分差)▲大連川本健一(以上四十七分差)▲大連形山林三郎(以上四十八分差)▲大連工田タカ子(以上四十九分差)▲大連高崎季人▲同原田義雄▲海城鬼塚公男(以上五十分差)▲大連有松吉三(以上五十一分差)

本紙購讀券(一ケ月分二百五十名)

普蘭店布川ま▲大連横澤マズ▲同横澤滿洲美▲同岡島乙一(以上三分差)▲大連羽根木清▲同市丸テイ▲同笹岡常春▲同渡部勝彌▲同平田富▲同永井實▲同相馬次平▲同篠原重義▲鐵嶺德永藤市▲撫順望月好直▲鞍山志村八千代▲大連佐々木実代子▲同鈴木うね▲同片岡清松▲同松田正夫▲同中垣弘▲同横澤金吉▲同岩崎節男▲鐵嶺眞鍋義明▲大連張崇緒▲同橋田愛子▲同三木禮▲同張旅福(以上四分差)▲大連奥清三▲同横澤新▲同嶺家ヨシエ▲同喜入寶助▲同石垣松吉▲同戸松岩雄▲同篠原芳磨▲同西澤イネ▲同内藤武雄▲同由井滿子▲同田口武夫▲同濱田精三▲長春德滿照子▲鐵嶺岩滿繞子▲旅順泉水千東(以上五分差)▲大連内キヌ▲奉天北澤春子▲橋頭石原靜子▲大連宮本喜久次▲同田中コヒナ▲同清水ヤス▲同范〃福▲同原清▲同中江精一郎▲同篠原エイ▲同小林芳子▲同曲垣恕▲同市丸芳久▲同金ケ江仁一▲同影山謙二郎▲鐵嶺岩滿金敏▲同萬安三之助▲同佐竹恒吉▲朝鮮裡里角谷壽一

爾ミヨノ▲同冠木常八▲同濱野健三郎▲鐵嶺岩滿國雄▲大連揮山昇〃▲同松井修三▲鐵嶺鴨澤敏郎(以上十分差)▲大連江崎熊夫▲鞍山重山富治▲同三浦サヲ▲同山田柳治▲同星太郎▲鐵嶺岩滿雪子(以上十一分差)▲大連小森美好▲同池谷清▲旅順松野爲吉▲大連池田忠義▲同山田三平▲旅順淺野友一▲大連竹内榮▲同三浦ヒデ▲同花澤信子▲同高森靜▲同榎田キミヲ▲同穗積嘉夫▲鐵嶺鴨澤弘▲大連松川緑淵▲鞍山重山康祐(以上十二分差)▲大連泉屋イマコ▲同阿部清治▲同山崎長七▲鞍山堀コナミ▲大連深野ひな子▲同山田裕子▲同岩崎フミヨ▲鐵嶺岩滿虎二(以上十三分差)▲大連森トシ子▲安東菅野順藏▲大連杉本新▲同藤森賢一郎▲旅順中澤豐子▲大連井上マスヨ▲同辻綾太郎▲伊地知季晃▲同佐藤礎兒▲同川相治郎▲同諸麥春美▲同中村重郎▲同趙公信▲鐵嶺鴨澤シズ▲大連杉村正志(以上十四分差)▲大連楠正陸▲鐵嶺遠藤協子▲大連酒井玉子▲同大友親(以上十五分差)▲鐵嶺鴨澤ハマ▲大連松井寛二▲同市丸三郎▲鐵嶺清

幸運の人を

驛傳競爭所要時間豫想投票は十日本社に於て開票されたが、夥しき票數に係員は轉手古舞ひ、寫眞はその忙しい開票室の光景

神宮奉頌唱歌の歌詞を募る

文部、内務の兩省で

文部、内務兩省にては神宮奉頌歌歌詞の募集を六月一日附の官報で發表し關東廳學務課へも其の規程の通牒があつたので、滿洲神職會では各關係官公署及び神職支部に右の旨を通報した。

歌詞募集要項

一、歌詞は天照大神の神德を奉頌するものとす
一、歌詞は今秋行はせらるゝ神宮の式年遷宮の際は勿論神宮の參拜、遙拜其他適當なる場合に奉唱するに適するものたること
一、歌詞は小學校兒童の歌ふに適する程度のものたること
一、歌詞は二節又は三節とし一節の長さは四句とす
一、歌詞中の漢字には振假名を附すること
一、募集締切期限は來る七月十五日とす
一、應募歌詞は一人一篇に限る
一、應募者は宿所氏名を歌詞及封筒に記入せず別紙に認めて嚴封し之を歌詞と同封して募集期限内に到達する樣文部省圖書局宛に差出すこと尙ほ封筒の表面には「神宮奉頌唱歌」と附記すること
一、用紙は半紙とす
一、入選歌詞の作者氏名は官報を以て之を發表す
一、入選者には夫々金百圓乃至金千圓の賞金を贈與す
一、入選歌詞の著作權は文部省に屬するものとす又該歌詞を使用する場合には之を修正することあるべし
一、應募歌詞の原稿は一切之を返附せず

支那巡警が銃劍で邦人運轉手を突き刺す

華商へ督促に行つた邦商店員を拉去せんと自動車に飛び乘り

【奉天特電十一日發】奉天春日町七字治商店山岸懋は店員藤井政次(三七)を伴ひ十日夜十一時頃石炭代賣掛金一千四百圓取立の爲大西邊門外支那商昇甫號方に到り今日まで再三督促に對する曖昧なる態度を責め同夜は先方の指定により同時間に赴ける處、夜中の一時でなければ主人が歸らぬとてまたもや支拂延期を要求するので辛抱し切れず嚴重要求しその不都合を難詰したのを支那人店員は何か惡ざまに報告せるものと見え、支那巡警數名入り來り山岸等を公安局に同行せんことを求めたが應ぜず山岸等は乘り來つた自動車によつて歸途に就ける處、巡警等は之を拒んで肯かず、内二名は自動車に飛び乘り千代田通りまで進入せる上携帶の銃劍にて運轉手寺田泉(二〇)の肩を突き刺し深さ一寸の傷を負はしめた、寺田は之にひるまず千代田通りの日本警官派出所に自動車を乘りつけ訴へ出たので途中一名は逃げ失せたが、圖々しくも附屬地内まで同車し危害を加へた巡警一名は尙同乘しをれるため取敢ず本署に引致取調べ中で、支那側に嚴重抗議のはずである

浪速町夜店で排日扇子を密賣

警察高等係の眼が光る

日一日と暑氣が加はつて扇屋の書入時となつたが、最近浪速町の夜店で「新日昏歌」と稱する排日宣傳歌を印刷した扇を密賣し密かに排日思想の喚起に努めてゐるやの不都合な夜店があるので大連署高等係では十日夜一齊に浪速町の支那人夜店を臨檢する處あつた、右扇に印刷されてゐる「新日昏歌」は日本の山東出兵を侵略主義の現れとなし猛烈なる排日歌詞を綴つたものである、出所は南方支那方面らしく而もこの扇の密賣により關東廳お膝許の治安を亂さんとしたもので、既に一部分は市中に賣り出されてゐる模樣である

石下新義州間で機關車脫線

【奉天特電十一日發】十一日午後七時十分奉天着豫定の釜山發奉天行き第五旅客列車が朝鮮石下新義州間を進行中、機關車脫線し安東から救援列車を急派し一時間四十分遲延して出發した、これが爲め同列車は四十分遲れて奉天に到着した

『マラリア療法で精神病は全治しない』

福岡地方裁判所における小柳博士の鑑定パス

【大阪特電十一日發】福岡市外箱崎町野口方西村イトが、夫益次郎の禁治產宣告取消を益次郎の實父三五兵衛を相手に福岡地方裁判所に提起した事件は、原告が益次郎の精神病は斯界の權威服部六郎博士の發見したマラリア療法で全治したと申立てたので諸岡存、小柳保三郎兩博士等の鑑定となつた結果、小柳博士はマラリア療法は病勢を中止はするが全治は出來ないと鑑定し、諸岡博士は全治すると鑑定して説を異にした、服部、諸岡兩博士とも小柳博士の弟子であるだけに學界の興味を惹いてゐたが、訴訟提起後四年目の十日古賀裁判長から請求却下の判決あり小柳博士の全治しないといふ鑑定が採用された譯である

奉天の時の記念日

奉天に於る六月十日の時の記念日當日は正午の午砲を期し市内各工場、機關車の汽笛を一齊に鳴らし各寺院の鐘は一時に撞き出された、尙各學校に於ても生徒兒童に對し夫々時に關する講話あり午後一時半から音樂隊を先頭にせる裝飾された四臺の自動車には時の記念日と書いた布を以て飾り立て、宣傳ビラを撒布し乍ら市内各所を巡行し又ユニホーム姿のボーイスカウトは總出で市内各要所に立ち正確なる標準時計を携帶して通行人に一々時計を正し且市内の主なる商店を戸別訪問して時計の正確を調べ一方警官隊は會社等を尋ねて正しい時刻を指示するなど最も意義あらしめた

大連一中マラソン

大連第一中學校では十日午後團別三哩マラソン競爭を行つたが團別では白、赤、紫、青の順で個人成績では左の如く入賞した
一等石川(十七分十五秒)、二等吉村、三等村岡

けふのラヂオ

昭和四年六月十二日(水曜日)
自午前十一時　相場(株式、各地相場)
自午後〇時三十分　相場(各地相場)ニユース
自午後三時三十分　相場(株式、各地相場)ニユース
自午後七時三十分
一、ニユース
二、英語講座　第五講洋行　大連彌生高女校　茶谷茂
三、マンドリン　イ、母の愛(ロツシ作)ソロ　ロ、第三前奏曲(カラーチエ作)　伊藤十五郎
四、義太夫　中將姫雪責の段　淨瑠璃　友之助　三味線　豐澤友代
五、長唄　助六　大檢路
六、支那唱　廣洗莊　唱　常桂花　師付　馬文芳
七、料理獻立
八、天氣豫報
九、ラヂオ體操(初心者練習、熟練者運動)

右者昭和四年四月十八日限り解傭致候間爾今當店と一切關係無之候
大連西崗子　中和電氣行　佐藤實

愛慾の窓（6）

戸川貞雄作　浅枝次朗畫

死の接吻（六）

久彦は、しかしその錯覺を拂ひ退けるために、帽子を右手で脱ぐと、激しく頭をうち振つた。オールバックの髪がヘサ／＼と揺れて青白い彼の額に被さつた。それを指でかき上げながら、彼は何か目に見えないものに牽かれるかの如く、背後を振り向いてみた。すると丁度友永の同伴の婦人も、山路の登りで、パラソルを斜にしつゝ久彦の方を振り向いたところだつた。

——似てゐる！これは錯覺ぢやない！あゝ、それにしても餘りに似過ぎてゐるではないか？他人の空似にはちがひなからうが、あまりによく似てゐる！

彼は慌てゝ顔を婦人の遠い視線から外しながら、心で叫ばずにはゐられなかつた。が、彼のさうした驚愕などにはもとより氣付かう筈はなく、人の好ささうな友永は、久彦の振返つてゐたのを認めると

「……失敬！東京でもう一度ゆつくり會はう！左様なら！」

と叫んだが、つゞけて如何にも氣輕な人間らしく

「……草野君！急いで降りたまへ！きれいな女學生の團體が行つたぜ！あれに追ひつきたまへ、君の足も輕くなるだらうぜ、はツは、、、」

久彦は苦笑の顔を俯首けながら、とぼ／＼と降りはじめた

あてな美しい婦人を細君に持つて、あの男は有頂天になつてゐる、或ひは新婚旅行なのかも知れない、さうひそかに思ふと、もう一度あらためて苦笑しないではゐられなかつたが、その時全く思ひもかけない感情が彼の胸を掠めたので、彼はどきりとして立ち止まり、おど／＼とした眼付であたりを眺め廻した。が、もとよりあたりには誰の人影も見えなかつた。よし何人か通りかゝつた人があつて、久彦のおちつきを失つたその刹那の顔付を目にしたところで、容易には彼の心を掠めた暗い感情を見通すことは出來なかつたにちがひない。

久彦は、友永に對して重苦しい感情を感じたのである。鉛のやうに重たく心にのしかゝつて來た感情それは嫉妬と名づけてよい感情だつた。

——嫉妬！おれは何うかしてゐる！

と、彼は唇を噛みながら呟いた。

——いや／＼、似てゐた、それがいけないのだ。おれは憑かれてゐる！死んでいつた彼女に憑かれてゐる！この憑物を拂ひ落さなければいけない。だが、おれにそれが出來るだらうか？先刻もさうだつた、先刻の地獄谷の死の誘惑もつまりこの憑物のせゐだつたのだ。そしてこの忌まはしい嫉妬の感情もさうなんだ。

彼はわあつと大聲でも擧げて、一散に山路を走り下りたい衝動を感じた。が、彼のやうな人間にはそれは單に衝動だけのもので、大聲に喚くかはりに、彼はひそかに涙含んだのである。涙含んだ眼を足元に落して、力無い歩調で、彼は山毛欅の若木の下藍や、杉の樹立の傍を湖尻の方へと急いだ。

徑がひらけて來たかと思ふと、彼の眼の前には、はるかに蘆の湖の水面が、きら／＼と光つて映つた。途端に、ボーと汽笛が鳴りひゞいて、棧橋のところに浮んでゐた一隻の汽船が、タツ／＼と湖面へ辷り出して行つた。

「……旦那、あれにはもう間に合ひませんよ！次の汽船までお待ち下さい、いえ、直出ますよ」

と、切符賣場の男は、久彦の顔を見ながら云つた。すると湖面へ辷り出した汽船から、白い顔がいくつもかさなり合ふやうになつて棧橋に佇んでゐる久彦の方を向いた。あの仁科美知子達の一團であつた。彼女等は遠ざかりゆく汽船のなかから、白い半巾をひら／＼振つて、彼に茶目氣半分の別離を告げてゐるのであつた。

（一五）

お茶の効用

佛教にて地獄極樂が來世である様に思つて居たのが現在である様に茶道も樂隱居の暇つぶし位と思つて居るのは間違ひにて實は現生活上日常に應用して始めて眞の茶道の精神といふのであります。

茶道の不思議なる力の一例を申せば茶道具でも美麗なるものや形の正しく立派な美しいものは誰も其美を觀賞し得ます、併し老練なる茶人等が最も賞翫するものは普通の人々の醜悪とするやうのものが多い様です。

例へば薩摩燒や九谷燒の美麗な繪付の茶碗よりも伊羅保とか樂燒とかの様な一見醜なるものを侘びます。又金銀の茶杓よりも竹の茶杓を喜びます。これは繪畫にしても、漆器銅器等皆そう云ふ傾向があります、これ等は即ち茶道からの特別教養から來て居るものであります。

おなかのはなし